

丸山製作所

PRODUCT CATALOGUE

VOL.6



丸山製作所 製品カタログ VOL.6

 株式会社 丸山製作所

〒136-0071 東京都江東区亀戸7-5-1
Tel:03-3637-4340 Fax:03-3683-7553
www.k-maru.co.jp info@k-maru.co.jp

 株式会社 丸山製作所

 株式会社 丸山製作所



子どもたちの笑顔が 続く未来のために



おかげさまで創業78年
マルヤマは安全と安心を皆さまに届けるべく
身近なインフラを支えてきました。
これからも笑顔あふれる公園づくりに
安全と安心の防災社会のために
私たちはいつの時代も社会に必要とされる
集団を目指しています



はじめにお読みください

カタログご利用にあたって

- 掲載製品について
製品によっては、品質の改良等により、寸法・仕様・カラー等、予告なく変更させていただく場合があります。予めご了承ください。
- 納期について
ご注文いただいてから生産する製品および海外から輸入する製品は、納期について確認が必要です。詳しくは担当営業までお問い合わせください。
- 製品詳細について
カタログに掲載されていない仕様説明・図面等、さらに詳細な資料が必要な場合は、担当営業までご請求ください。
- 寸法表記について
カタログに表示されている製品寸法・図面は、特に指定のない限り、すべてmm単位で表記しています。寸法表記の記号は以下の通りです。
W=横幅 D=奥行 H=高さ φ=直径 t=肉厚
- 印刷のイメージについて
カタログに掲載されている写真等のイメージは、印刷インクの性質上、実際の色と異なっている場合があります。予めご了承ください。
- カタログの記号について



遊具の対象年齢を表しています。



分解した状態で梱包・搬送されるため現場での組立作業が必要な製品を表しています。



現場据え付けの際クレーンが必要な製品を表しています。

運送・施工等にかかわる諸経費について

- 車上渡しについて
輸送車の車上での受け渡しでは、荷下ろしのために重機が必要な場合があります。ご注意ください。詳しくは担当営業へご確認ください。
- 組立・据付について
製品によっては組立をともなう工事が必要です。組立、据付の工事を有償にて申し受けます。詳しくは担当営業へご確認ください。
- 発注後のキャンセルについて
お客様のご都合による発注後のキャンセルにつきましては、製作実費を請求させていただくことがあります。予めご了承ください。

安全に関するご注意

製品を安全に正しくお使いいただくために次のような点にご注意ください。

- 製品の選定にあたっては、設置される状況に応じた適切な製品選定をお願いいたします。
- 製品は利用状況によって、ビスの緩みや表面の磨耗が生じる場合があります。安全性を確保するためには、定期的なメンテナンスが必要です。
- 積雪地域、寒冷地域、強風地域、工業地域等、過酷な条件下では特別な対応が必要となる場合がございますのでご注意ください。
- 重量物の製品につきましては、持ち運びや施工の際にご注意ください。



CONTENTS

巻頭

- 子どもたちの笑顔が続く未来のために 1
- はじめにお読みください 3
- コンテンツ 4
- 特別対談 5
- 施工事例 9

遊具

- 遊具の安全に関する指針と規準 23
- リスクとハザード 24
- 安全領域 25
- 安全領域と落下高さ 27
- 安全領域の重複条件 28
- 踊り場のサイズと子どもの占有寸法 29
- マルヤマのコンビネーションの特徴 30
- 設置面の衝撃吸収性能 31
- セーフティマット 32
- 点検と修繕 33
- Q&Aおしえてマルヤマ 35
- ワンストップマルヤマ 37
- すべり台 39
- ブランコ 43
- コンビネーション 47
- ロープウェイ 56
- ローラーフェンス 57
- 砂場枠 59
- ポーターフェンス 60
- ロッキング遊具 61
- ジャングルジム 65
- はん登棒 66
- うんてい&クライマー 67
- 鉄棒 68
- 平均台 69
- シーソー 70
- 安全マット 71
- 安全利用表示シール 73

ユニバーサルデザインプロダクト

- 健康器具マルフィット 75
- ユニバーサルデザインベンチ 77
- 特別支援学校向け介護ベッド 80
- 遊具と健康器具マルフィットの安全領域一覧 81

エクステリア製品

- 転落防止柵・フェンス 85
- 手すり 87
- エコウッドベンチ 93
- エコウッドベンチ サークル 95
- エコウッドベンチ オプション 96
- エコウッド テーブルセット 97
- エコウッドベンチ ワイド 98
- パーゴラ 99
- 車止め 101
- サイン 103
- 自転車置場 105
- ガードパイプ 106
- 救命用器具 107
- 避難用すべり台 108
- ストレージベンチ 109
- 護岸階段 110

巻末

- 材料 111
- 製品保証と保険 113
- 品質への取り組み 114
- 会社概要 115
- 沿革 116
- ワンチーム・マルヤマ 117
- アクセス 118

子どもたちの冒険や チャレンジを応援する社会へ

2024年4月から「遊具の安全に関する規準」が新しくなりました。これを受け、遊具と安全の考え方、「良い遊具」の定義、魅力的な遊び場の空間づくりなどについて、丸山智正社長と遊具デザイナーの藤田貴子さんが語り合いました。

株式会社丸山製作所 代表取締役社長

丸山 智正

Asobeekデザイナー

藤田 貴子

「遊具の安全に関する規準」の 影響が大きい

丸山: 藤田さんは、近年の遊具のトレンドをデザイナーとしてどのように捉えていますか？

藤田: 近年の人気遊具は、私が子どもの頃のものとは様変わりしています。あの頃はひとつの遊びにひとつの遊具という、単品遊具の形でした。例えば、「登る」という動作に対して、ジャングルジムやすべり台がありました。しかし、現在は、単品遊具が組み合わされた複合遊具になってきている印象があります。

丸山: その件に関しては、2002年に策定されて現在に至っている、国土交通省の「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」と一般社団法人日本公園施設業協会の「遊具の安全に関する規準」の影響が大きいと考えます。安全領域が数値として明確になり、遊具同士を隣接配置する際に離さなければならない距離が規定されました。

昔は、公園の狭い敷地に単品遊具を詰め込んでいました。しかし、公園をリニューアルする際は安全領域を確保しなければならなくなりました。その結果、同じ遊具を設置できなくなり、複数運動系遊具を組み合わせた複合遊具になっていったのだと思います。

藤田: 複合遊具が増えた理由として、私がもうひとつ考えるのは見守りやすさです。遊具が1カ所に集まった結果、保護者の方などが子どもたちを見守りやすくなってきているのではないのでしょうか。

丸山: なるほど。まさに今、子育て中である藤田さんならではの視点ですね。

実は、遊具のメインユーザーが低年齢化している現状があります。昭和の時代から平成10年頃までは、公園遊具の対象は小学生でした。事実として、遊具による事故は10歳以上の児童がさまざまなチャレンジをする中で失敗してケガする事案が多かったのですが、最近の消費者庁のデータによれば、都市公園における遊具事故は、その70%が6歳以下の幼児および乳幼児が遭ったものです。

都市圏では園庭を持たない保育施設が増え、近隣の公園を園庭代わりに使うことが多くなりました。中には、複数の保育園が公園の遊び場を取り合うことがあるようです。都立公園の中には、未就学児を対象とした「わくわく広場」という遊び場があります。周囲が柵で囲われ、出入り口が2カ所。まさに、見守りやすい環境をつくっています。

このようなことから、弊社の複合遊具の8割程度が、幼児規準で作られています。「児童も使うことができる幼児用の複合遊具を作ってほしい」という要望が、発注者や客先から数多く寄せられています。

藤田: 私の時代は子どもだけで遊ぶのが当たり前でしたが、今は「子どもがひとりでは遊んではいけない」みたいな声が出てくる時代です。時代の変遷なのかなと思います。もちろん、遊びも移り変わっているので、何が正解なのかはわかりません。

私がデザインする上で意識しているのは、「自分も子どもだった」ということです。子どもたちの好みがどういう色や形なのかを子ども目線で考えながら、こだわってデザインしています。子どもが遊具を見た瞬間に自然と走り出していくような、直感に訴えかける遊具を作りたいと思っています。

失敗を乗り越えて、
また挑戦したくなる遊具
(丸山社長)

丸山智正

株式会社丸山製作所
代表取締役社長

Profile

東京都出身。武蔵工業大学(現 東京都市大学)大学院卒。大学院では、機械工学で自動車の衝突安全性能の研究に従事した。丸山製作所入社後は、遊具の企画や設計事務所と特注品の開発などに携わってきた。2003年から現職を務める

年齢に合わせた力を
きちんと引き出せる遊具
(藤田さん)

藤田貴子

Asobeekデザイナー

Profile

新潟県出身。多摩美術大学卒業後、株式会社(ディスプレイデザイン会社)において、企画デザイン室デザイナーとして、約5年間勤務した。妊娠出産を機に退社したあと、2020年9月にAsobeekを開業。商業施設やイベント等の空間デザイン業務全般を扱う

「失敗を受け止められる遊具」と いうものが、弊社のコンセプトのひとつ

丸山: 藤田さんは、「良い遊具」とはどんなものだと考えますか？

藤田: 遊具は、子どもの発達段階によって変わるため、その発達を促すような遊具こそが良い遊具だと考えます。おもちゃにも、新生児用や幼児用といった年齢に応じたものがありますが、それと同じです。

脳も体も成長します。最初は積み重なった積木が積めるようになるのと同様に、乗れなかったブランコについても、手の力がついてくれば、ぎゅっとつかんでこげるようになります。年齢に合わせた力をきちんと引きだせるのが良い遊具だと思います。ですから、ひとつの公園の中に、年齢に応じた遊具が散りばめられていたり、ゾーンが年齢別に割り振られていたりするといったいいなと思います。

丸山: 弊社の遊具コンセプトのひとつに、「子どもの失敗を受け止められる遊具」というものがあります。うまくできなかったら、遊具から落ちたりするわけですが、遊具とその設置環境としては、そういう場合に大きなケガをしない配慮が必要です。しかし、最も重要な点は、失敗した子どもが再挑戦する気持ちになるような遊具であること。言い換えると、「失敗を乗り越えて、また挑戦したくなる遊具」ということです。

安全にチャレンジできる環境には、 指導する立場の大人が必要

藤田: 丸山社長は、遊具を扱う会社として、どのような想いを持っていますか？

丸山: 子どもたちには、たくさんチャレンジしてほしい、たくさん冒険してほしいと思っています。例えば、弊社で販売しているセーフティ

マットが、チャレンジに結びついた事例があります。お試しとして、ある幼稚園の雲梯の下にセーフティマットを敷かせてもらったところ、今まで落ちるのを怖がって雲梯を避けていた子どもが、「マットがあるから大丈夫だよ」という先生の言葉で、雲梯に挑戦するようになったそうです。

このように、環境整備が挑戦のあと押しにつながるケースがあるので、遊具単体ではなく、遊び場の全体的な整備を含めたものを提供できる会社でありたいという想いを強く持っています。

藤田: チャレンジしたくなる環境、あるいは失敗しても大丈夫と思える環境を整えるわけですね。

丸山: そうです。また、子どもたちが安全にチャレンジできる環境には、指導する立場の大人が必要です。安心して失敗できるように、支える大人の存在が重要なのです。

藤田: 保護者や先生の考え方が大事ということでしょうか？

丸山: はい、その通りです。幼稚園の場合、園長先生が教育理念や信念をお持ちだと、多少の危険が伴うとしても、子どもたちに「こんな体験してほしい」「卒園するまでに、この木の上まで登らせたい」などの要望が挙がる場合があります。ただし、その要望を実現しようとする、安全規準に適合しないケースが出てきます。そんな場合は、園長先生をはじめとする先生方と相談した上で、訓練用の遊具を入れることがあります。

ある幼稚園に高い木からスタートするロープウェイを設置したことがあるのですが、スタート地点が高いので、怖くてできないという子どもたちの声が、多く上がりました。そのため、園庭の隅に小さなロープスイングを設置しました。垂れ下がっているロープに、子どもがしがみついて揺れる遊具です。

園長先生は、このロープスイングに30秒間ぶら下がっていられることをロープウェイに挑戦する条件としました。素晴らしい指導方法だと感心しました。子どもたちが遊び方や体の使い方を自然に覚えることは、体力だけでなく、脳の発達にも大変重要だと言われています。

藤田: 教育者がいる空間ならではの遊具ですね。

丸山: 一方、都市公園の遊具は、誰もがふらっと来て遊ぶものです。製造者としてチャレンジ性を高めたいと考えても、そこに指導者はいません。そして、何かあった場合は、公園の管理者や製造者の責任が問われます。

昭和の時代には「ケガと弁当は自分持ち」という職人的な考え方をすることがありましたが、令和の時代は、そうはいきません。安全規準に準拠が必須です。



藤田貴子さんのデザイン画

クライアントの意見を大切にしたデザイン画。温かみがある柔らかいタッチで、コンセプトを表現している

子どもたちの冒険やチャレンジを応援する社会へ

安全規準が厳しくなっても、
それによって遊具が
つまらなくなることがないように
(丸山社長)

幼児用遊具の隣に
児童用遊具を配置し、
子どもの興味を引くようにしている
(藤田さん)

遊具の安全に関する 基本的な考え方は変わっていない

藤田：都市公園の遊具の安全規準が10年ぶりに改訂されると聞きました。

丸山：はい。国土交通省の「都市公園における遊具の安全に関する指針 改訂第二版」を受ける形で、一般社団法人日本公園施設業協会が策定したのですが、「遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S:2024」として、2024年4月から施行されています。

遊具の安全に関する基本的な考え方は変わっていません。6歳以下の幼児および乳幼児の事故が増えていることを受けた安全項目の追加と多様化する設置環境に対応した改訂と考えています。例えば、複合遊具は、幼児用か児童用かを明確に分けて設計するように明記されました。また、子どもひとりあたりの占有面積も明確になり、踊り場の大きさや組み合わせることができるアイテムの種類と数に制限が設けられました。設置環境の面では、斜面地に設置する場合の安全領域の考え方などが明確になりました。

藤田：年齢によって遊具を分ける点に関して言うと、私は、デザイン的に意識していることがあります。対象年齢が視覚でわかるデザインを心がけているのです。例えば、幼児向けであれば、優しい色合いに、

児童向けであれば、もう少しダイナミックな色合いにしています。また、幼児用遊具の隣に児童用遊具を配置し、子どもの興味を引くようにしています。そうすると、親は、「こっちができたなら、あっちをやるうね」といった具合に、子どものチャレンジ精神を損なわずに危険性を回避することができます。この2点を考えながら、デザインを行っています。

丸山：色やデザインは大切です。難易度が見た目でわかるのは、特に重要なことだと思います。一目でわかれば、幼児の場合は保護者の方たちが、児童の場合は子どもたち自身が、考えてチャレンジできます。失敗しても諦めない、できるまでやる、うまくできたらうれしい、次はもっと速くやるといった流れで、自発的に遊ぶ意欲が徐々に湧いてくるのが理想です。そこに友だちが加わると、楽しさの幅が、さらに広がります。

弊社としては、楽しい遊具や楽しい遊び場環境をもっと広めていきたいと考えます。安全規準が厳しくなっても、それによって遊具がつまらなくなることがないようにしたいと思います。➤

遊びの自由と遊具の安全を どう両立させていくかが大事

藤田：丸山製作所は、古くから遊具に携わっていますが、今後の展望については、どのように考えていますか？

丸山：弊社は、おかげさまで、2023年10月に創業78年、株式48期を迎えました。しかし、老舗という感覚はありません。常に新たな創業というスタンスでいます。まずは、創業80周年、株式50期に向け、今の世代の感覚を大切に「新・丸山製作所」を創り上げていきたいと考えます。

「新・丸山製作所」の価値をみなさんに実感していただけるような、高い表現力を身につけていきたいと思いますが、新しい表現を私たちだけで実現していくのは難しいでしょう。それには、藤田さんをはじめとするステークホルダーの方々の協力が不可欠です。どうぞ、よろしくお願いいたします。➤

今の世代の感覚を大切に
「新・丸山製作所」を
創り上げていきたい
(丸山社長)

みなさんに寄り添う視点を
本当に持った上で進めれば、
魅力的な遊び場ができる
(藤田さん)

尻込みせずに、 リクエストをたくさん出してほしい

丸山：デザイナーとして、クライアントに望むのはどんなことでしょうか？

藤田：シンプルで明確なコンセプトを聞けるとありがたいです。今は多様性を重んじる時代ですし、受け止め方が使う人によって大きく変わってくるのが考えられます。ですから、デザイナーとしては、利用者の方々の声を集めながら、さまざまな考え方の一つひとつに寄り添う形になるように、注意深く観察しています。利用者の方々の想いをできるだけみ取れるように、クライアントからのヒアリングなどを丁寧に進めています。

クライアントのみなさんそれぞれに寄り添う視点を持った上で、しっかりとデザインすることが重要だと考えます。そういうやり方で進めれば、使いやすくて、本当に魅力的な遊び場ができると思います。

丸山：ポイントは、ほかにも何かありますか？

藤田：尻込みせずに、リクエストをたくさん出してほしいです。デザインのヒントはいろいろと話し合いをする中で生まれてくるものなので、しっかりと丁寧に聞くようにしています。

デザイナーとしては、クライアントの想いを受け止められる目を養い続けなければならないと考えます。丸山社長の話にもありましたが、教育者の方や子どもたちと長く接している方は、子どもの成長と遊びについて、独自の視点を持っています。その視点が、デザインする上で、大きなヒントになります。

藤田：こちらこそ、よろしくお願いたします。

丸山：私たちは、子どもたちの成長と安全を考えながら、安全規準に即した遊具を作り続けてきましたが、子どもたちの遊び方まで規準化するべきではないと考えます。遊びの自由と遊具の安全をどう両立させていくかが大事ですが、答えはひとつではありません。その答えを増やせるような事例をクライアントやデザイナーとともに生み出し続けていきたいと思えます。本日はありがとうございました。

藤田：ありがとうございました。

丸山：クライアントが民間の場合は明確なリクエストをもらえることが多いのですが、自治体の場合は、予算、規模、対象年齢、アイテム数が、最優先事項になります。また、はやりの要素を入れてほしいといった相談があったり、あるいは発注者側が遊具に対して興味をあまり持っていないかったりなど、ケースがさまざまです。

藤田：後者の場合はどうするのですか？

丸山：設置予定場所の状況を調べた上で、こちらから提案していきます。いろいろと提案する中で信頼関係を築いていけるかどうかは課題と言えます。信頼関係を築けると、アイデアがどんどん広がります。

話し合いの際は、相手にわかりやすく伝えることが、重要なポイントになります。その点で、藤田さんのデザイン画は非常にわかりやすいので助かっています。

藤田：ありがとうございます。素敵な遊び空間にするために大切なことはありますか？

丸山：施工面でのクオリティーが大事になります。どれだけ優れた遊具を製造したとしても、現場での施工が悪ければ、性能や安全性を発揮できません。可能な限り、責任施工という形をとり、最後まで一貫したクオリティーで提供することを心がけています。

また、施工体制に加え、設置後のメンテナンスも重要であることを忘れてはいけません。

利用者や遊具のつき合いは、10年、20年、中には30年と、長きにわたります。設置して終わりではありません。➤



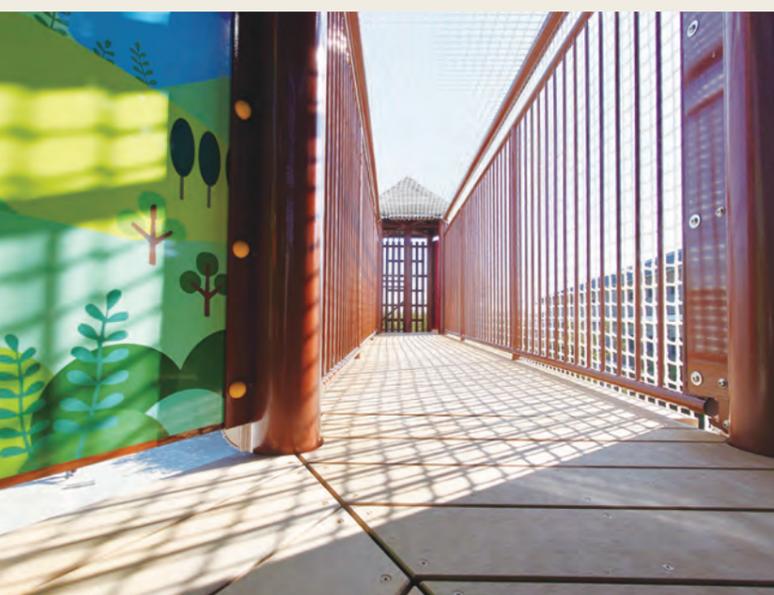
丸山智正
株式会社丸山製作所
代表取締役社長



藤田貴子
Asobeekデザイナー

オリジナルデザイン遊具 ORIGINAL DESIGN PLAY GROUND EQUIPMENT

N幼稚園様からご依頼いただき、設計提案から施工までマルヤマだけで取り組んだ園庭遊具です。幼稚園のシンボルとなる独創的なデザインが園児たちの想像力や好奇心を刺激し、遊びを通じて冒険したり、チャレンジしたりすることの喜びや達成感をもたらします



遊具 PLAYGROUND EQUIPMENT

子どもたちの成長を支える遊具に関して、マルヤマは経験と実績を誇ります。すべり台やブランコなどのスタンダードなものから、地域の個性を活かしたデザイン遊具、健康維持を目的とした大人向けの健康器具まで、幅広く開発しています



品川区 八潮浜くじら公園



江東区 牡丹町公園



江東区 堅川河川敷公園



品川区 八潮浜くじら公園



世田谷区 砧公園 ユニバーサルデザイン遊具 みらい号

コラボレーション COLLABORATION

設計デザイン事務所やコンサルタント会社様とのコラボレーション企画製品です。(株)丸山製作所一級建築士事務所が、ライセンスで印象的な遊具やエクステリア製品を提供します



港区 赤坂 桑田記念児童遊園



港区 芝公園イベント 「花と光のムーブメント」



文京区 東京ドームシティ



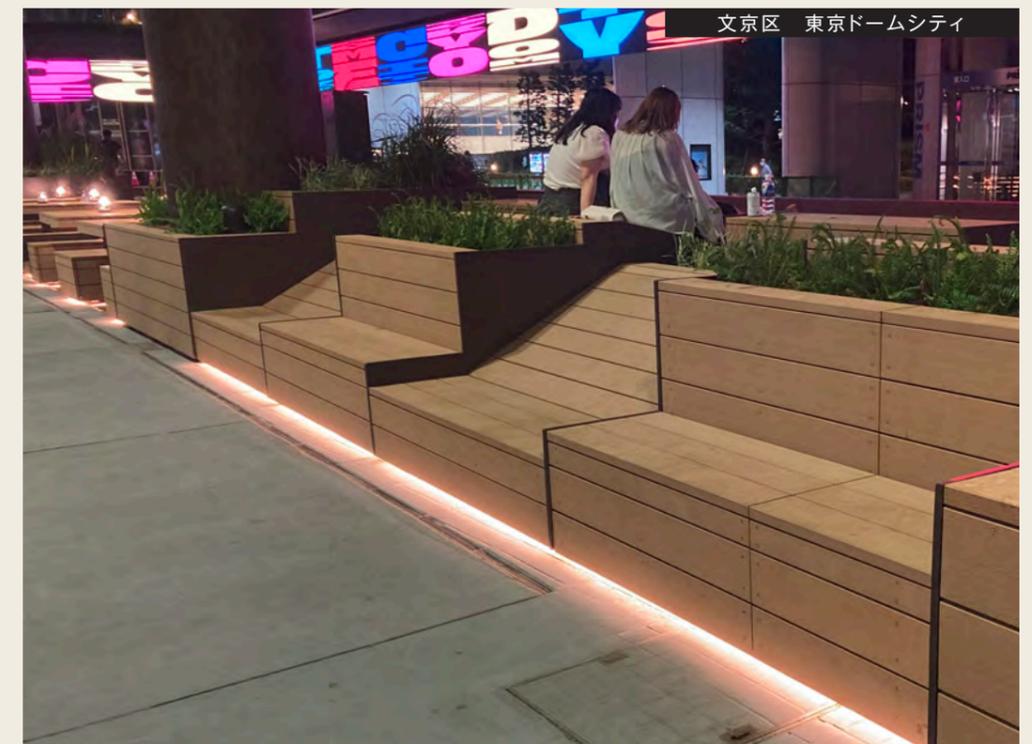
文京区 東京ドームシティ



港区 赤坂 桑田記念児童遊園



港区 赤坂 東京ミッドタウン 檜町公園



文京区 東京ドームシティ

ネット遊具 NET PLAY EQUIPMENT

ネット遊具は、身体的なアクティビティーを通じて、筋力、バランス、柔軟性などの運動能力を向上させることに役立ちます。保育施設のほか、宿泊施設への施工実績があります



杉並区 M保育園



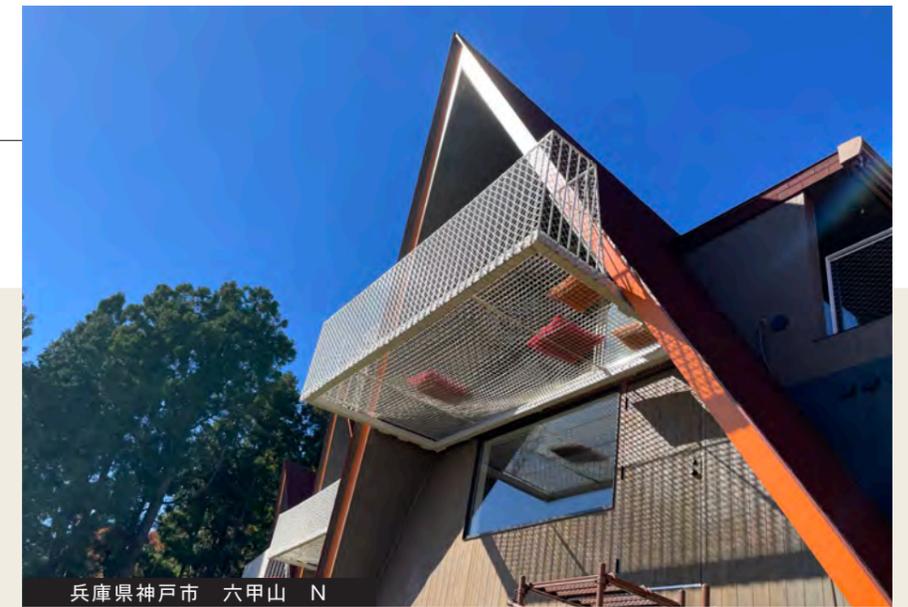
杉並区 M保育園



杉並区 M保育園



杉並区 M保育園



兵庫県神戸市 六甲山 N



兵庫県神戸市 六甲山 N



神奈川県 箱根町 R

エクステリア EXTERIOR

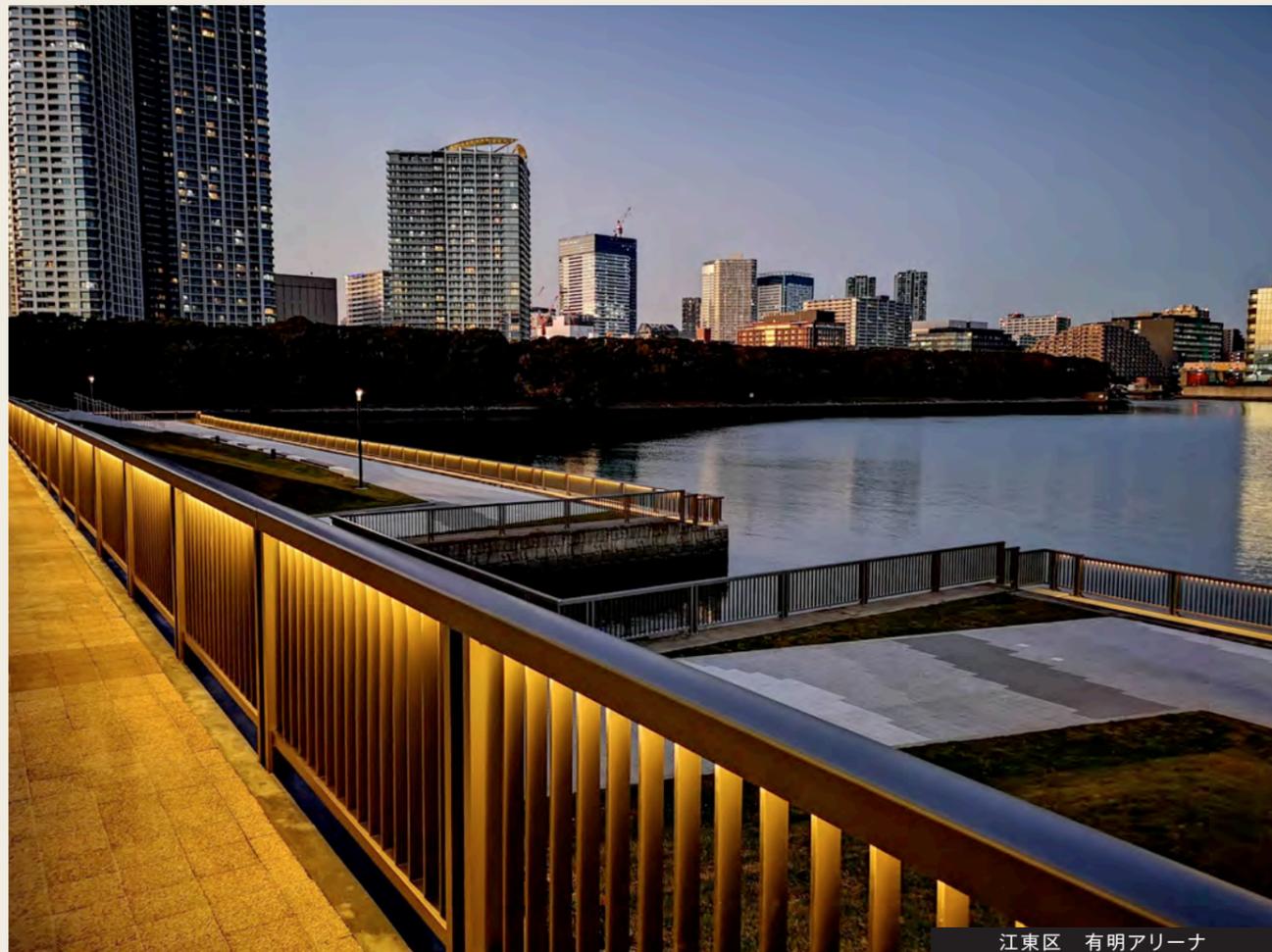
エクステリア製品は街と人に利便性と快適性を与えます。
マルヤマは製品の取り扱いが多彩であり、機能性や耐久性が高い製品を設置場所や利用形態に応じて提供します



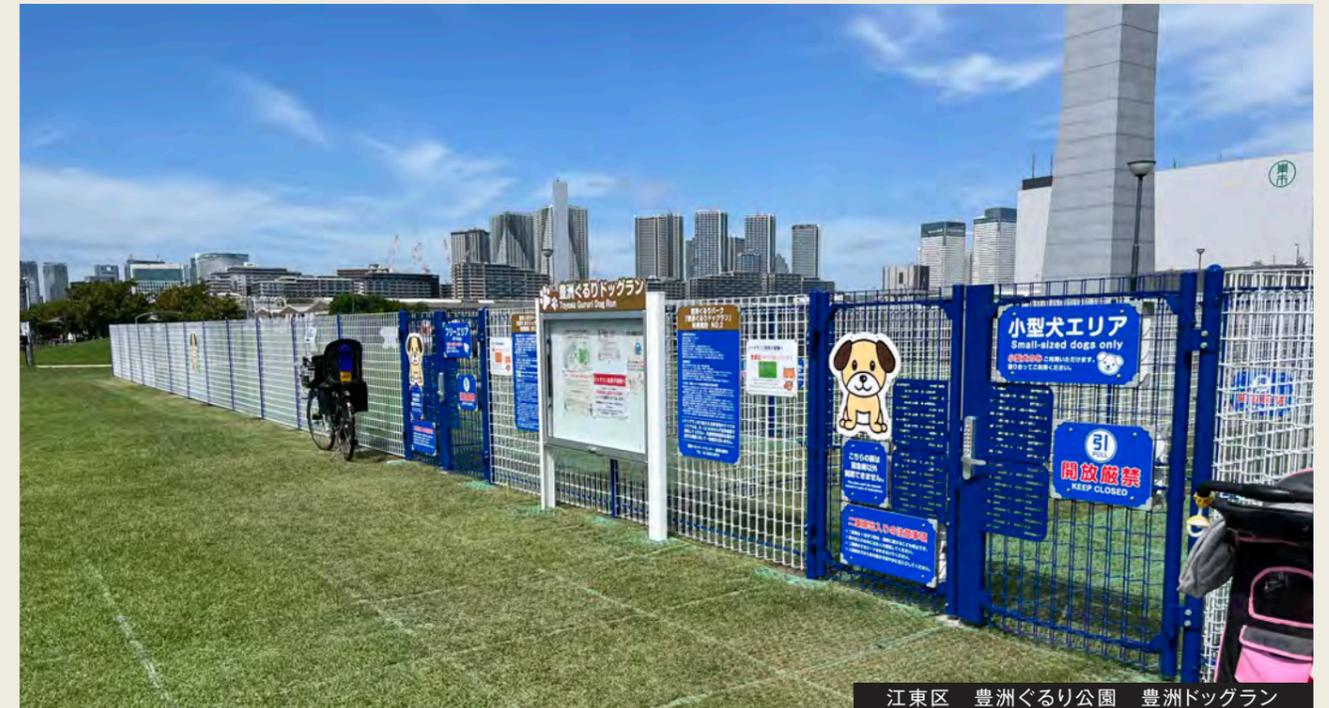
江東区 東京国際クルーズターミナル



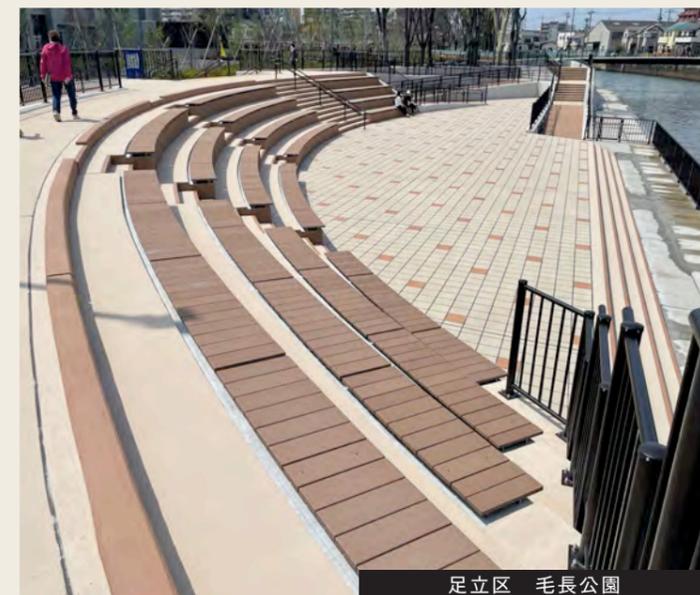
港区 芝公園もみじ谷



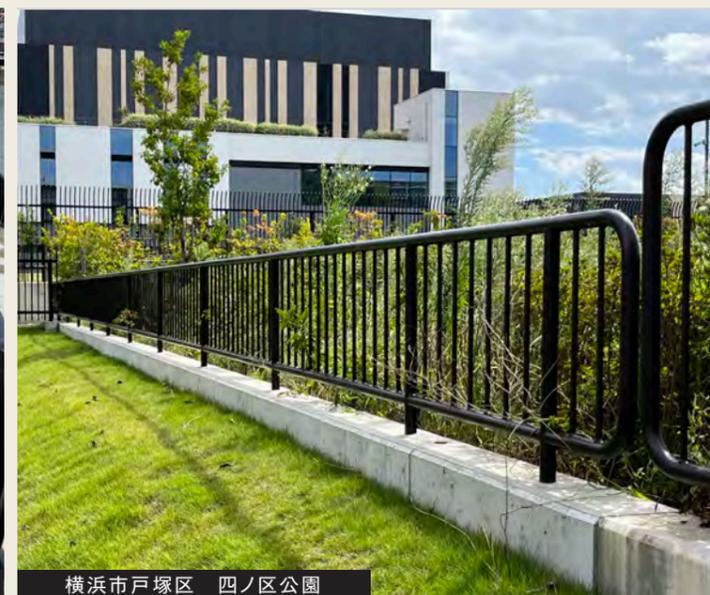
江東区 有明アリーナ



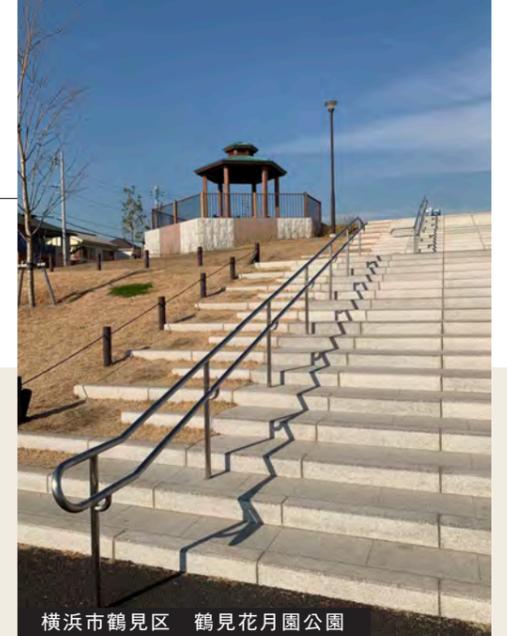
江東区 豊洲ぐるり公園 豊洲ドッグラン



足立区 毛長公園



横浜市戸塚区 四ノ区公園

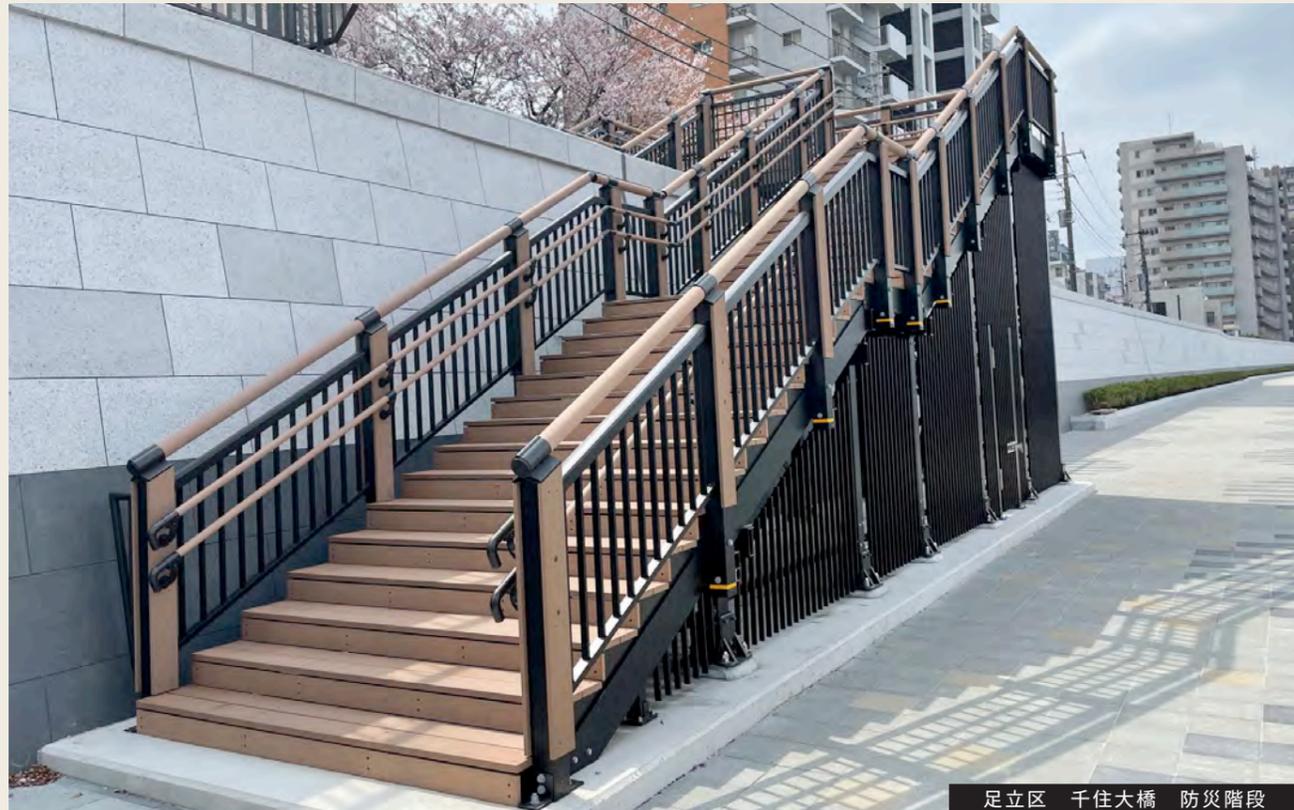


横浜市鶴見区 鶴見花園公園

防災

DISASTER PREVENTION

都市における河川の氾濫や水害に対する防災は、年々重要な課題になってきています。マルヤマは隅田川をはじめとする河川の護岸階段やスロープの施工実績が多数あり、地域の防災対策に貢献し続けています



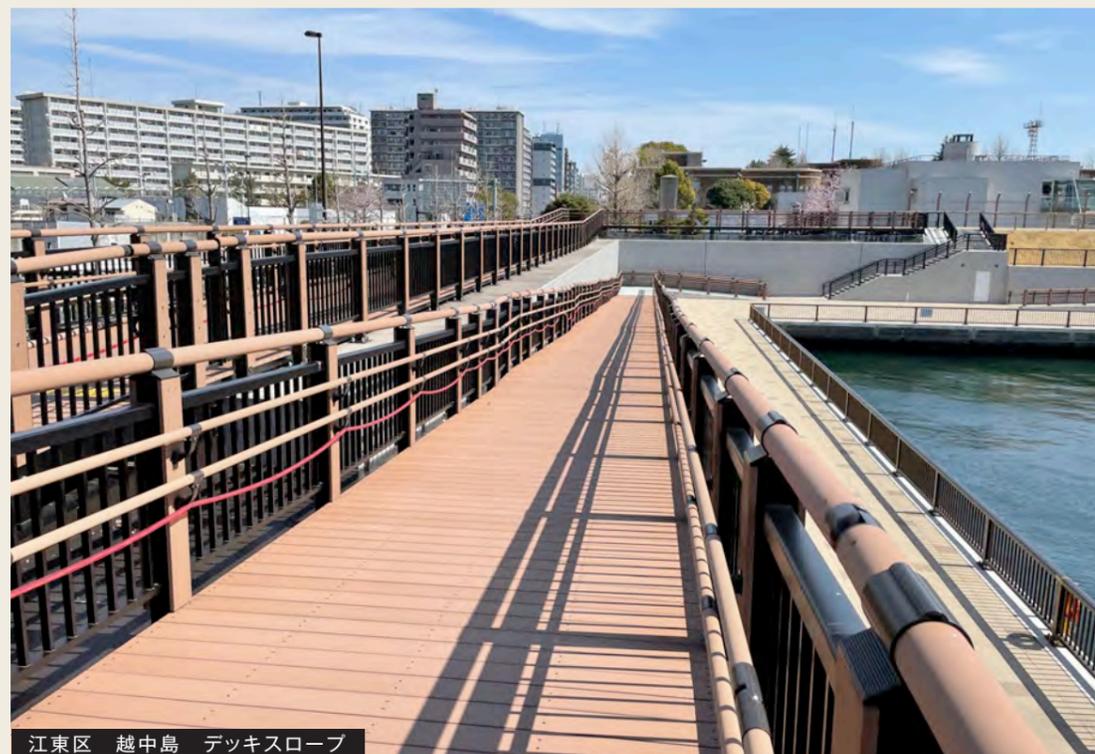
足立区 千住大橋 防災階段



江東区 大島川水門テラス連絡橋



江戸川区 江戸川 手摺スロープ



江東区 越中島 デッキスロープ



品川区 東海橋防災船着場スロープ



墨田区 北十間川
管理用梯子と救命浮き輪



PLAYGROUND EQUIPMENT

プレイグラウンド

マルヤマの遊具は、屋外で元気に遊ぶ子どもたちの冒険やチャレンジを応援します！
「遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S:2024」に対応済みです



CONTENTS

遊具		ユニバーサルデザイン プロダクト	
すべり台	39	平均台	69
ブランコ	43	シーソー	70
コンビネーション	47	安全マット	71
ロープウェイ	56	安全利用表示シール	73
ローラーフェンス	57	健康器具マルフィット	75
砂場枠	59	ユニバーサル デザインベンチ	77
ボーダーフェンス	60	特別支援学校向け 介護ベッド	80
ロッキング遊具	61	遊具と健康器具 マルフィットの安全領域	81
ジャングルジム	65		
はん登棒	66		
うんてい&クライマー	67		
鉄棒	68		

遊具の安全に関する指針と規準

現在の日本では都市公園法などの法律のほか、以下の2つのルールに従って、都市公園などの屋外の遊び場や遊具が造られています

1 国土交通省 「都市公園における遊具の安全確保に関する指針(改訂第2版)」

(平成14年3月策定、平成20年8月改訂、平成26年6月改訂)

子どもの遊びの特性や過去の事故事例を踏まえ、都市公園における遊具の安全確保に関する基本的な考え方を示したものです。都市公園法第31条に基づき、公園管理者に対して、上記指針を技術的助言として周知徹底するとともに、遊戯施設における重大事故が発生するごとに、類似事故防止のための注意喚起を行っています。

2 一般社団法人 日本公園施設業協会 「遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S:2024」

(平成14年10月策定、平成20年8月改訂、平成26年6月改訂、令和6年4月改訂)

公園遊具等の製造メーカーを会員とする(一社)日本公園施設業協会が、上記国の指針の基本的な考え方を踏まえ、遊具に関する技術並びに経験、知見を活かし、協会案として取りまとめた遊具の安全に関する詳細な規準です。この規準は、国の指針と一体となって都市公園における遊具の安全性向上に寄与することから、国土交通省から地方公共団体等に対して、情報提供されています。

上記2つの指針と規準は、日本で唯一の“遊び”や“遊具”の安全性に関するものとして、都市公園管理者のみならず、学校等教育機関(文部科学省所管)や福祉施設管理者(厚生労働省所管)等においても活用されています。

「遊具」の安全性を考えるうえで必要な考え方【リスク】と【ハザード】

“「遊具」は少し危険なくらいが楽しい”とは、よく聞くご意見です。たしかに、“危険”は遊びの価値の一つです。しかしながら、重大事故を発生させてはいけません。このため、我々遊具メーカーは、“危険”を良い危険【リスク】と悪い危険【ハザード】に分けて考えており、【リスク】を適切に管理し、【ハザード】を除去することが基本的な考え方となります

【リスク】

- 遊びの楽しみの要素であり、冒険や挑戦の対象となって子どもの発達に必要な危険性。子どもにとって重要な遊びの価値である。
- 子どもが危険を予測し、どのように対処すれば良いか判断可能な危険性。
- 子どもが危険を分かった上で行うことは、リスクへの挑戦である。

【ハザード】

- 遊びが持っている冒険や挑戦といった遊びの価値とは関係のないところで事故を発生させるおそれのある危険性。
- 子どもが予測できず、どのように対処すれば良いか判断不可能な危険性。
- 子どもが危険を分からずに行うことは、リスクへの挑戦ではない。

「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」より

気を付けなければいけないのは、【リスク】と【ハザード】の境界は非常に曖昧で、利用する子どもの年齢によっても変わります。少なくともメーカーとして、製品に起因する悪い危険【物的ハザード】は排除しなくてはなりません。マルヤマでは、設計段階、製造段階、施工段階、維持管理段階の各段階で、【物的ハザード】の除去に努め、「遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S:2024」(以下“2024規準”と表記します)適合の体勢を整えています。また、遊具の安全利用表示シールやサインにより、【人的ハザード】の軽減も重要と考えています。

安全領域

遊具を安全に配置するには、「安全領域」の確保と「子どもの動線」への配慮が必要です。
 「安全領域」は、遊具の「落下高さ」と、個別の遊具ごとに決められています

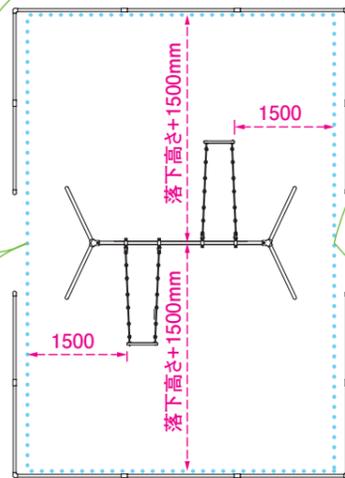
子どもの動線

遊具の配置では、子どもの動線にも十分な配慮が必要です。動線が不用意に交差するような配置は避けなければいけません。特に幼児エリアと児童エリアの適切なエリア分けが望ましいです。

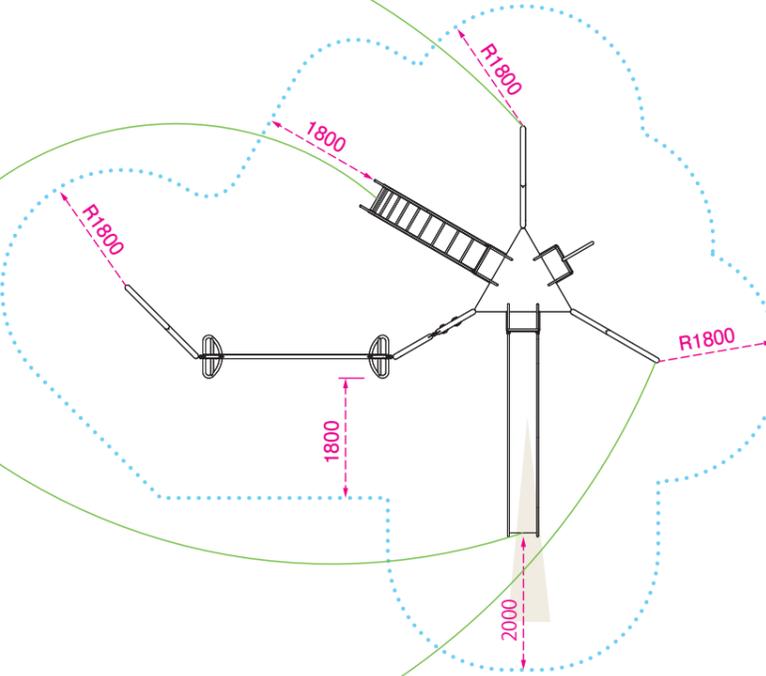


英国では境界柵を使用

ブランコの安全領域



コンビネーションの安全領域



安全領域の重複条件

安全領域は、条件を満たせば重複が許されます。
 重複条件は、遊具の種類により決められています。

各種遊具の安全領域の重複条件 (JPFA-SP-S:2024 引用)

遊具名称	安全領域の重複
ブランコ	運動方向の安全領域は、全領域が重複してはならない。支柱側面方向の安全領域は、全領域が重複しても良い。
ロッキング遊具	落下高さにかかわらず全領域が重複しても良い。
シーソー	落下高さ600mm以下の場合、全領域が重複しても良い。落下高さ600mmを超える場合、最小値の1/2領域まで重複しても良い。
すべり台	滑り降り口方向は、全領域が重複してはならない。その他の方向は落下高さ600mm以下の場合、全領域が重複しても良い。落下高さ600mmを超える場合、最小値の1/2領域まで重複しても良い。
ロープウェイ	滑走部の到達部側の運動方向は、全領域が重複してはならない。その他の方向は、最小値の1/2領域まで重複しても良い。
うんていはん登棒	最小値の1/2領域まで重複しても良い。
鉄棒	握り棒前後方向は、全領域が重複してはならない。支柱側面方向は、最小値の1/2領域まで重複しても良い。鉄棒同士を支柱側面方向に設置したときは全領域が重複しても良い。
ジャングルジムクライマー	落下高さ600mm以下の場合、全領域が重複しても良い。落下高さ600mmを超える場合、最小値の1/2領域まで重複しても良い。
複合系遊具	複合系遊具と隣接する遊具の安全領域が重複する場合は、各遊具の重複条件に従うほか複合系遊具の規定に従う。
平均台	全領域を重複しても良い。
ポーター型砂場	全領域を重複しても良い。
テーブル型砂場	落下高さが600mm以下の場合、全領域が重複しても良い。落下高さが600mmを超える場合、最小値の1/2領域まで重複しても良い。

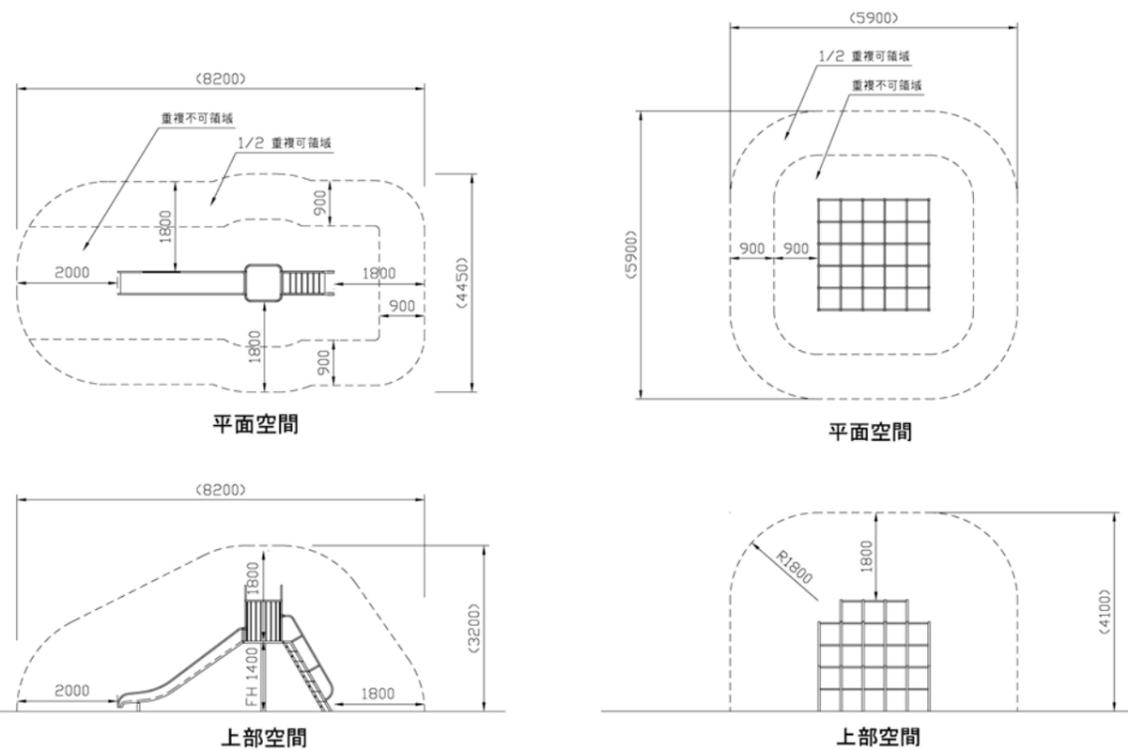
安全領域と落下高さ

安全領域は、遊具の落下高さによって決められています。

落下高さが600mm以下の場合、遊具の外形からあらゆる方向に1500mm以上、600mmを超える場合は遊具の外形からあらゆる方向に1800mm以上確保します。

また、ブランコやすべり台など、個別に設定しているものもあります。ブランコの揺れる方向へは「落下高さ+1500mm以上」、すべり台の降り口方向へは「外形端部から2000mm以上」の安全領域を確保しなければなりません。

そして、2024規準では、上部空間の安全領域が明確になりました。上部空間は子どもが容易に到達できる部位から確保し、遊具の種類、落下高さに関わらず1800mm以上の安全領域を確保する必要があります。これは、屋内や人工地盤上に設置される遊具が増えたことから、天井など建築物や付帯設備との干渉を考慮する必要があるためで、従来より上部空間への意識が高くなっています。遊具の安全領域は立体的に考えましょう。



すべり台の安全領域例
(落下高さ FH=1400mm)

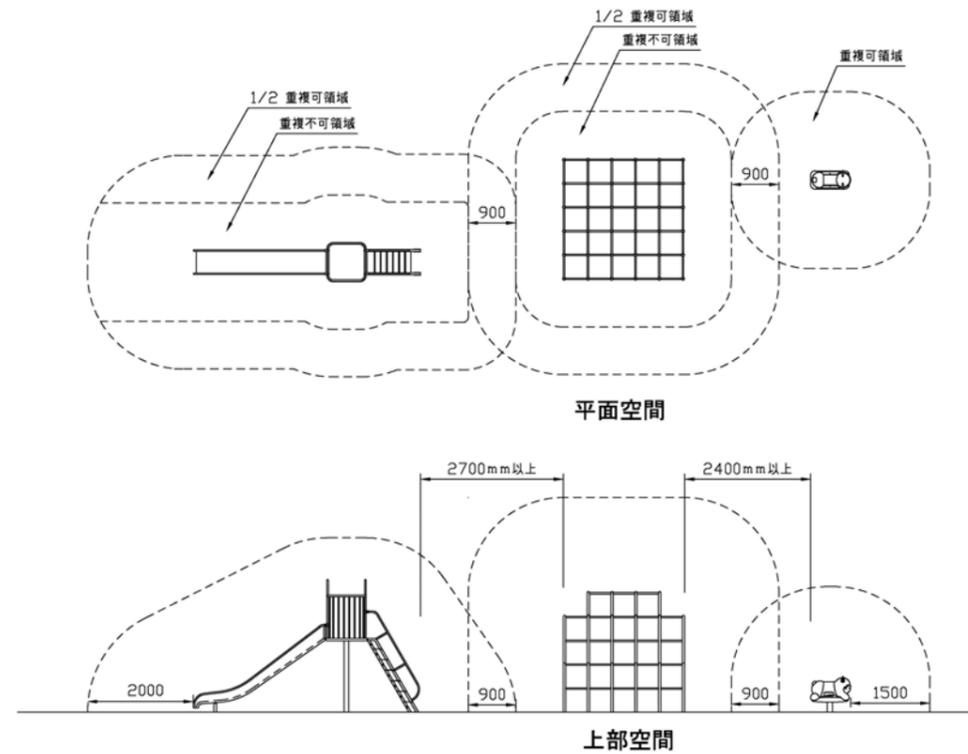
マルヤマのすべり台 (FH=1400mm) の場合、設置に必要な空間寸法は、縦方向 8200mm以上、横方向 4450mm以上、高さ方向 3200mm以上、必要となります。

ジャングルジムの安全領域例
(落下高さ FH=1800mm)

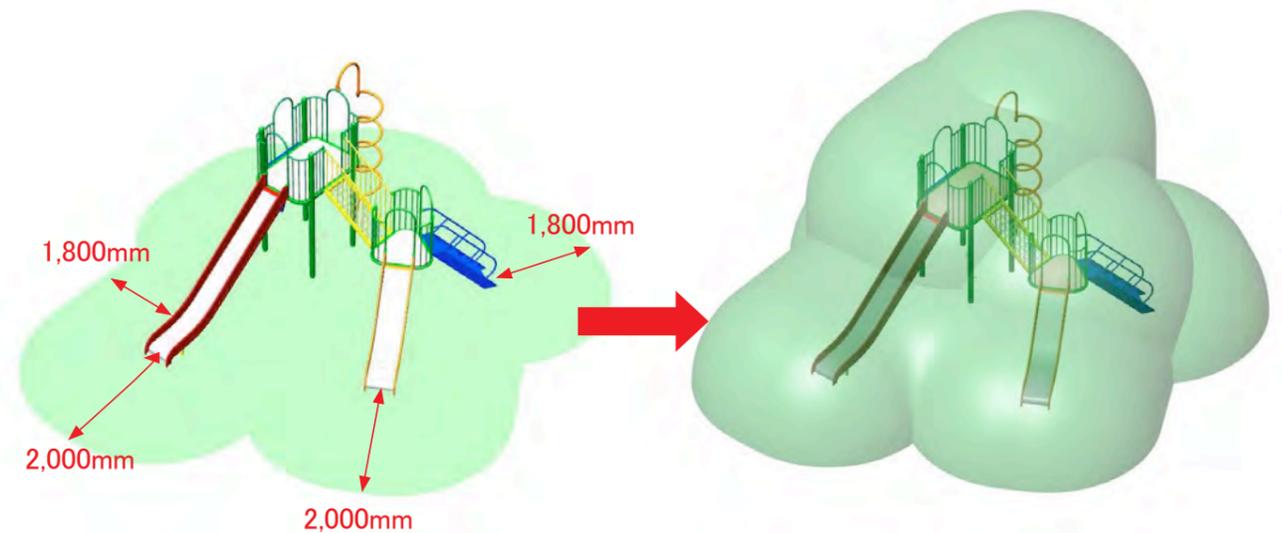
マルヤマのジャングルジム (FH=1800mm) の場合、設置に必要な空間寸法は、縦方向 5900mm以上、横方向 5900mm以上、高さ方向 4100mm以上、必要となります。

安全領域の重複条件

安全領域は、条件を満たせば重複が許されています。重複条件は、遊具の種類によって決められています。



マルヤマのすべり台、ジャングルジム、ロッキング遊具を、安全領域の重複条件を考慮して配置した例です。実際の計画では、安全領域の最小値で計画せず、余裕を持った配置計画を推奨します。



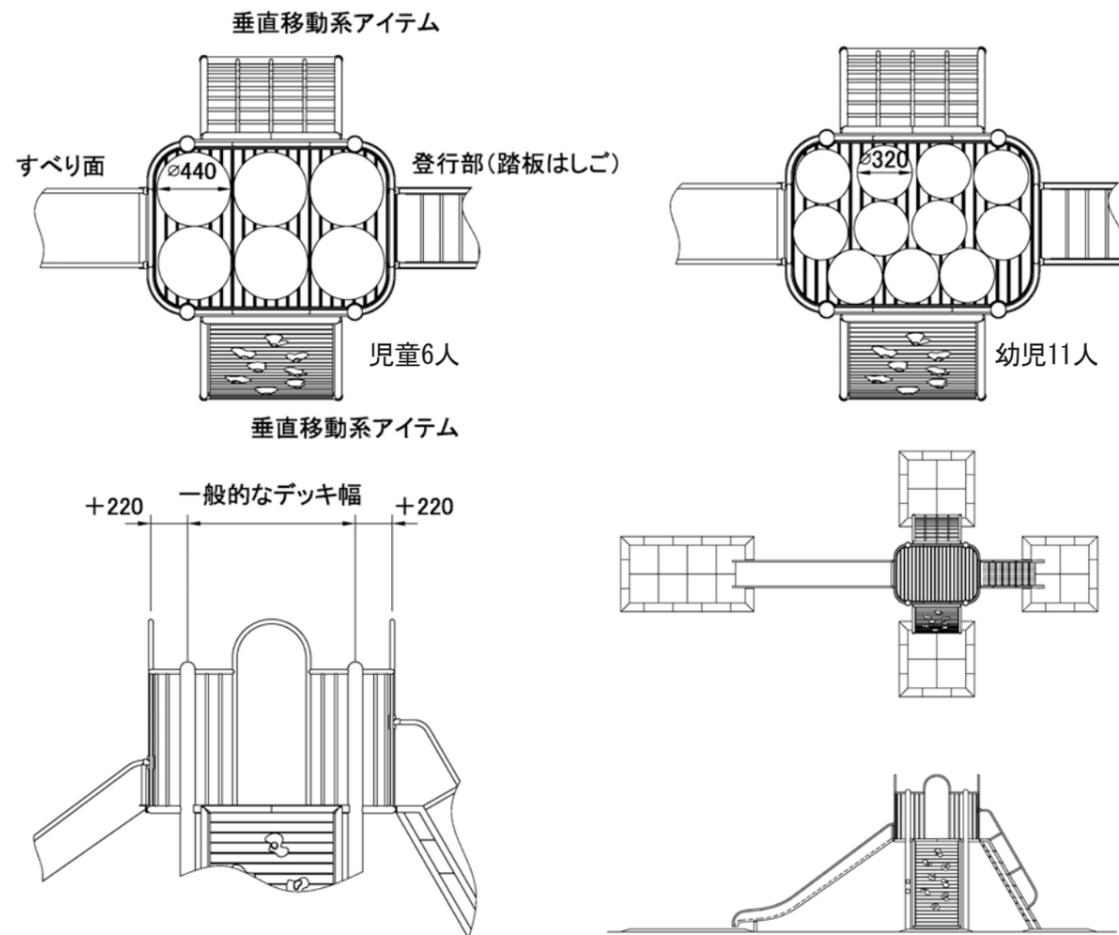
遊具の安全領域は立体的に考える必要があります。

踊り場のサイズと子どもの占有寸法

2024規準では、複合遊具の項目が充実しました。特に、子ども一人当たりの占有寸法を、児童でφ440mm、幼児でφ320mmとして、標準的な踊り場一箇所の同時利用人数としては、2~4人を標準とすると決められています。

また、不用意な落下事故、特に幼児の事故を防ぐために、垂直移動系アイテムの組合せ方もきめられ、踊り場の大きさによっては制限を受けることになります。そのほか、アイテムの種類によっては離隔距離として、児童用で650mm以上、年齢制限エリア内の幼児用で500mm以上、離して組み合わせる必要があります。

マルヤマの複合遊具(RCシリーズ)の踊り場である、スクエアデッキは待機スペースを持った広さを有しており、様々なアイテムの組合せに対応するオールマイティな仕様となっております。



「ラウンドコンビネーション」RCシリーズの踊り場

マルヤマのスクエアデッキは、児童で6人、幼児で11人相当の同時利用が可能な余裕があります。

RC-11

マルヤマのラウンドコンビネーションの基本ユニット。

マルヤマのコンビネーションの特徴



アーチャダーブリッジ



ストレートスライダー



ルーフシェード



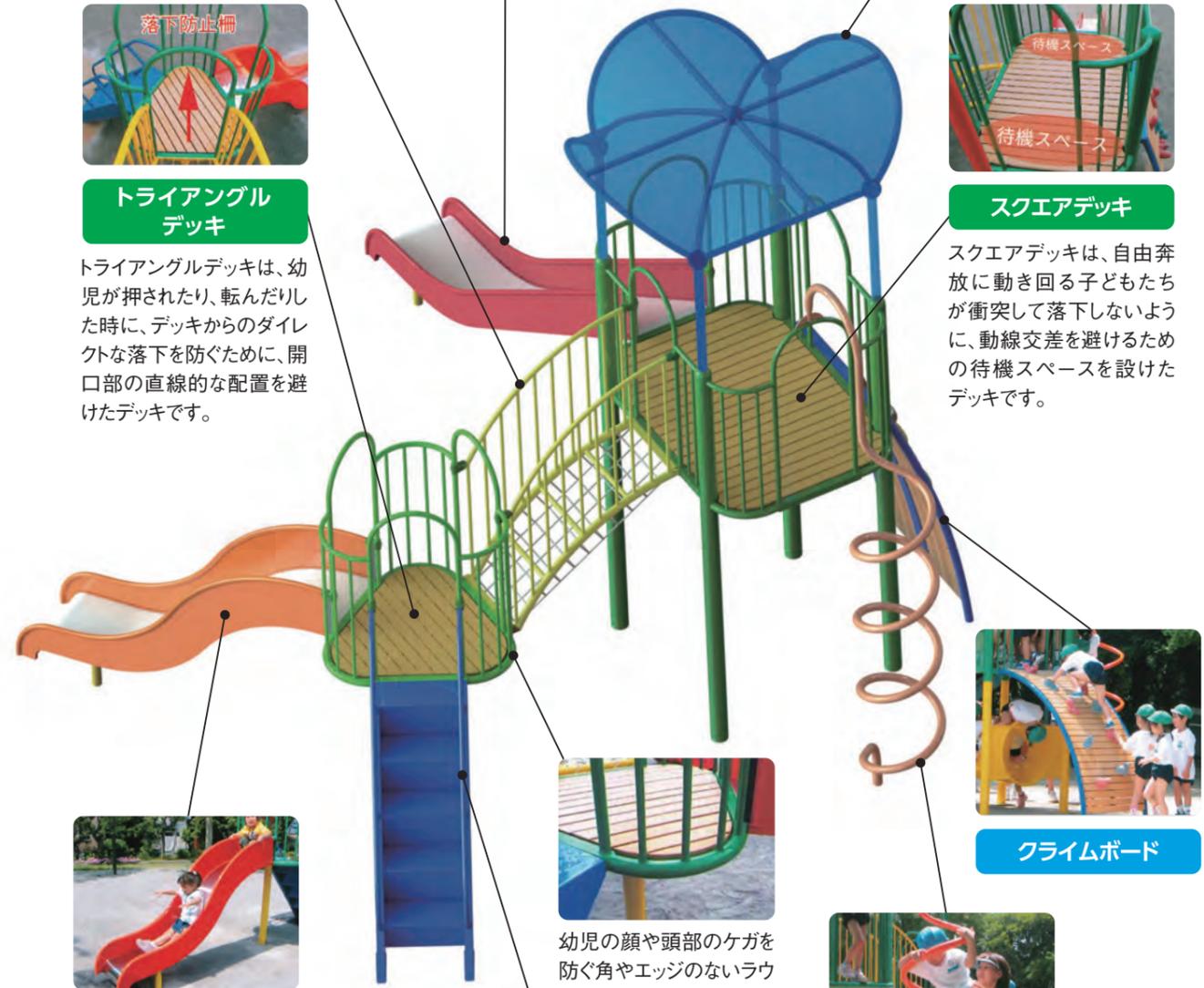
トライアングルデッキ

トライアングルデッキは、幼児が押されたり、転んだりした時に、デッキからのダイレクトな落下を防ぐために、開口部の直線的な配置を避けたデッキです。



スクエアデッキ

スクエアデッキは、自由奔放に動き回る子どもたちが衝突して落下しないように、動線交差を避けるための待機スペースを設けたデッキです。



ウェーブスライダー



幼児の顔や頭部のケガを防ぐ角やエッジのないラウンドデッキです。

クローズドステップ

クローズドステップ(閉鎖型階段)は、幼児が安全に登り降りできるように、配慮した階段です。



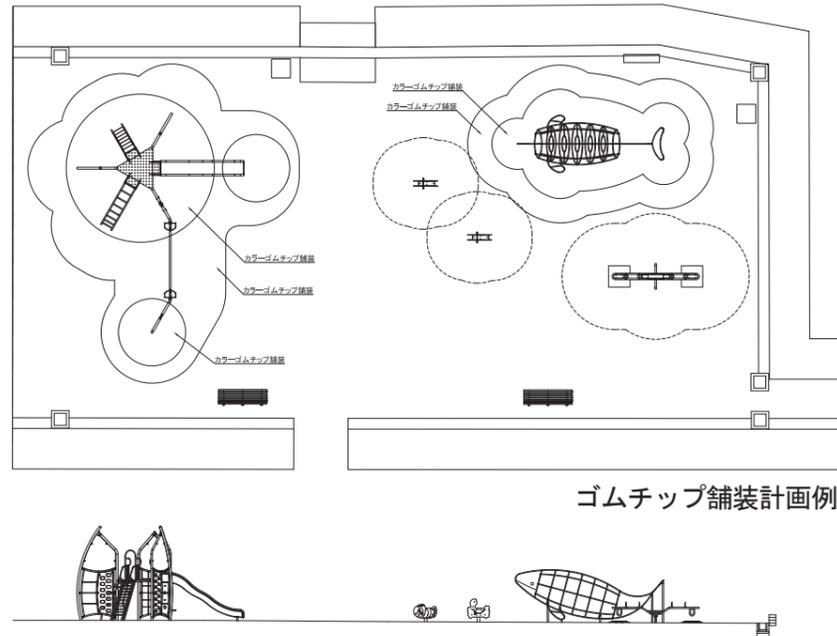
クライムボード



スパイラルポール

設置面の衝撃吸収性能

設置面の衝撃吸収性能は、安全規準では、高難度系遊具と大可動系遊具にのみ必須となっています。マルヤマでは、垂直移動系アイテムなどの直下に敷くマット型のもの、安全領域の範囲を広くカバーするゴムチップ舗装を使いわけて提案いたします



マルヤマの標準的なゴムチップ舗装(厚さ50mm)のクリティカルハイトは、1200mmとなっております。マット型(厚さ45mm)のクリティカルハイトは、1800mmとなります。



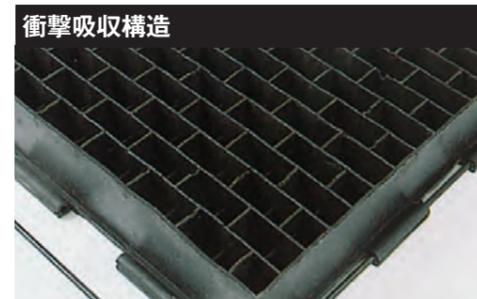
セーフティマット

遊具の安全性を高めるために、着地面の衝撃を吸収するセーフティマットも提供しています

優位性

- 基礎工事や接着剤を使用しない環境面と施工性に優れたゴム製マット。
- 長期にわたって衝撃吸収性が得られます。
- 耐久性に優れ、維持管理や交換、拡大が容易にできます。

安全の実証



裏側には、ラバーストラット構造のエアポケットが225個/枚。この構造が衝撃エネルギーを効果的に吸収し、子どもの落下転倒時に大怪我を防ぎます。



簡単に設置できる！ コンクリート基礎無し構造

コンクリート基礎工事を行わないため、万が一劣化し、はがれてもコンクリート面が露出しません。不具合が起きても安全を確保するフェイルセーフ構造です



基礎露出をカバーすることも可能です。



点検と修繕

マルヤマは、遊具の安全性を維持するために、専門技術者による定期的な点検を実施しています。点検作業は、(一社)日本公園施設業協会の「遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S : 2024」をはじめとする各規準に基づいて行われます。

定期点検のおもな流れ

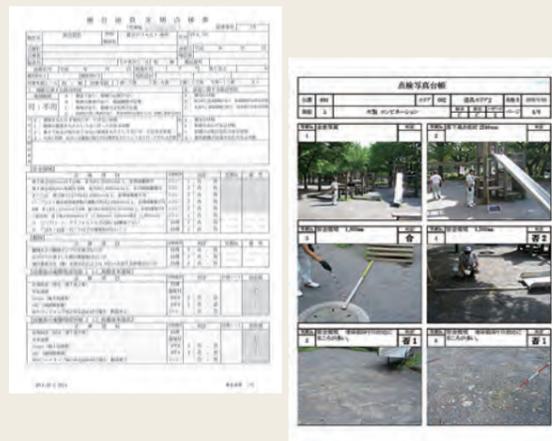
流れ1

定期点検は、点検器具や計測器具等を使用し、遊具の作動状況や損耗状況、変形の有無などの劣化状況と規準適合状況を調べます。



流れ2

点検結果は遊具点検管理システムに入力し、点検報告書を作成します。



流れ3

点検結果をもとに、公園施設製品安全管理士によって修繕の必要性や使用継続の可否が判断されます。



流れ4

さらに詳細なチェックが必要な場合は、精密点検(オプション)を行います。精密点検では、分解して内部点検や超音波肉厚測定器などの非破壊試験器を使った詳細な計測データを収集します。



流れ5

点検結果を管理者へ報告し、修繕を必要とする場合は修繕費用の積算や撤去・更新などの提案も行います。

標準使用期間

- 1) マルヤマの遊具を構成する部材には、標準使用期間を通して使用される構造部材(支柱、桁)と、期間内に交換・修繕することを前提とする消耗部材(右記)があります。
- 2) 標準使用期間は、通常の気象条件、立地条件、利用状況および適切な維持管理状況のもと、安全上支障がなく利用することができる期間として、マルヤマが設定しています。
- 3) マルヤマの遊具の標準使用期間は適切に維持管理される条件下において、15年(構造部材が鉄製の場合)として設定しています。標準使用期間内は適切なメンテナンスが必要です。

推奨交換サイクル

消耗部材(部品)とその推奨交換サイクルは下表の設定になります。

主な消耗部材(部品)とその推奨交換サイクル

遊具	消耗部材(部品)	推奨交換サイクル
ブランコ	ロックチェーン・フラットシート クレードルシート	3~5年
	吊り金具セット	3~5年
ロッピング遊具	軸受	5~7年
	クッションゴム	3~5年
ロープウェイ	ケーブル(Uターン滑車)	5~7年
	滑車部・緩衝部	3~5年
	クレモノロープ部	3~5年
ローラーフェンス	ローラー部	5~7年
シーソー	軸受	3~5年

※推奨交換サイクルは安全に使用していただくための目安です。点検により、摩耗などが確認された場合は、摩耗の度合いや推奨交換サイクルを参考に交換してください。

修繕

劣化遊具による子どもたちの事故を防止するため、マルヤマでは既存製品の修繕にも力を入れています。修繕では対応できない遊具や製品については、撤去工事もおこなっています。お気軽にご相談ください。



おしえて!

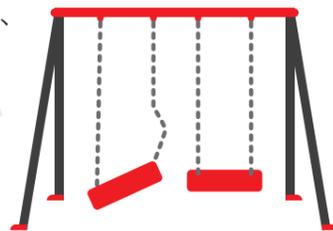
Q&A マルヤマ!

管理している遊具で困ったときには、マルヤマにご相談ください。
遊具メーカーであり、公園施設の点検資格をもったエキスパートが対応します

こまった
1

**古くなった遊具があります。
どうしたらいいですか?
まだ使えますか?**

古い遊具の場合、現在の安全基準を満たしていない場合もあります。使用者のケガの原因にもなりますので、まずは、遊具の安全点検をお勧めします。



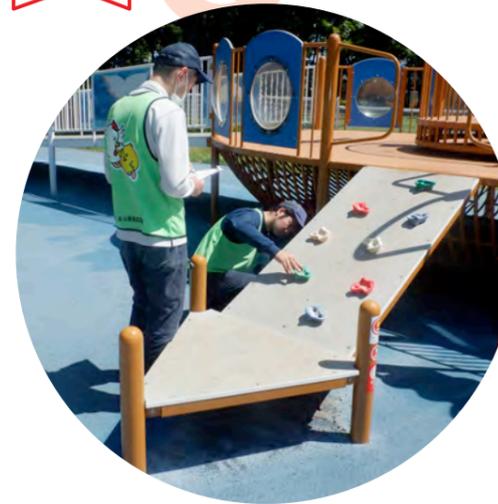
こまった
2

**遊具の部品が壊れています。
どこで購入できますか?
ホームセンターで似たものがありましたが使えますか?**

製造したメーカーにお問い合わせください。遊具の部品は安全のために特殊な部品が多く使われています。一般で購入できるものは、似た形状であっても安易な使用は事故の原因になることがありますので、お控えください。

こまった
4

**遊具の点検の頻度は
どれくらいですか?**



都市公園法施行規則と都市公園法運用指針では、「遊戯施設等について、年に一回の頻度を基本として点検を行うこと」としており、あわせて「当該点検は、公園管理者が必要に応じて専門技術者と協力して行う定期点検であり、公園管理者は、公園の利用状況や施設の設置状況を踏まえ、年に複数回実施することを含め、点検の頻度を適正に決定する必要がある。」と記載されております。少なくとも年一回の定期点検をお勧めいたします。マルヤマには国土交通省の登録資格である公園施設製品点検管理士、公園施設製品点検技士の資格をもつ専門技術者が多数在籍しておりますので、ご相談ください。

こまった
3

**安全基準が新しくなったと聞きました。
何が変わったのですか?
安全基準に合っているか確かめたいのですが、
どうしたら良いのですか?**



遊具の安全基準は、2002年に発行され、その後2008年、2014年の改訂を経て、今回10年ぶりに改訂され、「遊具の安全に関する基準 JPFA-SP-S:2024」として2024年4月から施行されます。安全や事故予防に関する基本的な考え方は変わっていませんが、より多様化する遊具の設置環境や利用状況に対応した改訂となっております。例えば、傾斜地に設置される場合の安全領域の考え方や、屋内遊具の基準、そして乳幼児の事故が増えていることから、特に複合遊具の基準がより明確になり、踊り場の広さとアイテムの組み合わせや、アイテム間の離隔距離などに条件が追加されました。より安全にするための改訂ではありますが、先ず当該遊具が、どの基準(2002、2008、2014)に適合しているか、SPマーク等に記載されておりますので、ご確認ください。不明な場合や、詳細につきましてはマルヤマへお問い合わせ願います。

こまった
5

**遊具を新しくしたいのですが、
安全基準に合ったものを
どうやって決めたらいいですか?**

設置する場所の安全領域を確認する必要があります。マルヤマでは遊具プランの作成から専門技術者が担当しますので、ぜひマルヤマにご相談ください。



ワンストップマルヤマ

マルヤマでは「お客様のご要望に応えるものづくり」にこだわっています。
計画から維持管理まで、一貫した対応が強みです



お客様とヒアリングを重ね、
デザインを決めていきます



自社工場で製造と組立をおこなっています

ワンストップのフロー

※専門技術者:公園施設製品安全管理士、公園施設製品整備技士

計 画

デザイナーと専門技術者が
お客様のイメージに合った製品を提案

設 計

一級建築士、専門技術者が設計

製 造

自社工場にて専門技術者が製造

施 工

自社工事部による責任施工

完 成

専門技術者による竣工検査後、安全利用表示シールを表示。
製品保証と団体賠償責任保険が付保されます

アフターサービス

遊具の定期点検と維持管理



建て込みから細部に至るまで、責任をもって
施工しています



年齢表示シール・SP マークの貼付



完成 引き渡し

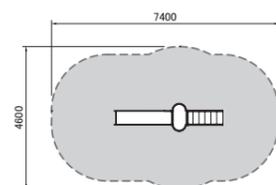
すべり台 SLIDE

マルヤマのすべり台は、すべり面の幅が440mm、側板の高さが220mm。転落・落下から子どもたちを守る安全コンセプトで設計されています。スライダー部分はストレートとウェーブの2種類。赤とオレンジが基本色ですが、特注色として、ソフトカラーのバリエーションもあります。デッキの高さも1000~2000mmまで、子どもの年齢に合わせて自由によびます

ストレートスライダー

RS-10

重量 170kg
サイズ W3450×D920×H2100(デッキH1000)



上部空間最小高さ 2800



ストレートスライダー

RS-14

重量 195kg
サイズ W4255×D760×H2500(デッキH1400)
(安全領域寸法 8200×4450)
(上部空間最小高さ 3200)



ストレートスライダー

RS-16

重量 210kg
サイズ W4655×D760×H2700(デッキH1600)
(安全領域寸法 8600×4450)
(上部空間最小高さ 3400)



ストレートスライダー

RS-18

重量 230kg
サイズ W5055×D760×H2900(デッキH1800)



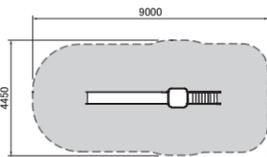
ストレートスライダー

RS-20

重量 245kg
サイズ W5460×D760×H3100(デッキH2000)
(安全領域寸法 9400×4450)
(上部空間最小高さ 3800)



RS-18



上部空間最小高さ 3600

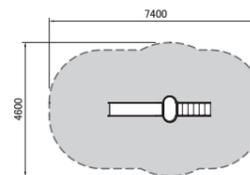


RS-18

ウェーブスライダー

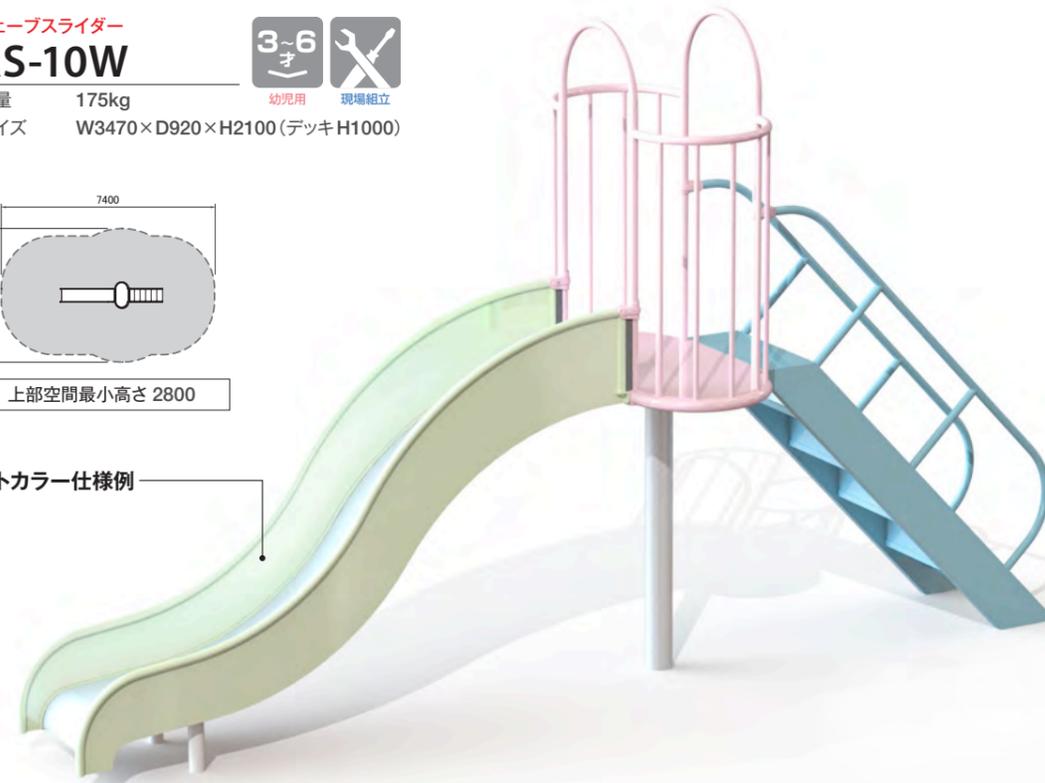
RS-10W

重量 175kg
サイズ W3470×D920×H2100(デッキH1000)



上部空間最小高さ 2800

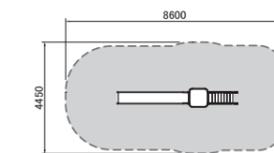
ソフトカラー仕様例



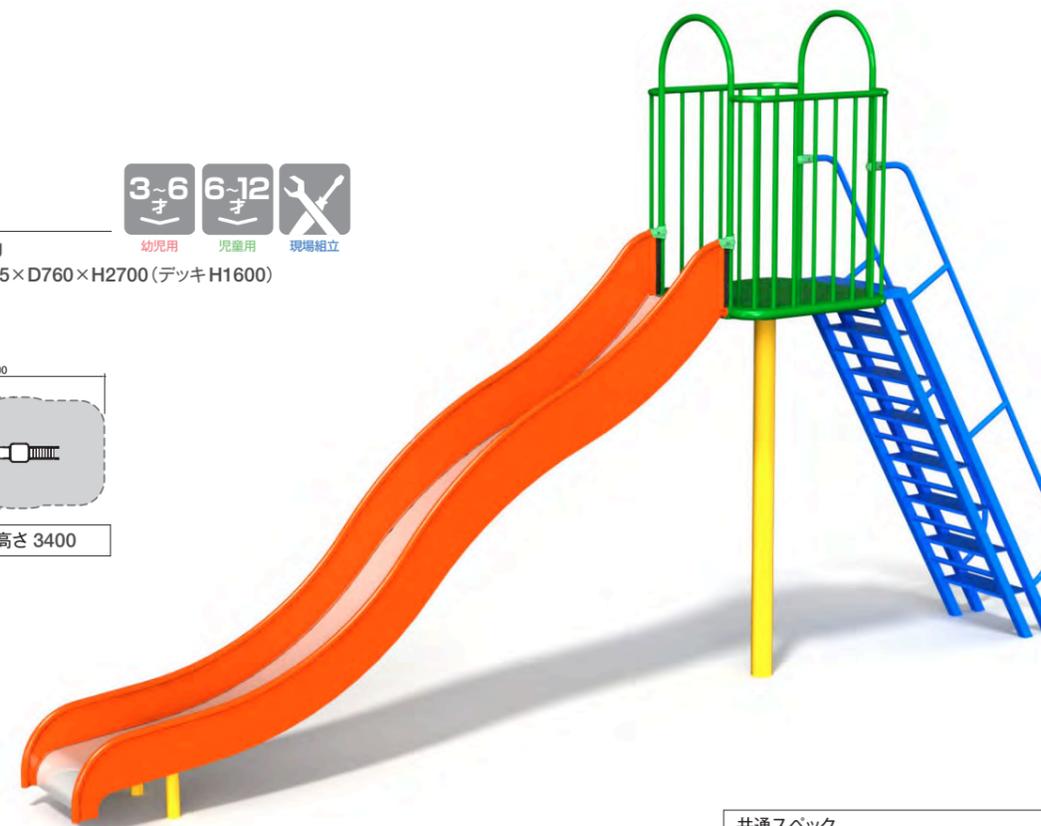
ウェーブスライダー

RS-16W

重量 215kg
サイズ W4655×D760×H2700(デッキH1600)



上部空間最小高さ 3400



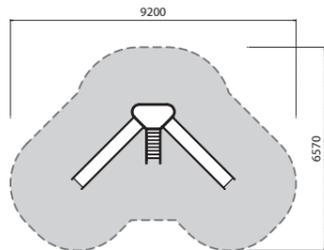
共通スペック
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
滑降面 ステンレス(SUS304 ミガキ仕上)

すべり台 SLIDE

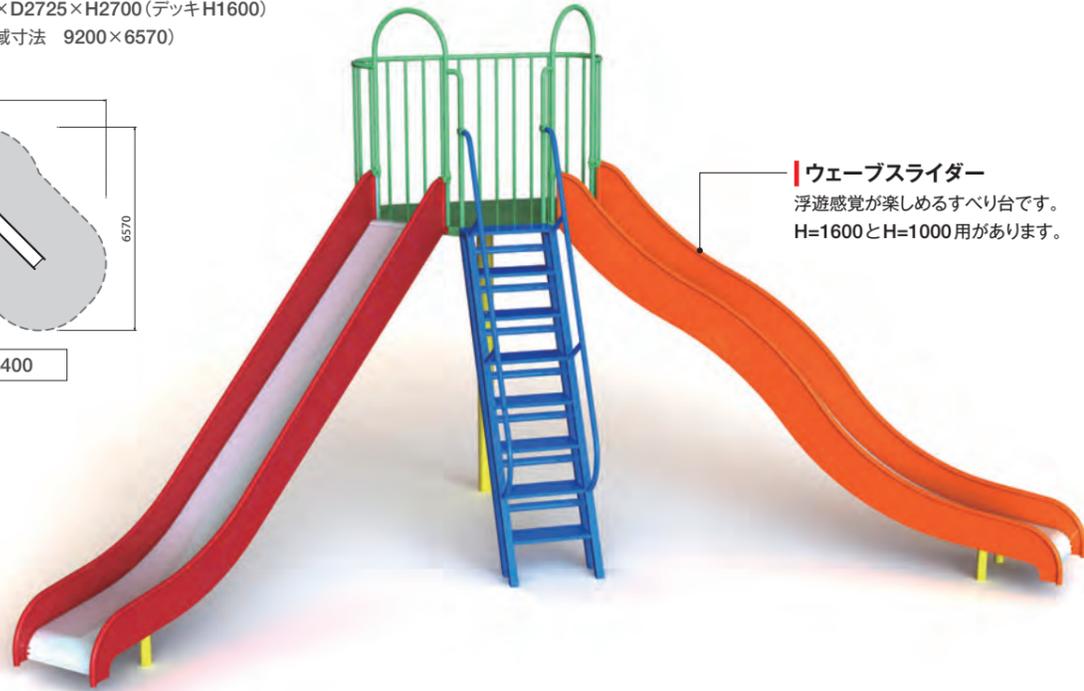
放射スライダー

RS2-16W

重量 310kg
 サイズ W5210×D2725×H2700 (デッキH1600)
 (安全領域寸法 9200×6570)



上部空間最小高さ 3400

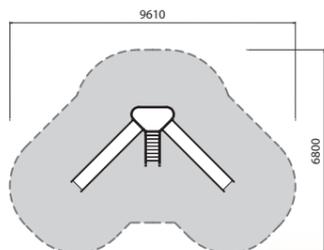


ウェーブスライダー
 浮遊感覚が楽しめるすべり台です。
 H=1600とH=1000用があります。

放射スライダー

RS2-18F

重量 330kg
 サイズ W5615×D2935×H3100 (デッキH1800)
 (安全領域寸法 9610×6800)



上部空間最小高さ 3600



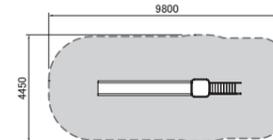
フリーフォールスライダー
 最大傾斜角度45°限界まで急勾配に
 仕上げたすべり台です。
 H=1800があります。

共通スペック
 本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
 滑降面 ステンレス(SUS304 ミガキ仕上)

ウェーブスライダー

RS-20P

重量 230kg
 サイズ W5860×D760×H3100 (デッキH2000)
 (安全領域寸法 9700×4450)



上部空間最小高さ 3800

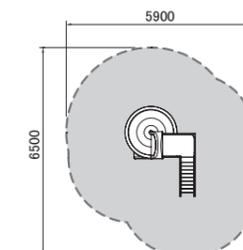


ポリエチレンスライダー
 カラフルで耐候性に優れた日本製の
 すべり面です。
 リサイクルが可能で環境にやさしい
 素材です。

スパイラルスライダー

RSK-18P

重量 250kg
 サイズ W2800×D2200×H3000 (デッキH1800)
 (安全領域寸法 5900×6500)



上部空間最小高さ 3600



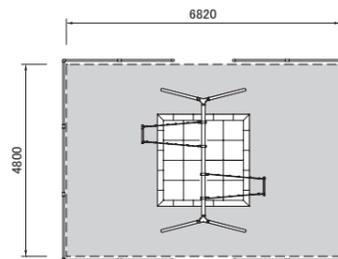
共通スペック
 本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
 滑降面 ポリエチレン

ブランコ SWING

マルヤマのブランコは、2連タイプと4連タイプの2種類。
どちらも幼児用と児童用があります。
全面ゴムでおおわれた安全なフラットシートが
標準装備されています



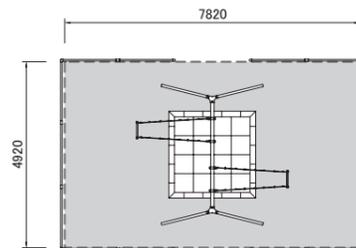
小型2連ブランコ
MB2-K20
重量 112kg
サイズ W3190×D1705×H2000



小型2連ブランコ用境界柵
MKA2-20
重量 166kg
サイズ W5000×D7000×H600



大型2連ブランコ
MB2-25
重量 122kg
サイズ W3500×D2600×H2500



大型2連ブランコ用境界柵
MKA2-25
重量 170kg
サイズ W5000×D8000×H600



共通スペック
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
標準装備 金具・ロックチェーン・フラットシート

小型4連ブランコ
MB4-K20
重量 190kg
サイズ W5930×D1705×H2000



小型4連ブランコ用境界柵
MKA4-20
重量 192kg
サイズ W7750×D7000×H6000



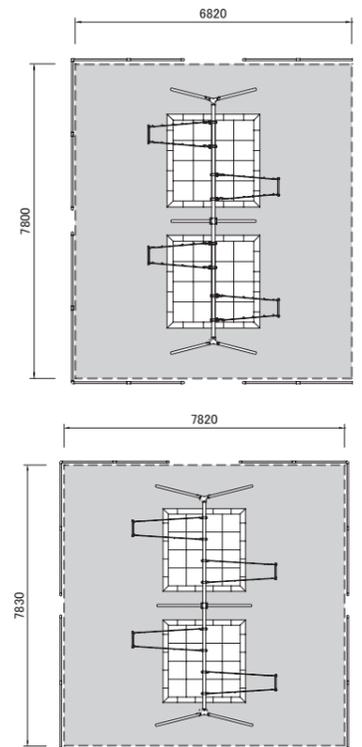
大型4連ブランコ
MB4-25
重量 205kg
サイズ W6500×D2600×H2500



大型4連ブランコ用境界柵
MKA4-25
重量 196kg
サイズ W7900×D8000×H600



共通スペック
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
標準装備 金具・ロックチェーン・フラットシート



ブランコ SWING

安全基準に基づいた幼児と児童と一緒に使用できるブランコです。
幼児用は、着座姿勢が安定するクレードルシートが標準装備されています

小型大型連結ブランコ

MB4-20×25

重量 204kg
サイズ W7900×D8000×H600



大型4連ブランコ用境界柵

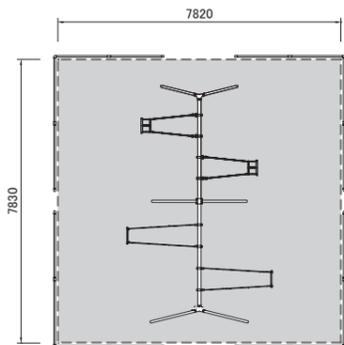
MKA4-25

重量 196kg
サイズ W7900×D8000×H600



共通スペック

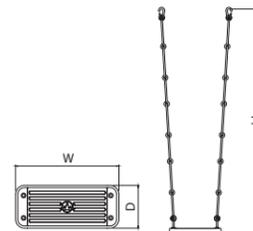
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
標準装備 金具・ロックチェーン・フラットシート
クレードルシート



吊り金具と吊席は消耗部材のため、定期的な交換が必要です。
安全基準に基づきスイングクリアランス調整を行います

フラットシート
FS-20 3~6歳 幼児用
重量 10kg
サイズ W460×D200×H1512

フラットシート
FS-25 6~12歳 児童用
重量 11kg
サイズ W460×D200×H1995
本体 ゴム(アルミ芯材)
チェーン ロックチェーン



幼児用ブランコには、いたずら防止金具がセットされています。



フラットシートの裏側

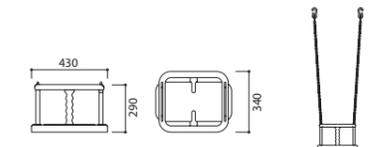


フラットシートは欧州規格EN-1176に適合しています。

オプションで、一人で乗れない幼児のためのクレードルシートもあります



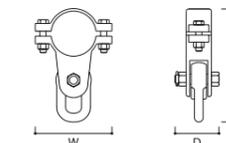
クレードルシート
SRE505A 3~6歳 幼児用
重量 11kg
サイズ H1512
本体 ゴム(アルミ芯材)
チェーン ロックチェーン
ショートチェーン



●クレードルシートはオプションとなります。



吊り金具セット(大型用)
MBP-80 6~12歳 児童用
重量 2.5kg/個
梁径 φ89.1
サイズ W150×D50×H230
本体 鋳鉄製



コンビネーション COMBINATION

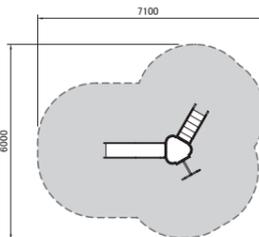
ラウンドデザインシリーズ

ラウンドデッキを組み合わせたコンビネーション遊具です。
子どもたちの好奇心とチャレンジ精神をしっかりサポートします

幼児用コンビネーション

RC-1

重量 178kg
サイズ W3125×D2125×H2450 (デッキH1000)
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
アイテム 三角形デッキ/ストレートスライダー/
スネークボール/クロースドステップ



上部空間最小高さ 2800

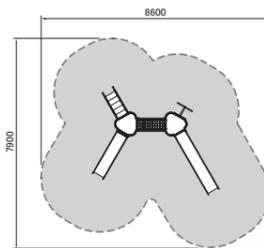


女性でもつきそい
やすいデッキ高さ

幼児用コンビネーション

RC-2

重量 436kg
サイズ W4700×D3920×H2850 (デッキH1400-1000)
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
アイテム 三角形デッキ×2/ストレートスライダー/
ウェーブスライダー/クロースドステップ/
アーチャダーブリッジ/スネークボール



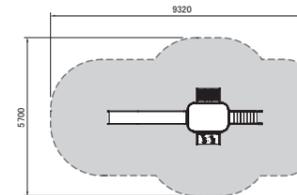
上部空間最小高さ 3200



幼児用コンビネーション

RC-11

重量 496kg
サイズ W5310×D2000×H2700 (デッキH1600)
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
アイテム スクエアデッキ/ストレートスライダー/
オープンステップ/クライムボード/
チェーンネットクライム



上部空間最小高さ 3400

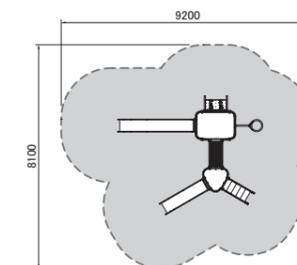


クライムボードが
新しくなりました。

幼児用コンビネーション

RC-12

重量 709kg
サイズ W5265×D4215×H2980 (デッキH1600-1000)
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
アイテム スクエアデッキ/三角形デッキ/
ストレートスライダー/ウェーブスライダー/
クロースドステップ/クライムボード/
アーチャダーブリッジ/スパイラルボール



上部空間最小高さ 3400



コンビネーション COMBINATION

ラウンドデザインシリーズ アイテム一覧

組み合わせは自由! 子どもに人気のコンビネーション・アイテムです



バゲージスペース

バゲージデッキ



ストレートスライダー



ウェーブスライダー



クライムボード



チューブトンネル



スネークボール



スパイラルボール



足を
すべらせても
大丈夫!

アーチャダーブリッジ



アーチャダー

ラウンドデザインシリーズ 施工例



コンビネーション COMBINATION

1ポート
ブリッジタイプ

遊具

SAIL PORT Pシリーズ ポリエチレン製スライダー

セイルポート(1ポートブリッジ)

SP-10

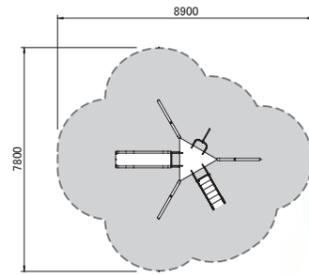
サイズ W4100×D5000×H3500

安全領域 W7700×D8800

支柱 亜鉛メッキ鋼管(焼付塗装)

本体 スチール製(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

スライダー ストレートH1000(ポリエチレン製)

アイテム セイルクライム(ボード×3) /
ボール(ファイヤーマン) / ステップ(クローズド)

上部空間最小高さ 2800



セイルポート(1ポートブリッジ)

SP-15W

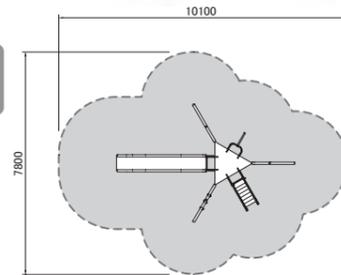
サイズ W4100×D6200×H3500

安全領域 W7700×D10000

支柱 亜鉛メッキ鋼管(焼付塗装)

本体 スチール製(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

スライダー ウェーブH1500(ポリエチレン製)

アイテム セイルクライム(ボード×3) /
ボール(ファイヤーマン) / ステップ(オープン)

上部空間最小高さ 3300

※ストレートスライダー仕様の「SP-15」も選べます。

セイルポート(1ポートブリッジ)

SP-30

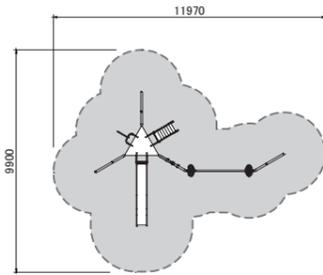
サイズ W8270×D6000×H3500

安全領域 W11870×D9800

支柱 亜鉛メッキ鋼管(焼付塗装)

本体 スチール製(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

スライダー ストレートH1500(ポリエチレン製)

アイテム セイルクライム(ボード×3 / ホールド) /
ラダー(ストレート) / ボール(ファイヤーマン) /
ステップ(オープン)

上部空間最小高さ 3300



※ウェーブスライダー仕様の「SP-30W」も選べます。

SAIL PORT Sシリーズ スチール製スライダー

セイルポート(1ポートブリッジ)

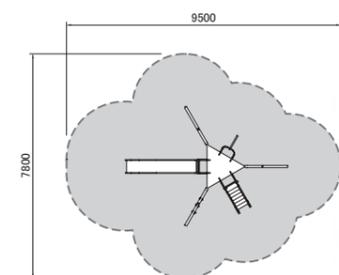
SP-14

サイズ W4100×D5600×H3500

安全領域 W7700×D9400

支柱 亜鉛メッキ鋼管(焼付塗装)

本体 スチール製(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

スライダー ストレートH1400(スチール製/ステンレス滑
面)アイテム セイルクライム(ボード/ホールド/チェーン) /
ボール(ウェーブ) / ステップ(オープン)

上部空間最小高さ 3200



セイルポート(1ポートブリッジ)

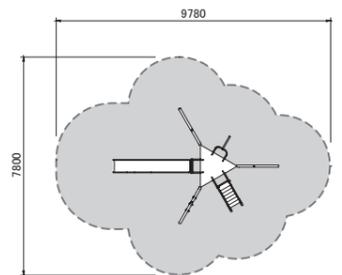
SP-16W

サイズ W4100×D5880×H3500

安全領域 W7700×D9680

支柱 亜鉛メッキ鋼管(焼付塗装)

本体 スチール製(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

スライダー ウェーブH1600(スチール製/ステンレス滑
面)アイテム セイルクライム(ボード/ホールド/チェーン) /
ボール(ウェーブ) / ステップ(オープン)

上部空間最小高さ 3400

※ストレートスライダー仕様の「SP-16」も選べます。

セイルポート(1ポートブリッジ)

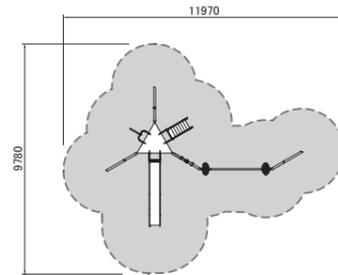
SP-35

サイズ W8270×D5880×H3500

安全領域 W11870×D9680

支柱 亜鉛メッキ鋼管(焼付塗装)

本体 スチール製(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

スライダー ストレートH1600(スチール製/ステンレス滑
面)アイテム セイルクライム(ボード×2 / ホールド/チェーン) /
ラダー(ウェーブ) / ボール(ウェーブ) /
ステップ(オープン)

上部空間最小高さ 3400



※ウェーブスライダー仕様の「SP-35W」も選べます。

すべり台

ブランコ

コンビネーション

ロープウェイ

フリスビー

砂場枠

ボールゲーム

遊具

ジャンプ

はん登棒

8クライマー

鉄棒

平均台

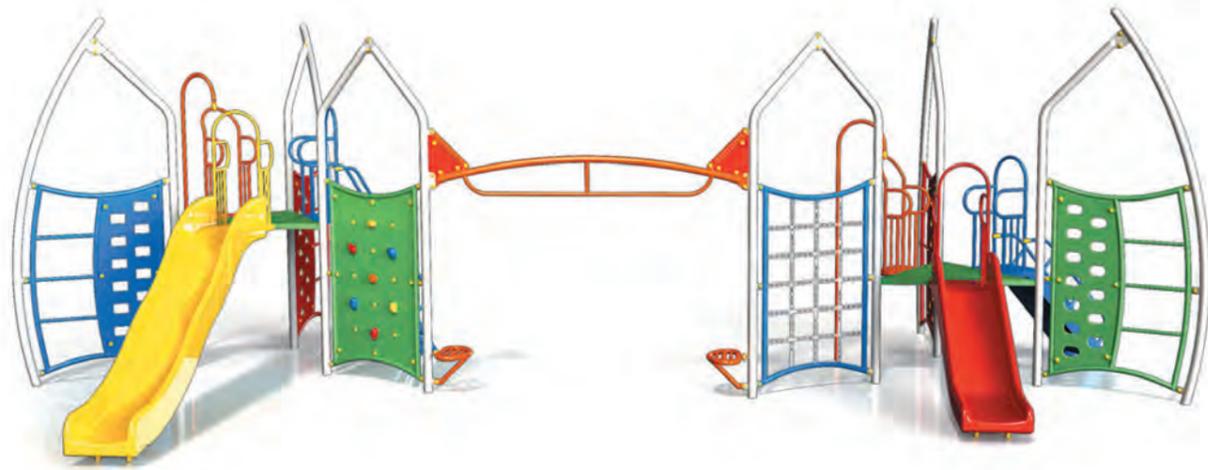
シーソー

安全マット

コンビネーション COMBINATION

2ポート・3ポート
ブリッジタイプ

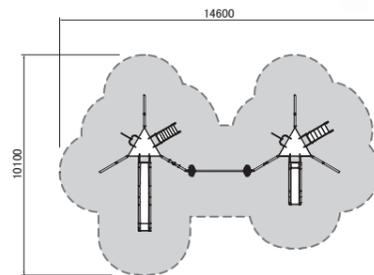
SAIL PORT Pシリーズ ポリエチレン製スライダー



セイルポート(2ポートブリッジ)

SP-40W

サイズ W10940×D6200×H3500
安全領域 W14540×D10000
支柱 亜鉛メッキ鋼管(焼付塗装)
本体 スチール製(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
スライダー ウェーブH1500/ストレートH1000(ポリエチレン製)
アイテム セイルクライム(ボード×4/ホールド/チェーン) / ラダー(ストレート) / ボール(ファイヤーマン×2) / ステップ(オープン/クローズド)



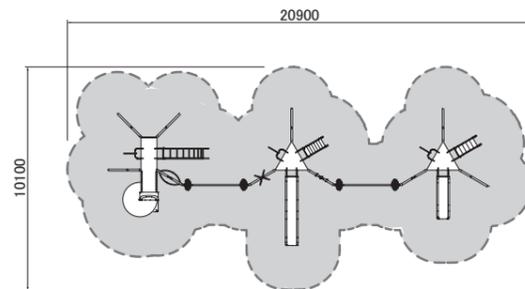
上部空間最小高さ 3300



セイルポート(3ポートブリッジ)

SP-60RW

サイズ W17190×D6200×H3500
安全領域 W20790×D10000
支柱 亜鉛メッキ鋼管(焼付塗装)
本体 スチール製(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
スライダー スパイラルH1800/ウェーブH1500/ストレートH1000(ポリエチレン製)
アイテム セイルクライム(ボード×6/ホールド/チェーン/スネーク/ラダー) / ラダー(ウェーブ/ストレート) / ボール(ウェーブ/ファイヤーマン×2) / ステップ(アーチ/オープン/クローズド)



上部空間最小高さ 3600

SAIL PORT アイテム一覧 ◎アイテムの組み合わせについては、お問い合わせください。

■スライダー



ストレート



ウェーブ



フォール

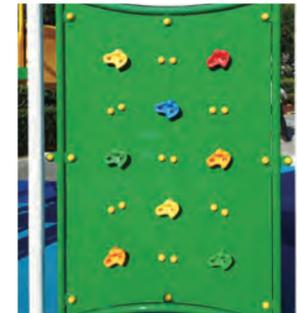


スパイラル

■セイルクライム



ボード



ホールド



チェーン



ラダー

■ステップ



スネーク



クローズド



オープン



アーチ

■ラダー



ウェーブ



ストレート

■ボール



ウェーブ



ファイヤーマン

コンビネーション COMBINATION

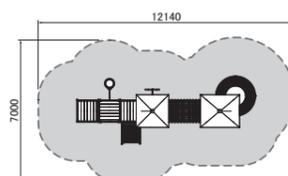
特注シリーズ

子どもたちの斬新なアイデアを
遊具にしました

特注コンビネーション

レインボーエレファント

重量 1850kg
サイズ W8300×D3150×H5600
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



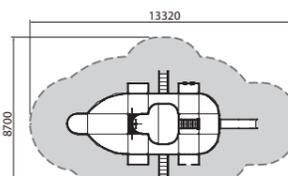
上部空間最小高さ 3800



特注コンビネーション

コンビネーションシップ

重量 2450kg
サイズ W7500×D4000×H5000
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



上部空間最小高さ 4400



ロープウェイ ROPEWAY

ロープウェイは、ロープにぶら下がり空中移動する、
ダイナミックなスリルを味わえる遊具です

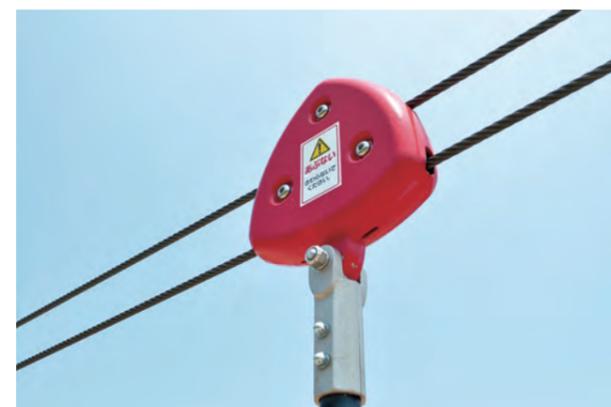
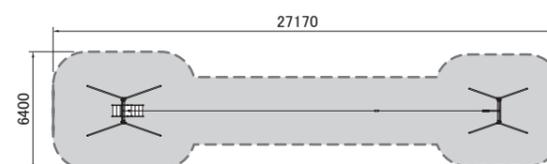
ロープウェイ

RW-1

重量 220kg (デッキ160kg)
サイズ W20000×D2700×H800
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
ワイヤー
クレモナ



上部空間最小高さ 2600



スライドボックスには、スムーズに回転するベアリング内蔵の高分子ポリエチレン滑車を3個使用。このため上下2本のワイヤーが同時に切断することはありません。スライドボックスとロープの隙間は指が挟まれにくい構造です。



ワイヤーのたるみ調節は、後方ボルトを回すだけで調節可能。消耗部品が多いロープウェイの部品交換が容易な構造です。

ローラーフェンス ROLLER FENCE

ローラーフェンスは、砂場への動物の侵入を防ぎ、砂場の安全性と快適さを確保する境界柵です

幼児と児童の エリア分け

幼児と児童の遊び場を区分し、不用意な動線交差を避けることができます。

動物の 侵入防止

上部にローラーの付いたフェンスと自動閉扉の組み合わせで、動物の侵入を防ぎます。



自動で閉まる扉

上部はローラー付



砂場の衛生管理

異物の流入を防ぎ、きれいな砂場を維持し、子どものケガを防止します。

形やサイズが自在

四角形や円形、扇形など、敷地やご要望に合わせた配置と配色が可能です。



快適な空間演出

見通しの良いデザインとカラフルな色彩で、砂場を明るく楽しく演出します。

ローラーフェンス RF-10R

重量	39kg
サイズ	W1000×D50×H1000
本体	スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
ローラー	ゴム+ステンレスシャフト
標準色	
	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: red; width: 15px; height: 15px; border-radius: 50%;"></div> <div style="background-color: blue; width: 15px; height: 15px; border-radius: 50%;"></div> <div style="background-color: yellow; width: 15px; height: 15px; border-radius: 50%;"></div> </div>
	(ローラーはブルー)

そのほかの色についてはお問い合わせください。



ヒンジに指が挟まらない
安全思想のクリアランス設計

ローラーフェンス用扉(自動閉扉)

RFG-10

重量	44kg
サイズ	W1000×D50×H1000
本体	スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
ローラー	ゴム+ステンレスシャフト
	※この扉はバネヒンジで自動的に閉まります。
標準色	
	<div style="background-color: green; width: 15px; height: 15px; border-radius: 50%;"></div>
	(ローラーはブルー)



現場組立

ローラーフェンス ROLLER FENCE

施工前



施工後

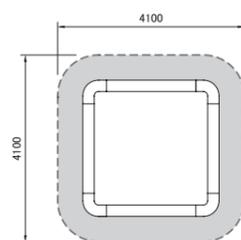
砂場枠 SANDBOX FRAME



砂場枠

SDB-B33

重量 244kg
 サイズ W3000×D3000×H209
 本体 特殊ゴム一体成形品(天然ゴム系)
 高密度ポリエチレン
 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



ボーダーフェンス BORDER FENCE

ボーダーフェンスは、スチールパイプを使用した強固な溶接構造の境界柵です。ボルト接合ではないので引っかかりやいたずらによる破損が発生しません



ボーダーフェンス

BF-10

重量 32kg
 サイズ W1000×D34×H1000
 本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
 標準色



そのほかの色についてはお問い合わせください。

ボーダーフェンス用扉

BFG-10

重量 37kg
 サイズ W1000×D50×H1000
 本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
 ※この扉はバネヒンジで自動的に閉まります。

標準色



現場組立

■施工例



ロッキング遊具 ROCKING

ろっきーシリーズは、小さな力でも簡単に動くので、幼児でも楽に遊べます。揺動時のショックをおさえ、よりスムーズな動きを実現し、“揺れ”にこだわった安全な遊具をお届けします



ろっきー動物シリーズ



ろっきーくまのみ
RK 5331



ろっきークジラ
RK 5341



ろっきーかに
RK 5351



ろっきーはち
RK 5311



ろっきー雲
RK 5321

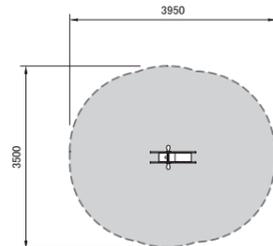


ろっきートラ
RK 5001



重量 31kg
サイズ W845×D400×H645
本体 上物:高密度ポリエチレン板
リンク・柱:スチール製

上部空間最小高さ 2310



長年使える4リンク機構



4リンク機構はスプリングのような金属疲労は起こらないので長年にわたり、安心して使用できます。

主な消耗部材とその推奨交換サイクル

■リンク機構部/5~7年 ■クッションゴム/3~5年

※リンク機構部については遊具の安全に関する規準 (JPFA-SP-2024) より引用。
※交換サイクルの年数は参考であり、設置環境や使用頻度などにより変わります。



ろっきートラ
RK 5001



ろっきーヒツジ
RK 5031



ろっきーカエル
RK 5061



ろっきーウマ
RK 5071



ろっきーウシ
RK 5041

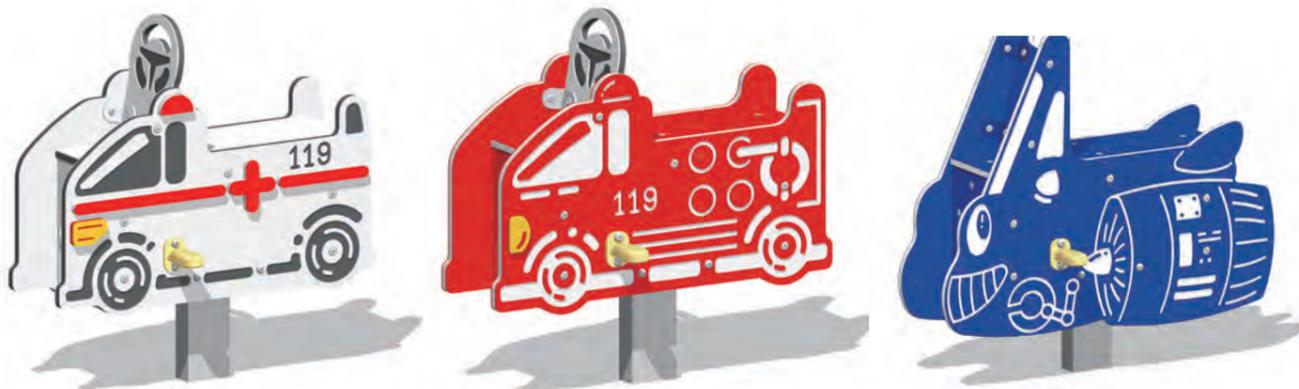


ろっきーウサギ
RK 5111



ロッキング遊具 ROCKING

ろっきー乗り物シリーズ



ろっきー救急車
RK 5221



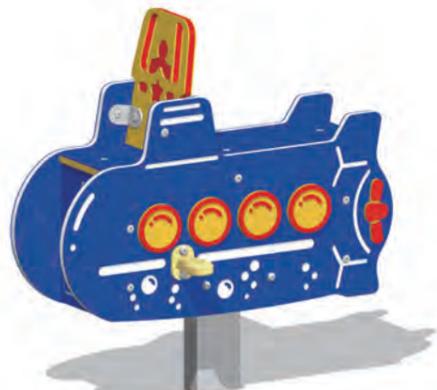
ろっきー消防車
RK 5231



ろっきージェットキ
RK 5151



ろっきーバトカー
RK 5241



ろっきー潜水艦
RK 5281



ろっきー飛行機
RK 5291



ろっきーヘリコプター
RK 5301



ろっきーFRPシリーズ



ろっきーベアー
RK 1001



重量 25kg 幼児用
サイズ W760×D343×H680
本体 上物:FRP
リンク・柱:スチール製

上部空間最小高さ 2380



ろっきーポニー
RK 1011



重量 25kg 幼児用
サイズ W790×D343×H735
本体 上物:FRP
リンク・柱:スチール製

上部空間最小高さ 2380



ろっきーパンダ
RK 1021



重量 25kg 幼児用
サイズ W760×D343×H680
本体 上物:FRP
リンク・柱:スチール製

上部空間最小高さ 2380

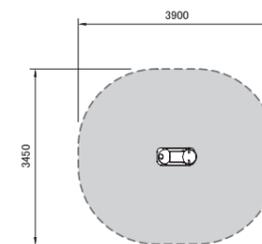


ろっきーペンギン
RK 1031



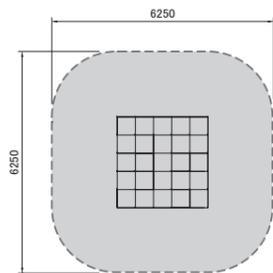
重量 25kg 幼児用
サイズ W890×D333×H730
本体 上物:FRP
リンク・柱:スチール製

上部空間最小高さ 2380

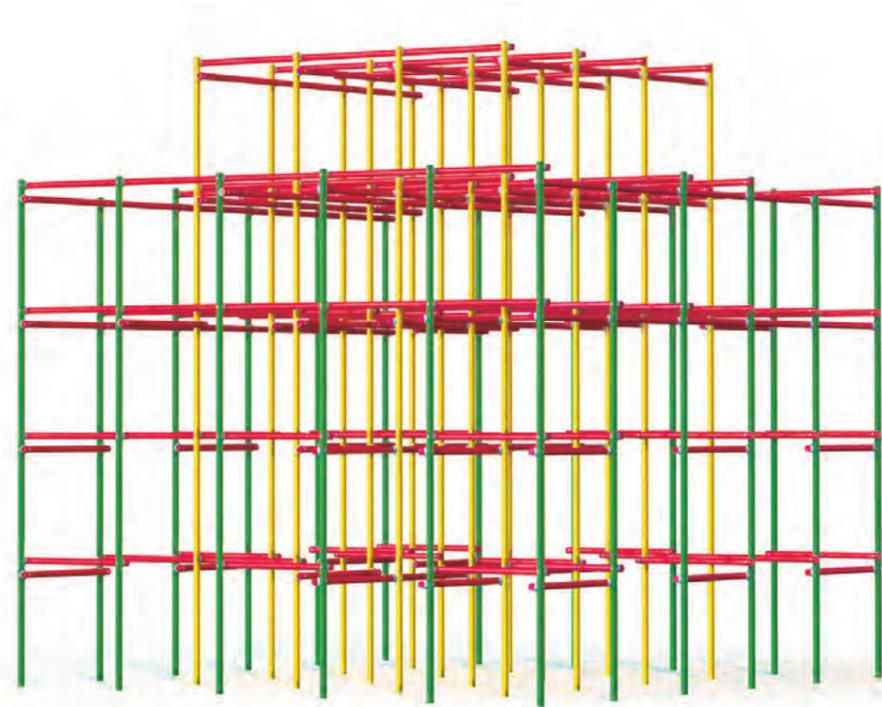


ジャングルジム JUNGLE GYM

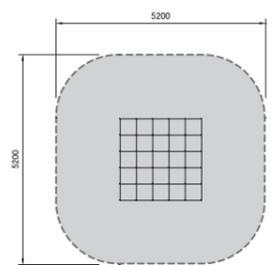
ジャングルジム
RG-25
重量 310kg
サイズ W2500×D2500×H2500
本体 スチール
(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



上部空間最小高さ 6800

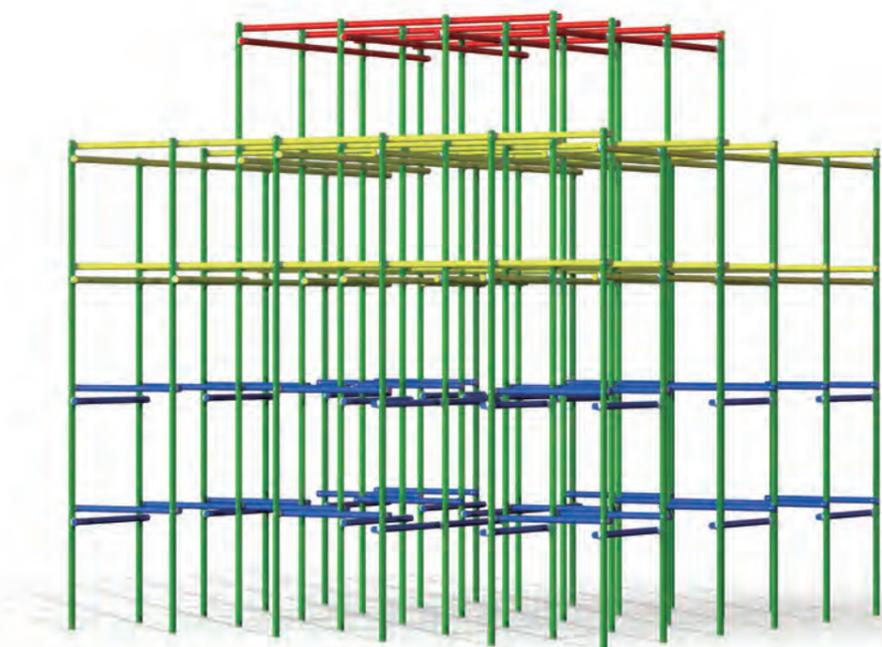


ジャングルジム
RG-20
重量 294kg
サイズ W2000×D2000×H2000
本体 スチール
(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

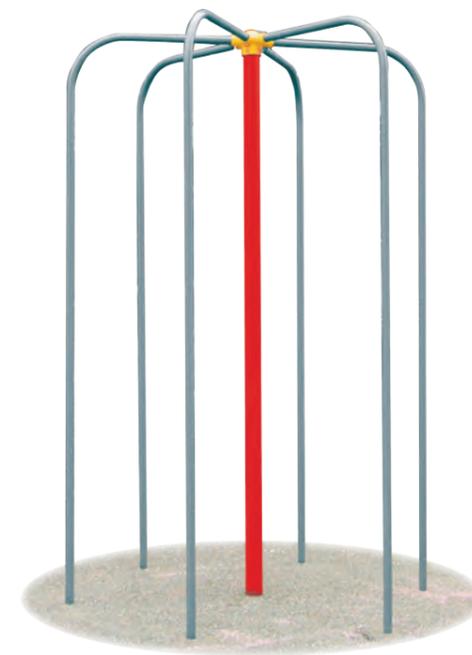


※年齢制限エリア専用遊具

上部空間最小高さ 3800



はん登棒 CLIMB BAR

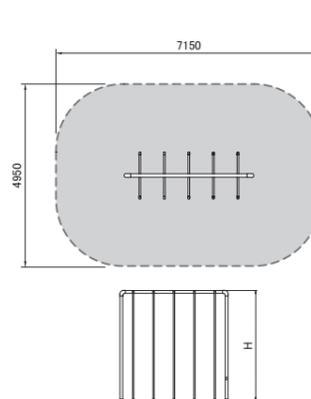
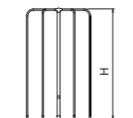
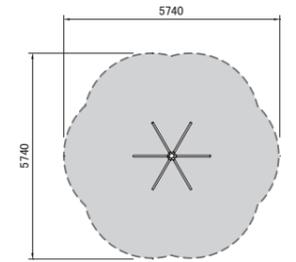


A小型はん登棒 (6人用) 3~6歳 幼児用
B大型はん登棒 (6人用) 6~12歳 児童用

MH-6
重量 109kg(小型) / 136kg(大型)
サイズ W2000×D2000×H2500(小型) / H3500(大型)
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



上部空間最小高さ 3800(小型)
上部空間最小高さ 4800(大型)

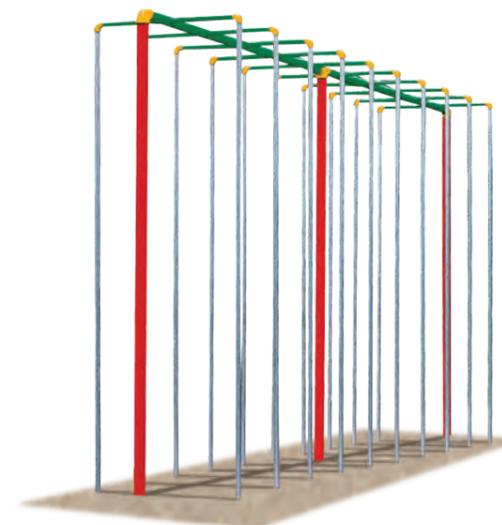


A小型はん登棒 (10人用) 3~6歳 幼児用
B大型はん登棒 (10人用) 6~12歳 児童用

MH-10
重量 214kg(小型) / 267kg(大型)
サイズ W3350×D1200×H2500(小型) / H3500(大型)
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



上部空間最小高さ 3800(小型)
上部空間最小高さ 4800(大型)

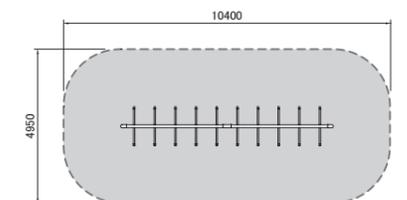


A小型はん登棒 (20人用) 3~6歳 幼児用
B大型はん登棒 (20人用) 6~12歳 児童用

MH-20
重量 384kg(小型) / 480kg(大型)
サイズ W6600×D1200×H2500(小型) / H3500(大型)
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



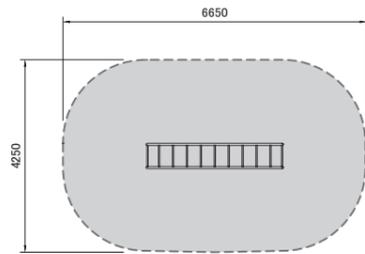
上部空間最小高さ 3800(小型)
上部空間最小高さ 4800(大型)



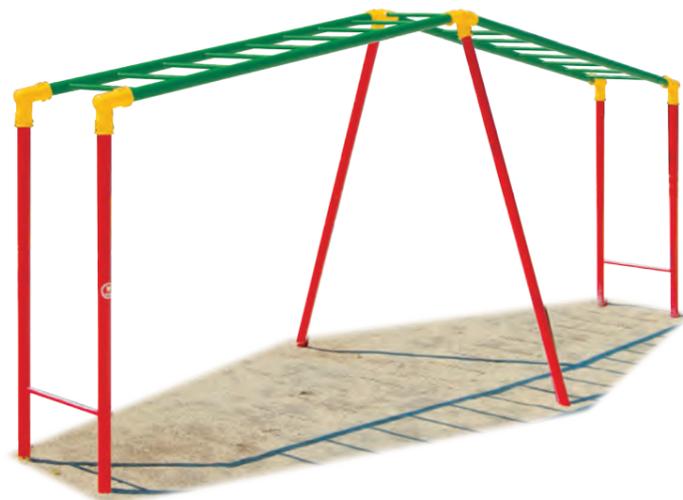
うんてい&クライマー RUDDER & CLIMBER

傾斜うんてい MR-3

重量 60kg
サイズ W2900×D500×H1600
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

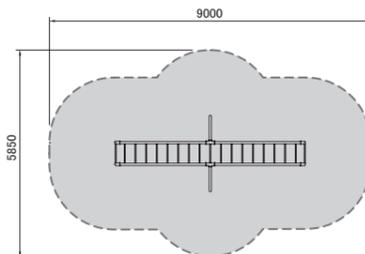


上部空間最小高さ 2400



山型うんてい MR-6

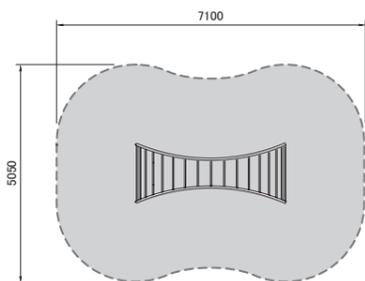
重量 208kg
サイズ W5500×D2050×H2100
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



上部空間最小高さ 2100

アーチクライマー MR-1

重量 86kg
サイズ W3400×D1300×H1600
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



上部空間最小高さ 3400



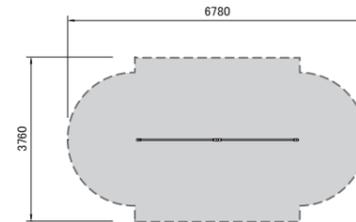
アーチクライマーにつきましては、基礎工事がいない置き型仕様の製品も取り扱っています。

鉄棒 HORIZONTAL BAR

全身を使う鉄棒運動は、筋力やバランス感覚の強化に役立ちます。子どもだけでなく、大人にとっても利用価値が高い遊具で、近年においては、大人の鉄棒利用者がえています

2連鉄棒 MT2-A

重量 54kg
サイズ W3600×H900、1300
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

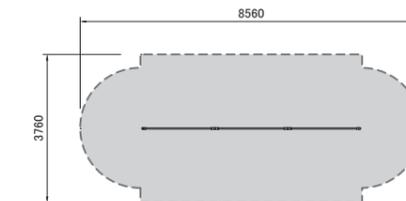


上部空間最小高さ 3100



3連鉄棒 MT3-A

重量 75kg
サイズ W5400×H900、1100、1300
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

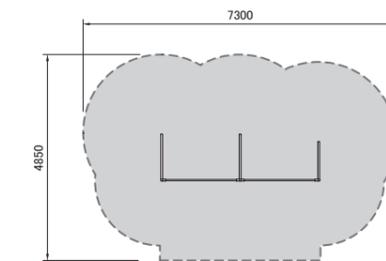


上部空間最小高さ 3100



2連鉄棒 MT2-C

重量 90kg
サイズ W3600×H1500、1800
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



上部空間最小高さ 3600



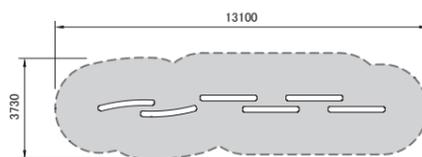
平均台 BALANCE BEAM



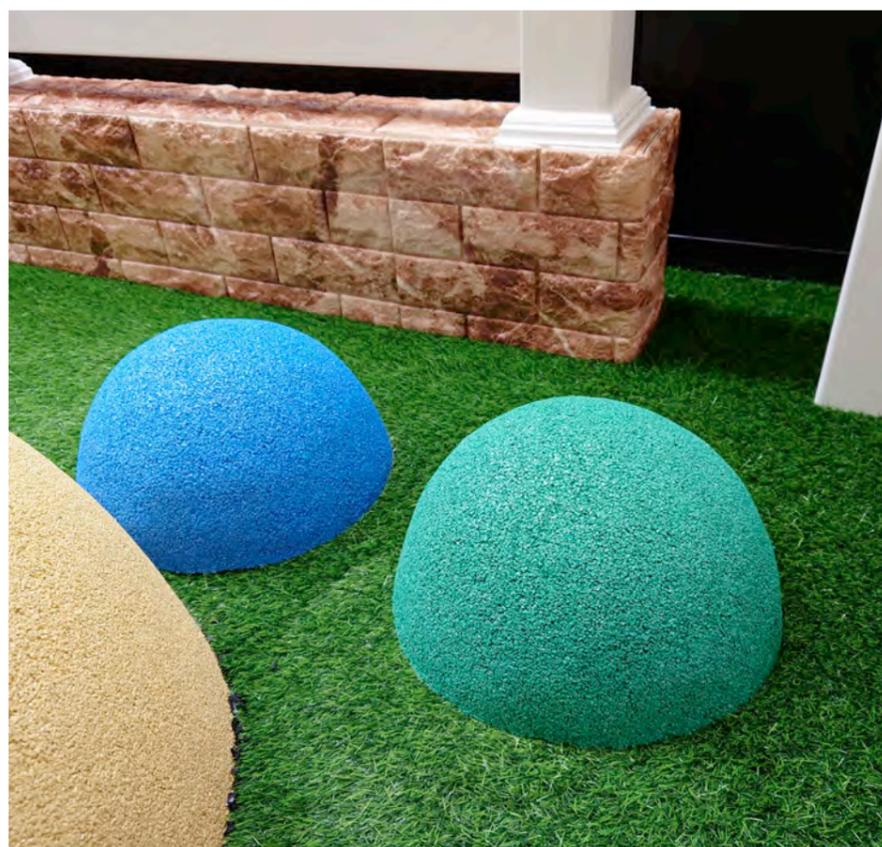
平均台

MH-2

サイズ W10100×D730×H590
 本体 スチール
 (電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
 歩行面 ノンスリップポリエチレン板



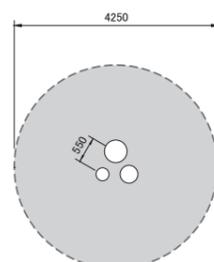
上部空間最小高さ 2390



まるまるセット

MM-1

サイズ φ500×H250
 φ400×H200
 φ300×H150
 本体 エチレン・プロピレン・
 ジエンゴム (EPDM)



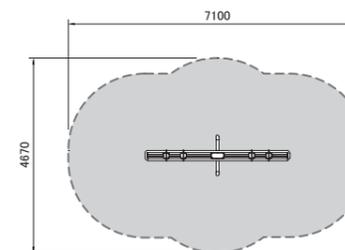
シーソー SEESAW



シーソー

SW-1

重量 110kg
 サイズ W3400×D900×H840
 板 合成木材(オレンジウッド)
 グリップ スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
 支柱 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



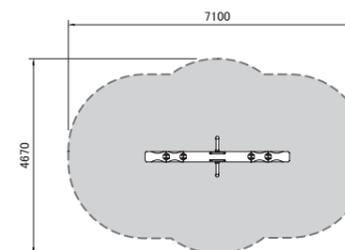
上部空間最小高さ 2640



シーソー

SW-2

重量 94kg
 サイズ W3400×D900×H840
 板 桧(防腐剤加圧注入処理+WPS塗装)
 グリップ スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
 支柱 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



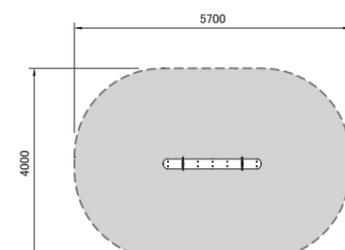
上部空間最小高さ 2640



シーソー

SW-3

重量 65kg
 サイズ W2000×D200×H830
 板 ポリエチレン
 グリップ スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
 支柱 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



上部空間最小高さ 2630

安全マット SAFETY MAT

落下時の衝撃をやわらげるゴム製の安全マットです。マルヤマは、多種のゴム製安全マットの取り扱いがあり、施工環境やご予算に応じた提供が可能です

セーフティマット

衝撃吸収に優れ、耐久性の高いゴム製マットです。基礎工事が不要で、接着剤を使用しない施工性と環境にやさしい製品です。頭部障害基準値HIC1000（臨界高さ2.0m）をクリアした製品です

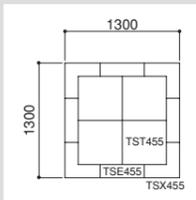
セーフティマットセット

Safety Mat Set

セーフティマット (セット 4)

SM4

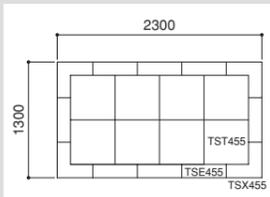
重量 40kg
サイズ W1300×D1300×H45



セーフティマット (セット 8)

SM8

重量 72kg
サイズ W2300×D1300×H45



●セーフティマットの組み合わせの例です。組み合わせは自在に対応できます。

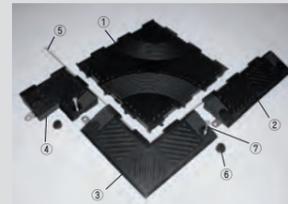
セーフティマット部品

Safety Mat Parts

①タイルマット

TST455

重量 6kg
サイズ W500×D500×H45



②スロープエッジ

TSE455

重量 2kg
サイズ W500×D150×H45

④スロープエッジコーナー

TSI455

重量 1kg
サイズ W250×D250×H45

⑥カバーキャップ

TSE205

重量 5g
サイズ φ32

③スロープエッジコーナー

TSX455

重量 2kg
サイズ W400×D400×H45

⑤ジョイントロッド

TST100

重量 20g
サイズ φ6×L500

⑦アンカーピン

TSE205

重量 80g
サイズ M10×L150



ゴムチップマット

基礎工事や接着剤を使用しない施工性に優れたゴム製マットです。維持管理や交換が容易にできます

ゴムチップマット

GM

重量 13.6kg
サイズ W600×D1400×H20
本体 特殊ゴム一体成形品(天然ゴム系)

ひじき状ゴムチップマット

トラックタイヤの路面設置部を削った1~5mm長のひじき状のリサイクルゴムチップをプレス形成したマットです。ゴムとゴムの間に隙間ができることで常時安定したクッション性を発揮し、高い衝撃吸収力があります。頭部障害基準値HIC1000（臨界高さ1.8m）をクリアした製品です



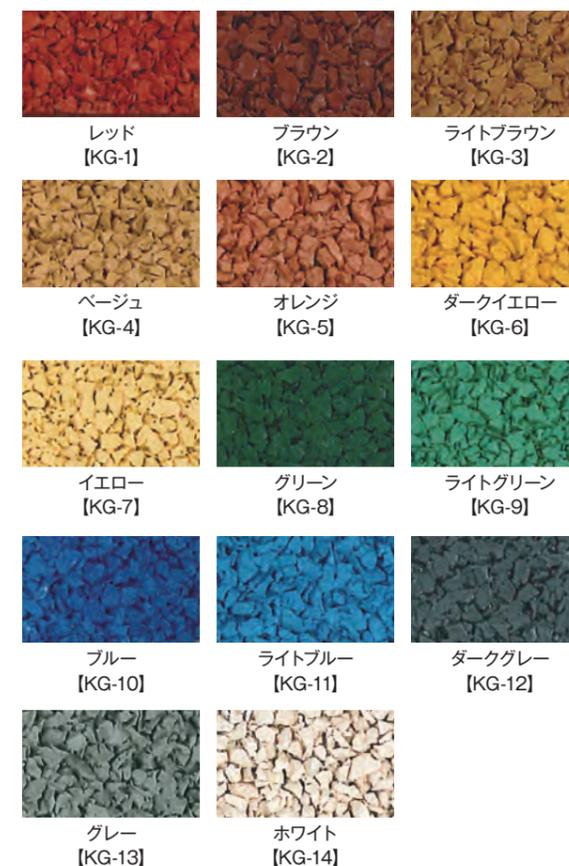
ひじき状ゴムチップマット

HGM

重量 8.0kg
サイズ W500×D500×H60

ゴムチップ舗装

国産EPDM (エチレン・プロピレン・ジエンゴム) ゴムチップを舗装施工したマットです。定型ではないため、狭域や広域の敷設に最適。カラーも豊富なので、多色使用やオリジナルデザイン施工が可能です



EPDMは、自動車の窓枠などに使われているゴムで、暑さや寒さ、水に強く、屋外使用時の変形・変色・劣化等の変質がおきにくい性質をもっています。色のバリエーションはお問い合わせください

安全利用表示シール

利用者に楽しく安全に遊んでもらうためには、遊具の正しい使い方を伝え、注意を促すことも大切と考えます。マルヤマでは、子どもたちの年齢に適した遊具で遊んでもらうために、遊具に対象年齢シールを貼り、対象年齢を明確にしています。また、オプションとして、遊具個別注意シール、一般注意シール、遊具種類別注意シールを用意しています

年齢表示シール (標準)



遊具個別注意シール (オプション)

遊具の要注意箇所に貼り、注意を喚起します。



一般注意シール (オプション)

一般的な注意や防災防犯の基本ルールを示します。



遊具種類別注意シール (オプション)

それぞれの遊具で遊ぶとき、もっとも危険な3つの注意行動を1枚のシールにまとめました。



健康器具マルフィット MARUFIT

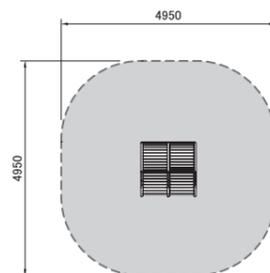
慢性的な運動不足は生活習慣病の要因とされています。
マルフィットは着替えることなく、手軽に運動不足を解消できます。
成熟世代の利用が多い公園に新しい提案です

背のばしベンチ

MF-A



重量 160kg
サイズ W1200×D1200×H680
本体 スチール
(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
座板 合成木材

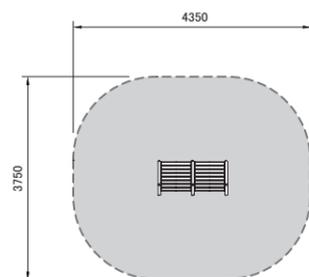


あんばいベンチ

MF-B



重量 75kg
サイズ W1200×D600×H655
本体 スチール
(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
座板 合成木材

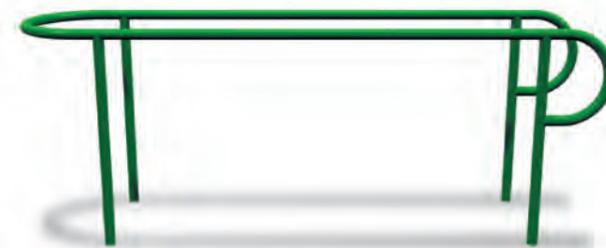
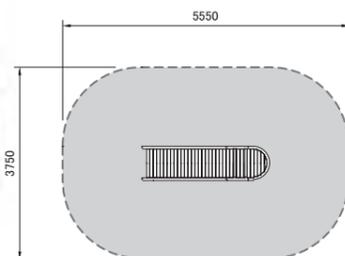


腹筋ベンチ

MF-C



重量 114kg
サイズ W2400×D600×H655
本体 スチール
(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
座板 合成木材

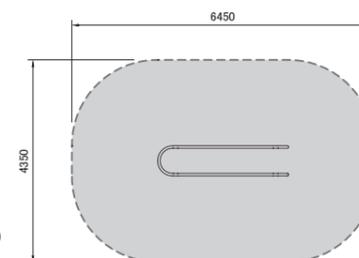


平行棒

MF-E



重量 65kg
サイズ W2700×D600×H1000
本体 スチール
(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

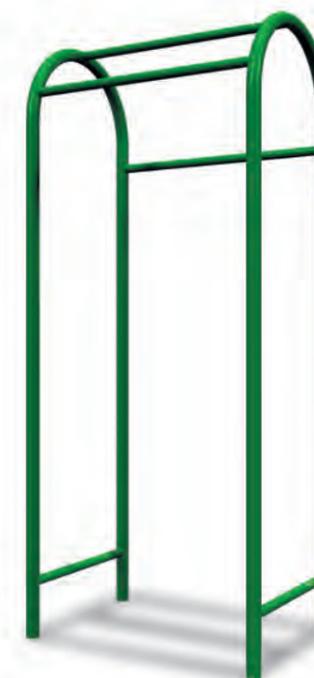
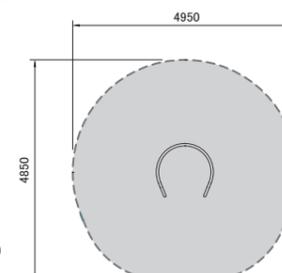


腰ひねり棒

MF-F



重量 43kg
サイズ W1200×D1100×H1000
本体 スチール
(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

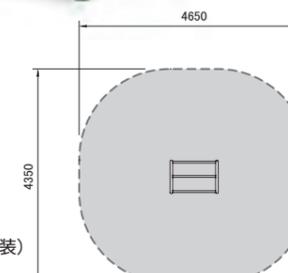


ぶら下がり棒

MF-G



重量 72kg
サイズ W900×D600×H2200
本体 スチール
(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

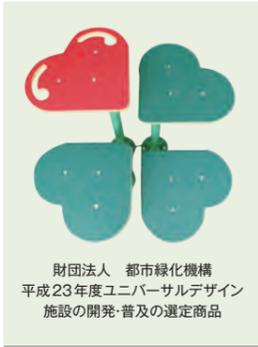


ユニバーサルデザインベンチ UNIVERSAL DESIGN BENCH

利用するすべての方に使いやすさを提供します。
3製品とも、公益財団法人都市緑化機構のユニバーサルデザイン施設の開発・普及事業による選定製品です

四つ葉のクローバーベンチ (意匠登録出願済)

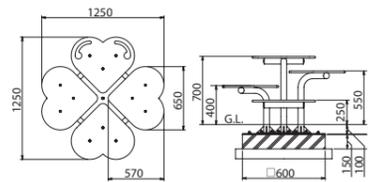
子どもから大人まで、誰もが利用できるように、高さを離れたベンチと車椅子の利用を考慮した多目的テーブルで構成された人に優しいユニバーサルデザインです。
ベンチ板とテーブル板には、腐らず汚れず割れにくい高密度ポリエチレン樹脂板を用いて、いつでも快適に施設を利用できるようにしました



四つ葉のクローバーベンチ

CB-1

重量	50kg (ベースプレート別)
サイズ	1250×1250×700 (地上部)
材料	高密度ポリエチレン樹脂板 スチールパイプ (焼付塗装)



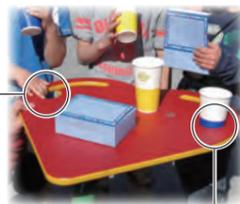
大人用ベンチ

サラリーマンやOL・学生などの大人用ベンチ。ベンチ板およびテーブル板は、腐らず割れにくい高密度ポリエチレン樹脂板を使用。滑らかで暖かみのある座り心地と汚れにくいことが特徴です。

多目的テーブル

車椅子での利用に配慮したテーブル。識別しやすいように、赤色のアクセント配色。使い勝手を考慮したサポートグリップとカップホルダーを設置。

サポートグリップ



カップホルダー

腰掛用ベンチ

高齢者の利用に配慮した浅く座る腰掛用ベンチ。幼児用のテーブルとしても利用可能。

幼児用ベンチ

親子で使用する際、幼児の利用に配慮した高さのベンチ。

エブリベンチ

車いすやベビーカーの利用者が足元のスペースを無理なく確保できる、有機的なテーブルベンチ構造となっています。円形ではなく、六角形にすることにより、適切なパーソナルスペースの確保とともに、他者との円滑なコミュニケーションを図れることを可能にしました。

テーブルにサポートグリップを配置し、杖、傘、犬のリードの固定などに対応しています



サポートグリップ



社会との調和を表す有機的な六角形デザイン

本製品は特別な調整なしで、車椅子やベビーカーが無理なく足元スペースを確保できる有機的なテーブルベンチ構造としました。円形ではなく六角形にすることにより、適切なパーソナルスペースを確保しつつ他者と円滑なコミュニケーションを図れます。また、テーブルベンチの色は公園の景観に溶け込みやすくするためナチュラルなブラウンとしました。



テーブル及びベンチに使用する板材は、耐水性に優れ滑りにくい特殊ゴム製の表面部と、軽くて丈夫で長持ちな高密度ポリエチレン使用の本体部によって安全性が保たれています。



エブリベンチ

FBC-R1

サイズ	W1460×D1655×H700 (座面高さ)400
本体	スチール (電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
板材	ノンスリップ高密度ポリエチレン
支柱	スチール (電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

ユニバーサルデザインベンチ UNIVERSAL DESIGN BENCH

ユニバーサルチェア

足腰に不安がある方でも、大きな力を入れる必要がありません。
立ち座りが簡単にできるように工夫したベンチです



ユニバーサルチェア

FBC-R2

重量	80kg
サイズ	W1020×D620×H760
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

製品の目的/コンセプト

- ・ 通常時の状態で座席に傾斜があるため、ゆったりと座ることができ、ウォーキング後のクールダウンに最適です。
- ・ 足腰に不安のある方でも大きな力が必要なく、簡単に立ち座りができます。
- ・ 起立時には座席板の黄色部分を両手で抑えることによって座席が起き上がり、身体も自然と前傾姿勢となるので無理なく立ち上がれます。
- ・ 高齢者や障がい者の方だけでなく、公園を使用する全ての人が使用できるようなデザインとしました。
- ・ 製品の仕様上、両手が塞がらない状態を維持するために杖やドリンク、またはカバン等を置けるサイドテーブルを設けました。

製品の独自性



特別支援学校向け介護ベッド(トイレ設置) NURSING BED

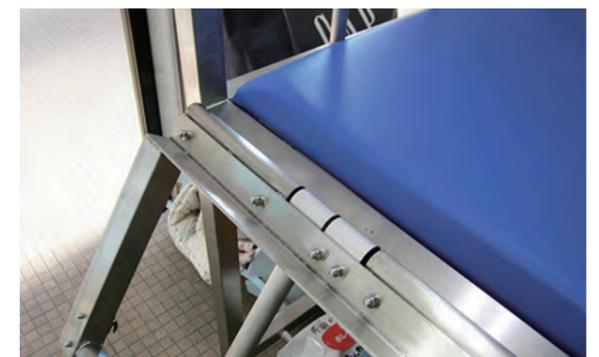
特別支援学校からの依頼で共同開発した、トイレに設置する介護ベッドです。
子どもが落下しない高さの柵、手足の挟み込みに注意したワンウェイ型トルクヒンジを使った柵開閉機構、
医療用ビニールレザーを使用したマットなど、使用者も介護者も、安全に清潔に利用できるように工夫しています。
遊具で培ってきたノウハウを活かした共同開発や企画にも対応します



介護ベッド

FB-700

重量	55kg
サイズ	W1720×D720×H1215
本体	ステンレス(SUS304)
マット	ウレタン・医療用ビニールレザー



遊具と健康器具マルフィットの安全領域一覧

遊具を設置する場所には、安全領域の確保が必要です。複数の遊具を配置する場合は、条件を満たせば、重複が許されています

すべり台 RS-10 7400 4600 上部空間最小高さ 2800	すべり台 RS-18 9000 4450 上部空間最小高さ 3600	すべり台 RS-10W 7400 4600 上部空間最小高さ 2800	すべり台 RS-16W 8600 4450 上部空間最小高さ 3400	すべり台 RS2-16W 9200 6570 上部空間最小高さ 3400
すべり台 RS2-18F 9610 6800 上部空間最小高さ 3600	すべり台 RS-20P 9800 4450 上部空間最小高さ 3800	すべり台 RSK-18P 5900 6500 上部空間最小高さ 3600	ブランコ MB2-K20 6820 4800 上部空間最小高さ 2800	ブランコ MB2-25 7820 4800 上部空間最小高さ 3200
ブランコ MB4-K20 6820 7100 上部空間最小高さ 3100	ブランコ MB4-25 7820 7100 上部空間最小高さ 3600	ブランコ MB4-20×25 7820 7100 上部空間最小高さ 2390	コンビネーション RC-1 7100 4800 上部空間最小高さ 2800	コンビネーション RC-2 8600 7800 上部空間最小高さ 3200
コンビネーション RC-11 8320 7300 上部空間最小高さ 3400	コンビネーション RC-12 9200 8100 上部空間最小高さ 3400	コンビネーション SP-10 8900 7300 上部空間最小高さ 2800	コンビネーション SP-15W 10100 8300 上部空間最小高さ 3300	コンビネーション SP-30 11970 8300 上部空間最小高さ 3300
コンビネーション SP-14 8500 7300 上部空間最小高さ 3200	コンビネーション SP-16W 9790 7300 上部空間最小高さ 3400	コンビネーション SP-35 11970 8300 上部空間最小高さ 3400	コンビネーション SP-40W 14500 8300 上部空間最小高さ 3300	コンビネーション SP-60RW 20000 8300 上部空間最小高さ 3600

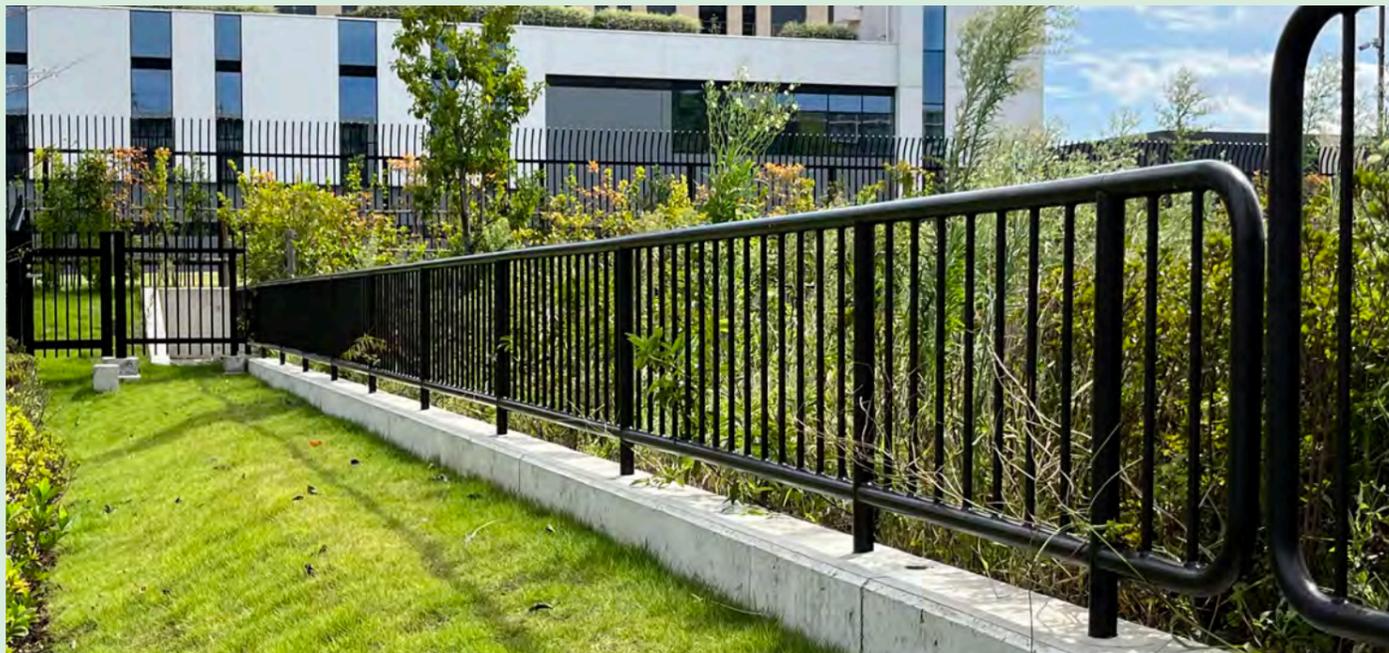
特注コンビネーション レインボーエレファント 12140 7000 上部空間最小高さ 3800	特注コンビネーション コンビネーションシップ 13320 8700 上部空間最小高さ 4400	ロープウェイ RW-1 27100 4600 上部空間最小高さ 2600	砂場枠 SDB-B33 4100 4100 上部空間最小高さ 2310	ロックン遊具 RK 5001 3950 3900 上部空間最小高さ 2310
ロックン遊具 ろっきーFRPシリーズ 3900 3450 上部空間最小高さ 2380	ジャングルジム RG-25 6250 6250 上部空間最小高さ 6800	ジャングルジム RG-20 5000 5000 ※年齢制限エリア専用遊具 上部空間最小高さ 3800	はん登棒 MH-6 5340 5140 上部空間最小高さ 3800 (小型) 上部空間最小高さ 4800 (大型)	はん登棒 MH-10 7100 6800 上部空間最小高さ 3800 (小型) 上部空間最小高さ 4800 (大型)
はん登棒 MH-20 11800 6800 上部空間最小高さ 3800 (小型) 上部空間最小高さ 4800 (大型)	うんてい&クライマー MR-3 6450 4200 上部空間最小高さ 2400	うんてい&クライマー MR-6 9000 5800 上部空間最小高さ 2100	うんてい&クライマー MR-1 7100 5000 上部空間最小高さ 3400	鉄棒 MT2-A 6780 3700 上部空間最小高さ 3100
鉄棒 MT3-A 8560 3300 上部空間最小高さ 3100	鉄棒 MT2-C 7300 4650 上部空間最小高さ 3600	平均台 MH-2 13100 3700 上部空間最小高さ 2390	平均台 MM-1 4250 4250 上部空間最小高さ 2640	シーソー SW-1 7100 4670 上部空間最小高さ 2640
シーソー SW-2 7100 4700 上部空間最小高さ 2640	シーソー SW-3 5700 4000 上部空間最小高さ 2630	健康器具マルフィット MF-A 4950 4650 上部空間最小高さ 2640	健康器具マルフィット MF-B 4350 3750 上部空間最小高さ 2640	健康器具マルフィット MF-C 5550 3750 上部空間最小高さ 2640
健康器具マルフィット MF-E 6450 4300 上部空間最小高さ 2640	健康器具マルフィット MF-F 4950 4650 上部空間最小高さ 2640	健康器具マルフィット MF-G 4950 4650 上部空間最小高さ 2640		



EXTERIOR PRODUCT

エクステリア

都市の景観と快適に調和する環境を創る。
マルヤマは、都市の環境美化や機能向上に貢献する多種多様な製品をご提案します

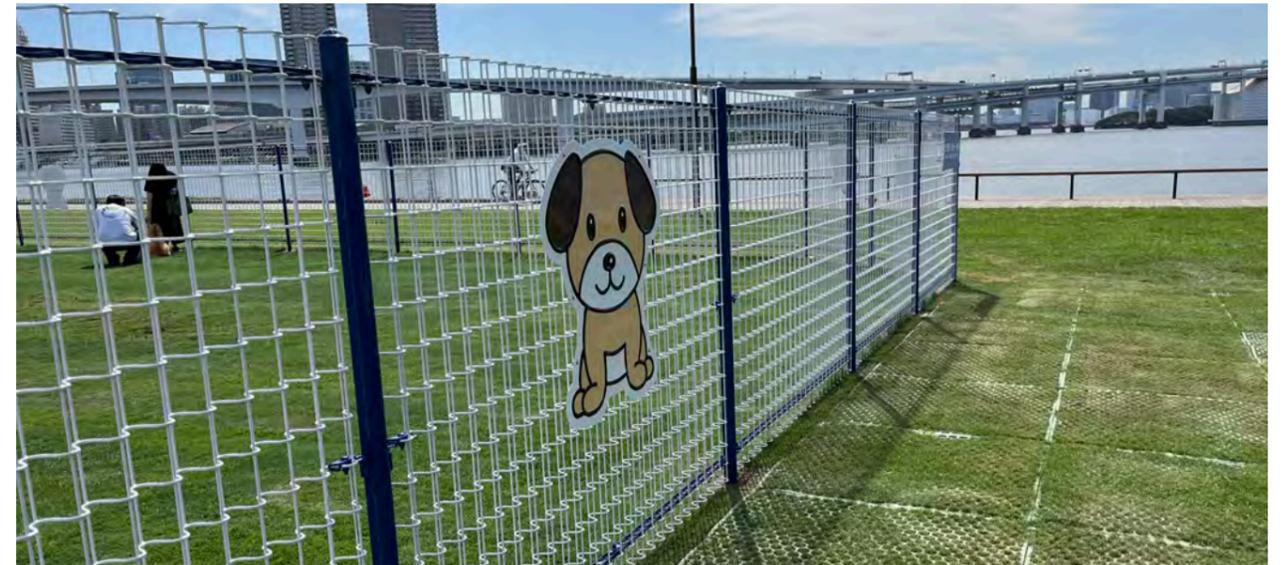
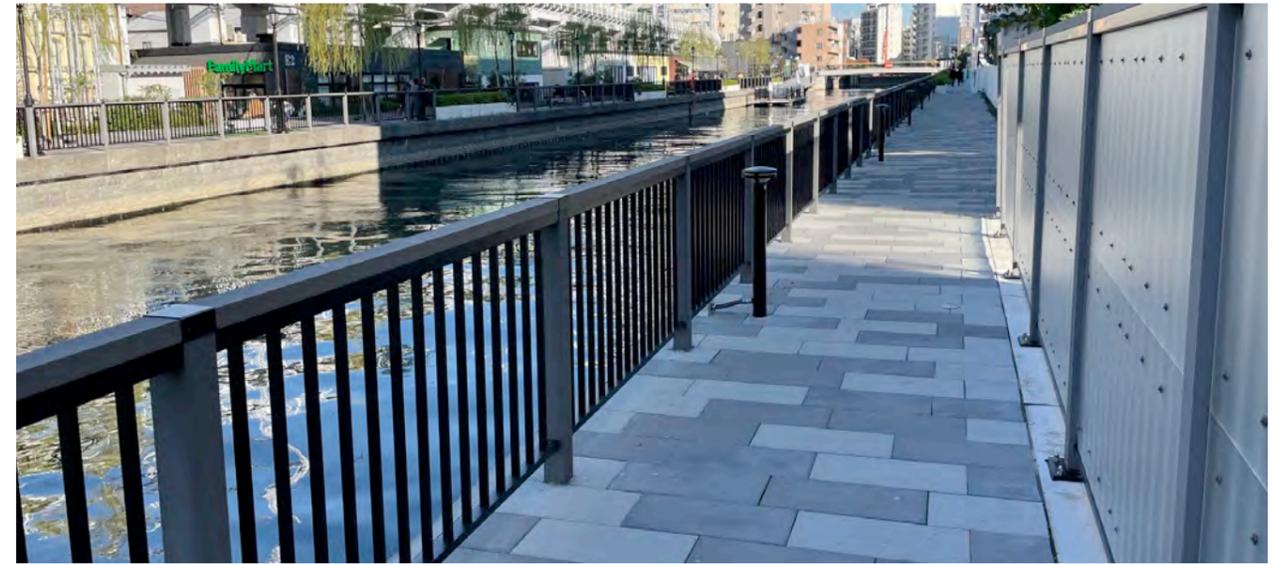
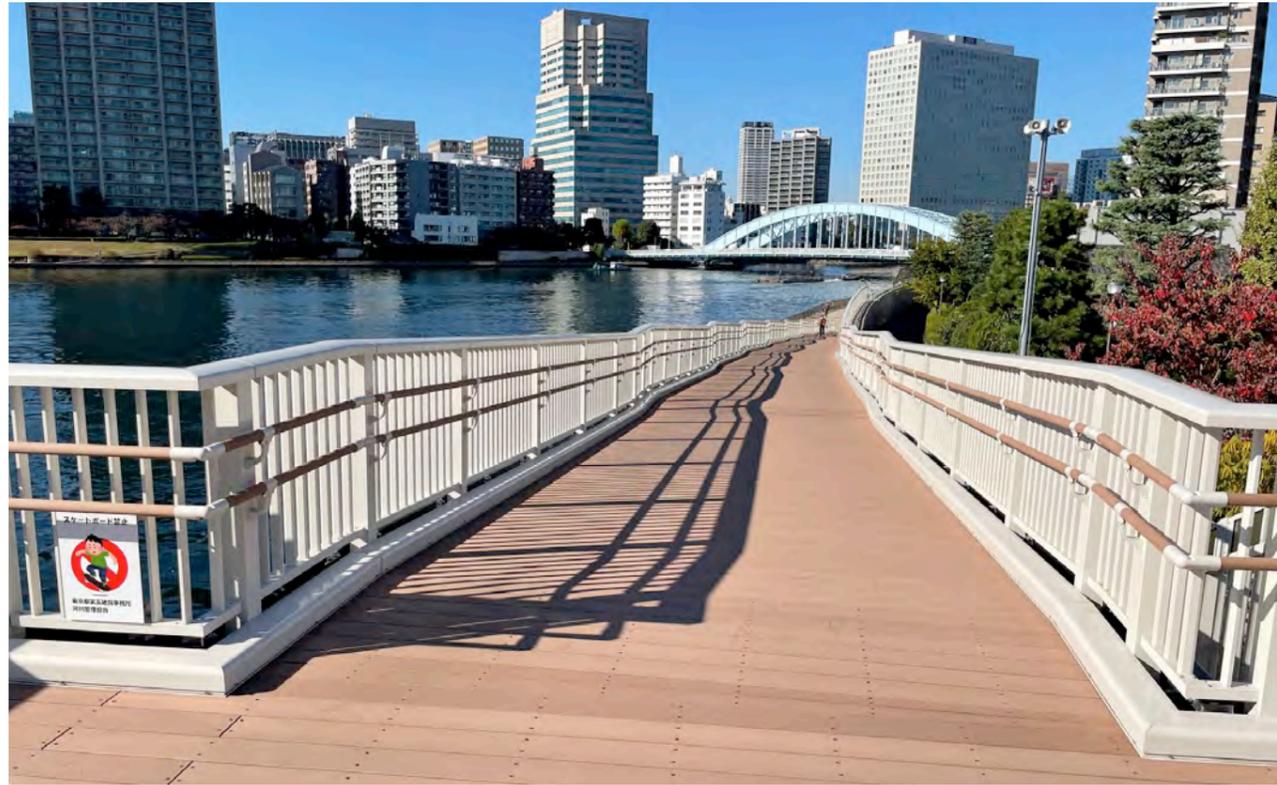


CONTENTS

転落防止柵・フェンス … 85	車止め…………… 101
手すり…………… 87	サイン…………… 103
エコウッドベンチ …… 93	自転車置場…………… 105
エコウッドベンチ サークル 95	ガードパイプ…………… 106
エコウッドベンチ オプション 96	救命用器具…………… 107
エコウッド テーブルセット 97	避難用すべり台 …… 108
エコウッドベンチ ワイド 98	ストレージベンチ …… 109
パーゴラ…………… 99	護岸階段…………… 110

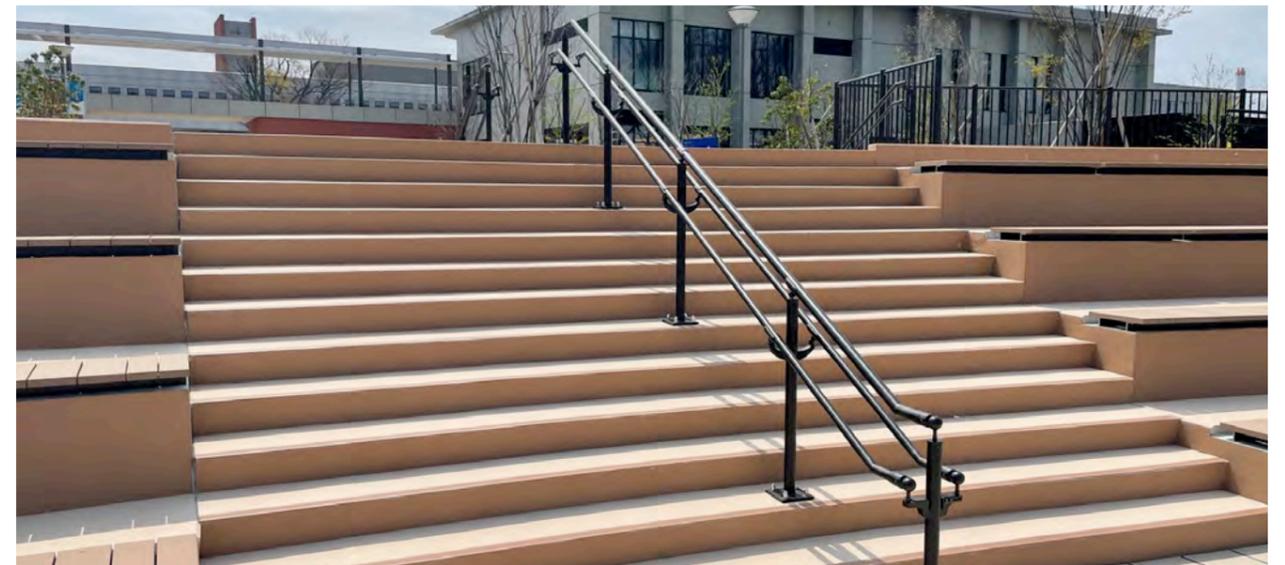
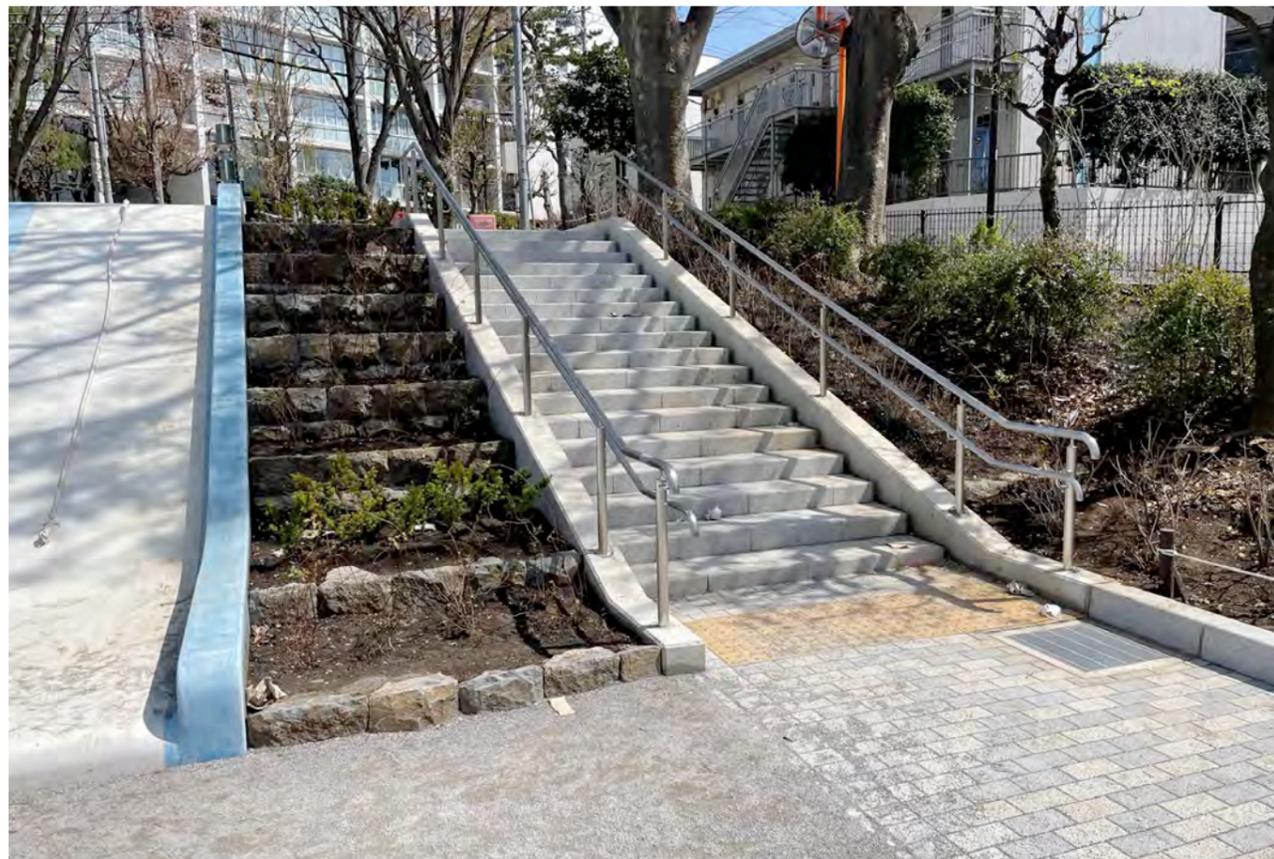
転落防止柵・フェンス FALL PREVENTION FENCE・FENCE

歩行者の安全と潤いのある環境づくりに貢献するフェンス。
さまざまなシーンに合うよう、豊富なバリエーションを取り揃えています



手すり HANDRAIL

歩行者に安全と優しさを生み出します。さまざまな場所で歩行者をサポート。
場所に合った素材や施工が可能です



エクステリア
プロダクト

転落防止柵
フェンス

手すり

エコウッド
ベンチ

エコウッド
サンクル

エコウッド
ベンチ
オアシス

エコウッド
テラスセット

エコウッド
ベンチ
ワイド

パーゴラ

車止め

サイン

自転車置場

ガードパイプ

救命用器具

避難用
すべり台

ベストレイジ
ベンチ

護岸階段

手すり HANDRAIL

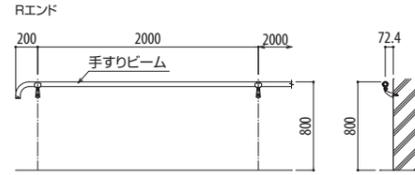
壁付1段 MST-K1



MST-K1-S
ステンレス(パフ研磨#400)



MST-K1-A
アルミ(ファインシルバー色)



- 手すりビーム:Φ42.7×1.5(SUS)
Φ42.7×2.0(アルミ)
- 傾斜ビーム:規格対応(0°~35°)
- 傾斜コーナー:コーナーブラケット対応(90°~180°)
溶接、曲げ加工も承ります。

■規格表

呼称	仕様	地上高(H)	支柱間隔
壁付1段	Φ42.7	800	2000

*ステンレス パフ研磨#400 (寸法単位: mm)
アルミ ビターブラウン色 ブロンズ色 ファインシルバー色

壁付2段 MST-K2



MST-K2-S
ステンレス(パフ研磨#400)



MST-K2-A
アルミ(ブロンズ色)



- 上段手すりビーム:Φ42.7×1.5(SUS)
Φ42.7×2.0(アルミ)
- 下段手すりビーム:Φ34.0×2.0(SUS)
Φ34.0×3.5/2.0(アルミ)
- 傾斜ビーム:規格対応(0°~35°)
- 傾斜コーナー:コーナーブラケット対応(90°~180°)
溶接、曲げ加工も承ります。

■規格表

呼称	仕様	地上高(H)	支柱間隔
壁付け2段	Φ42.7+Φ34.0	850(650)	2000

*ステンレス パフ研磨#400 (寸法単位: mm)
アルミ ビターブラウン色 ブロンズ色 ファインシルバー色

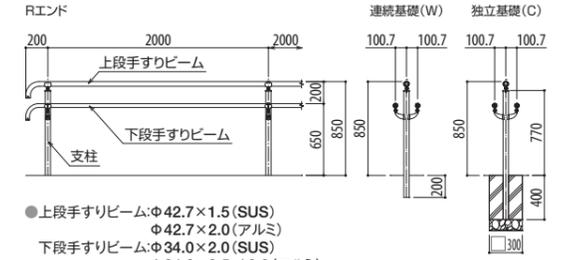
センタートップ2段 MST-ST2



MST-ST2-SC
ステンレス(パフ研磨#400)



MST-ST2-AC
アルミ(ファインシルバー色)



- 上段手すりビーム:Φ42.7×1.5(SUS)
Φ42.7×2.0(アルミ)
- 下段手すりビーム:Φ34.0×2.0(SUS)
Φ34.0×3.5/2.0(アルミ)
- 支柱:Φ48.6×2.0(SUS)
Φ48.6×3.0(アルミ)
- 傾斜ビーム:規格対応(0°~35°)
- 傾斜コーナー:コーナーブラケット対応(90°~180°)
溶接、曲げ加工も承ります。

■規格表

呼称	仕様	地上高(H)	支柱間隔	基礎仕様	埋込み深さ
センタートップ2段	Φ42.7+Φ34.0	850(650)	2000	連続基礎用(W) 独立基礎用(C)	200 400

*ステンレス パフ研磨#400 (寸法単位: mm)
アルミ ビターブラウン色 ブロンズ色 ファインシルバー色

手すり設置基準

【基本的な考え方】

手すりは、高齢者、障がい者等の誘導、移動動作の補助等について有効な設備であり、利用者の目的や状況に応じて円滑な利用に配慮した取付位置、形状、材質、寸法等で堅固に設置する。

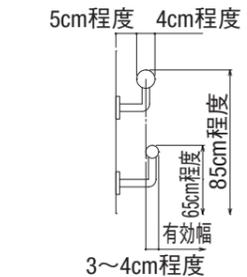
整備基準(規則で定めた基準)

- (1) 一般旅客が常時利用する傾斜路、階段等においては両側に連続して手すりを設けること。ただし、構造上困難な場合は、この限りでない。
- (2) 便所、エレベーター等に設ける移乗等動作手すりは、高齢者、障がい者等の円滑な利用に配慮したものとすること。
- (3) 取付の高さは、一段の手すりの場合は、床面から80cm程度、二段手すりの場合は、下段が65cm程度、上段が85cm程度とすること。
- (4) 手すりの形状については、高齢者、障がい者等が支障なく利用できるものとすること。
- (5) 材質は、その取付場所に配慮したものとすること。
「東京都福祉のまちづくり条例 施設整備マニュアル」より抜粋

手すりの位置と形状の例

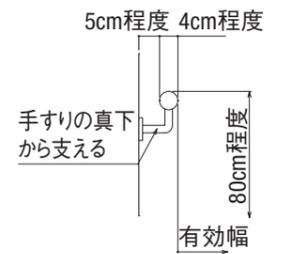
《参考図》

■2本の場合

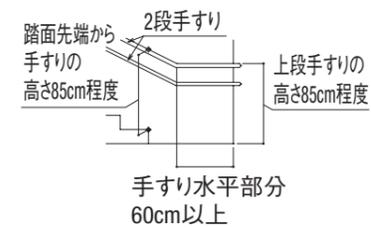


※下段手すりの外形を上段より小さくする

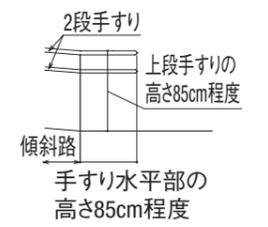
■1本の場合



階段の手すりの例



傾斜路の手すりの例



※躯体についても水平部を設けることができる構造が必要です。

手すり HANDRAIL

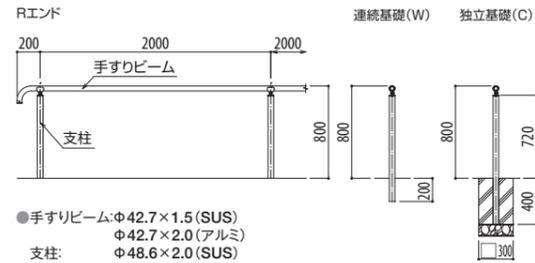
トップ1段 MST-T1



MST-T1-SC
ステンレス(バフ研磨#400)



MST-T1-AC
アルミ(ブロンズ色)



- 手すりビーム:φ42.7×1.5(SUS)
φ42.7×2.0(アルミ)
- 支柱: φ48.6×2.0(SUS)
φ48.6×3.0(アルミ)
- 傾斜ビーム:規格対応(0°~35°)
- 傾斜コーナー:コーナーブラケット対応(90°~180°)
溶接、曲げ加工も承ります。

■規格表

呼称	仕様	地上高(H)	支柱間隔	基礎仕様	埋込み深さ
トップ1段	φ42.7	800	2000	連続基礎用(W)	200
				独立基礎用(C)	400

*ステンレス バフ研磨#400
アルミ ピターブラウン色 ブロンズ色 ファインシルバー色 (寸法単位: mm)

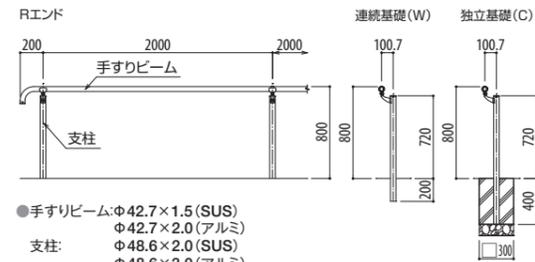
フロント1段 MST-F1



MST-F1-SC
ステンレス(バフ研磨#400)



MST-F1-AC
アルミ(ファインシルバー色)



- 手すりビーム:φ42.7×1.5(SUS)
φ42.7×2.0(アルミ)
- 支柱: φ48.6×2.0(SUS)
φ48.6×3.0(アルミ)
- 傾斜ビーム:規格対応(0°~35°)
- 傾斜コーナー:コーナーブラケット対応(90°~180°)
溶接、曲げ加工も承ります。

■規格表

呼称	仕様	地上高(H)	支柱間隔	基礎仕様	埋込み深さ
フロント1段	φ42.7	800	2000	連続基礎用(W)	200
				独立基礎用(C)	400

*ステンレス バフ研磨#400
アルミ ピターブラウン色 ブロンズ色 ファインシルバー色 (寸法単位: mm)

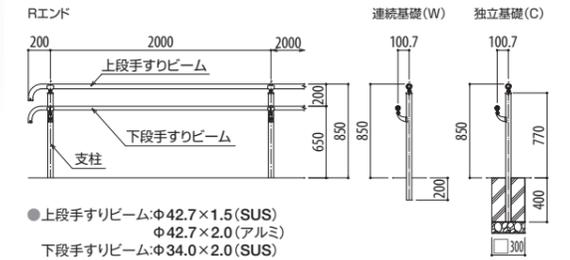
トップ2段 MST-T2



MST-T2-SC
ステンレス(バフ研磨#400)



MST-T2-AC
アルミ(ファインシルバー色)



- 上段手すりビーム:φ42.7×1.5(SUS)
φ42.7×2.0(アルミ)
- 下段手すりビーム:φ34.0×2.0(SUS)
φ34.0×3.5 / 2.0(アルミ)
- 支柱: φ48.6×2.0(SUS)
φ48.6×3.0(アルミ)
- 傾斜ビーム:規格対応(0°~35°)
- 傾斜コーナー:コーナーブラケット対応(90°~180°)
溶接、曲げ加工も承ります。

■規格表

呼称	仕様	地上高(H)	支柱間隔	基礎仕様	埋込み深さ
トップ2段	φ42.7+φ34.0	850 (650)	2000	連続基礎用(W)	200
				独立基礎用(C)	400

*ステンレス バフ研磨#400
アルミ ピターブラウン色 ブロンズ色 ファインシルバー色 (寸法単位: mm)

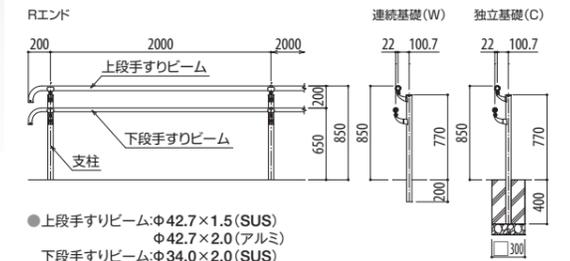
フロント2段 MST-F2



MST-F2-SC
ステンレス(バフ研磨#400)



MST-F2-AC
アルミ(ピターブラウン色)



- 上段手すりビーム:φ42.7×1.5(SUS)
φ42.7×2.0(アルミ)
- 下段手すりビーム:φ34.0×2.0(SUS)
φ34.0×3.5 / 2.0(アルミ)
- 支柱: φ48.6×2.0(SUS)
φ48.6×3.0(アルミ)
- 傾斜ビーム:規格対応(0°~35°)
- 傾斜コーナー:コーナーブラケット対応(90°~180°)
溶接、曲げ加工も承ります。

■規格表

呼称	仕様	地上高(H)	支柱間隔	基礎仕様	埋込み深さ
フロント2段	φ42.7+φ34.0	850 (650)	2000	連続基礎用(W)	200
				独立基礎用(C)	400

*ステンレス バフ研磨#400
アルミ ピターブラウン色 ブロンズ色 ファインシルバー色 (寸法単位: mm)

エコウッドベンチ ECOWOOD BENCH



パイプ脚ベンチK型

MB-K12

重量	26kg
サイズ	W1200×D380×H800
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



FB脚ベンチA型

PFB-A

重量	75kg
サイズ	W1680×D725×H795
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)

耐久性のある合成木材(オレンジウッド)を使用したベンチです。
多摩産材などの天然木材を使用した製品も扱っています。お問い合わせください



エコウッドベンチ

MB-F1A2

重量	43.6kg/基
サイズ	W1800×D390×H400
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(亜鉛メッキ+焼付塗装)



エコウッドベンチ

MB-L1A2

重量	75.1kg/基
サイズ	W1800×D554×H741
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(亜鉛メッキ+焼付塗装)



パイプ脚背なしベンチC型

MB-C12ow

重量	32kg(合成木材)
サイズ	W1200×D470×H400
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



パイプ脚背なしベンチC型

MB-C18ow

重量	52kg(合成木材)
サイズ	W1800×D470×H400
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



エコウッドベンチ

MB-F4A4(PL)-S

重量	24.2kg/基
サイズ	W1200×D375×H400
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(亜鉛メッキ+焼付塗装)



エコウッドベンチ

MB-F4A4(PL)

重量	38.1kg/基
サイズ	W1800×D375×H400
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(亜鉛メッキ+焼付塗装)



パイプ脚背もたれ付ベンチD型

MB-D12ow

重量	48kg(合成木材)
サイズ	W1200×D590×H795
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



パイプ脚背もたれ付ベンチD型

MB-D18ow

重量	72kg(合成木材)
サイズ	W1800×D590×H795
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)



エコウッドベンチ

MB-L4A4(PL)-S

重量	37.0kg/基
サイズ	W1200×D520×H720
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(亜鉛メッキ+焼付塗装)



エコウッドベンチ

MB-L4A4(PL)

重量	57.1kg/基
サイズ	W1800×D520×H720
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(亜鉛メッキ+焼付塗装)



鋳鉄製脚ベンチC型

MV-C12ow

重量	30kg(合成木材)
サイズ	W1200×D390×H400
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	鋳鉄(焼付塗装)



鋳鉄製脚ベンチC型

MV-C18ow

重量	51kg(合成木材)
サイズ	W1800×D390×H400
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	鋳鉄(焼付塗装)



エコウッドベンチ

MB-KF01A(PL)

重量	14.8kg/基
サイズ	W1800×D150×H400
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(亜鉛メッキ+焼付塗装)



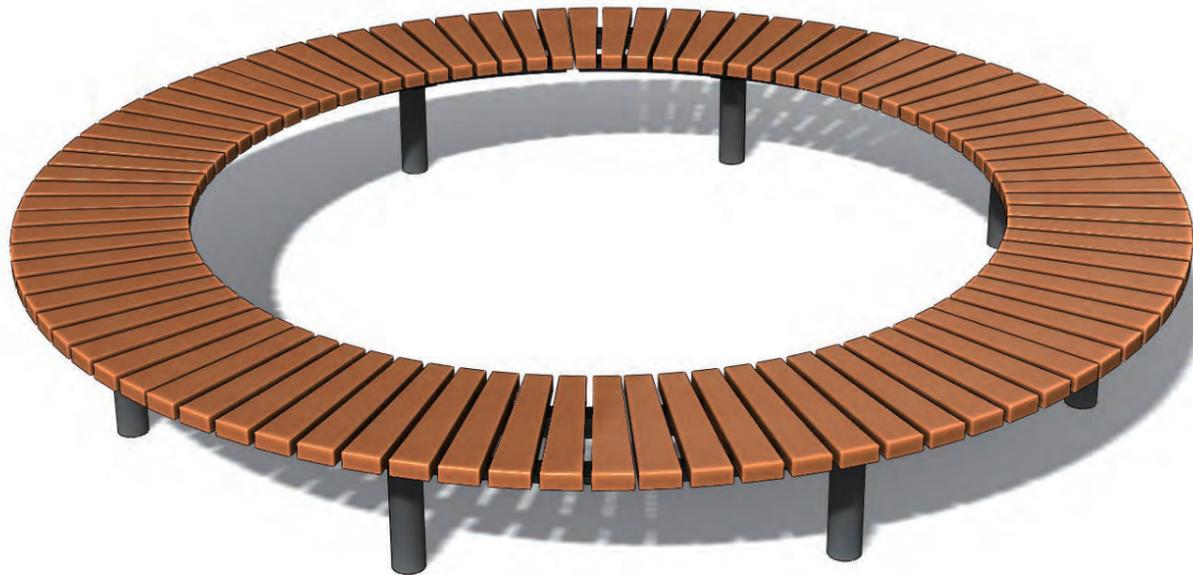
エコウッドベンチ

MB-KF02A(PL)

重量	37.9kg/基
サイズ	W1800×D305×H400
座板	合成木材(オレンジウッド)
脚部	スチール(亜鉛メッキ+焼付塗装)

エコウッドベンチ サークル ECOWOOD BENCH CIRCLE

組み合わせ可能な曲線タイプのベンチです。
さまざまな配置バリエーションにより、公園が憩いの場になります。
既存の植栽や樹木周辺にも設置可能です



サークルベンチ

SB-C2A4(PL)

サイズ φ2000 3分割
本体 スチール(亜鉛メッキ+焼付塗装)
合成木材(オレンジウッド)

サークルベンチ

SB-C3A4(PL)

サイズ φ3000 4分割
本体 スチール(亜鉛メッキ+焼付塗装)
合成木材(オレンジウッド)

サークルベンチ

SB-C2A4(PL)

サイズ φ4000 6分割
本体 スチール(亜鉛メッキ+焼付塗装)
合成木材(オレンジウッド)

エコウッドベンチ オプション ECOWOOD BENCH OPTION

ベンチ肘掛



背もたれ付 ベンチ用 肘掛

AR-1ow

重量 3kg
サイズ W100×D300×H160
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
肘掛 合成木材(オレンジウッド)

※ベンチの型により取付部(サイズ)が異なります。
※対応ベンチ MB-D型

背もたれ無ベンチ用 肘掛

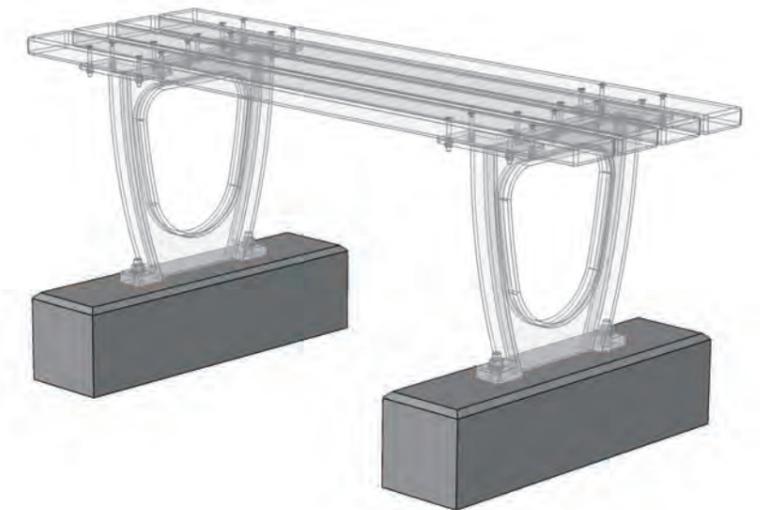
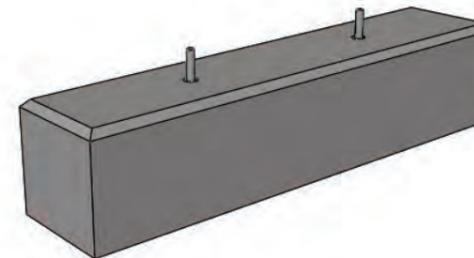
AR-2ow

重量 4kg
サイズ W100×D340×H180
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+焼付塗装)
肘掛 合成木材(オレンジウッド)

※対応ベンチ MV-C型/MB-C型

ベンチ基礎ブロック

現場作業工程の短縮が可能なPC基礎タイプです。
エコウッドベンチシリーズに対応しています(一部未対応)



ベンチ基礎ブロック

BK-150

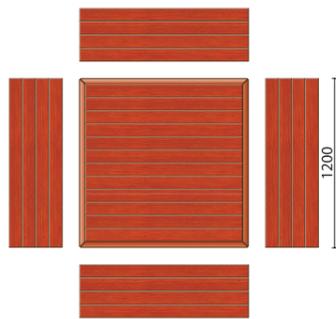
重量 36kg
サイズ W600×D150×H150
本体 PC基礎コンクリート

エコウッド テーブルセット ECOWOOD TABLE SET

利用方法を考慮し、ベンチ2方向タイプと4方向タイプをご用意しました



ベンチ4方向タイプ



テーブル

MTB-T2A1(PL)

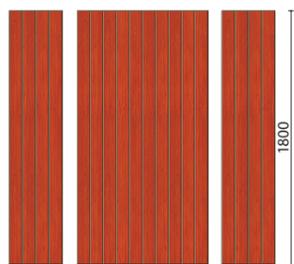
重量 92.6kg/基
サイズ W1200×D1200×H700

ベンチ

MB-F4A4(PL)-S

重量 24.2kg/基
サイズ W1200×D375×H400

ベンチ2方向タイプ



テーブル

MTB-T1A1(PL)

重量 88.3kg/基
サイズ W1800×D927×H700

ベンチ

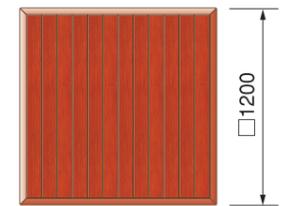
MB-F4A4(PL)

重量 38.1kg/基
サイズ W1800×D375×H400

エコウッドベンチ ワイド ECOWOOD BENCH WIDE

オレンジウッドEベンチ (ワイドタイプ)

ベンチワイドタイプはグループで休息する・寝転がる・お弁当を広げるといった様々な休息スタイルに対応します。高さの異なるベンチを組み合わせることで健常者だけでなく車椅子の方の利用にも配慮しております



ベンチ/ワイドタイプ

MBW-T3A2(PL)

重量 98.8kg/基
サイズ W1200×D1200×H400

ベンチ/ワイドタイプ

MBW-T3A3(PL)

重量 102.8kg/基
サイズ W1200×D1200×H600

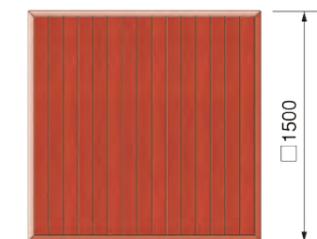
ベンチ/ワイドタイプ

MBW-T3A4(PL)

重量 106.8kg/基
サイズ W1200×D1200×H800

縁台

ベンチやテーブルなどと組み合わせる、パーゴラの下に設置するなど、公園アイテムをオレンジウッドでトータル提案することが可能です。高脚部を長くすることでテーブルとしても使用できます



縁台

MED-T4A2(PL)

重量 121.5kg/基
サイズ W1500×D1500×H400

パーゴラ PERGOLA

シンプルながらバリエーションが豊富なパーゴラをご用意しました。
支柱は、合成木材で化粧したスチール角柱、スタンダードなスチール丸柱の中から選べます。
ルーバーは合成木材またはスチールから選べます

ユニットパーゴラ(シングル1連)

MPS1-GS

重量 310kg
サイズ W5000×D2400×H2555
仕様 ルーバー:合成木材 支柱:スチール丸柱

ルーバーバリエーション



支柱バリエーション



ユニットパーゴラ(シングル1連)

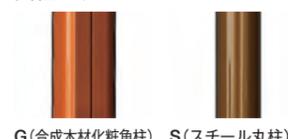
MPS2-GG

重量 610kg
サイズ W8300×D2400×H2555
仕様 ルーバー:合成木材 支柱:合成木材化粧角柱

ルーバーバリエーション



支柱バリエーション



ユニットパーゴラ(ダブル1連)

MPW1-GS

重量 460kg
サイズ W5000×D4000×H2555
仕様 ルーバー:合成木材 支柱:スチール丸柱

ルーバーバリエーション



支柱バリエーション



ユニットパーゴラ(ダブル2連)

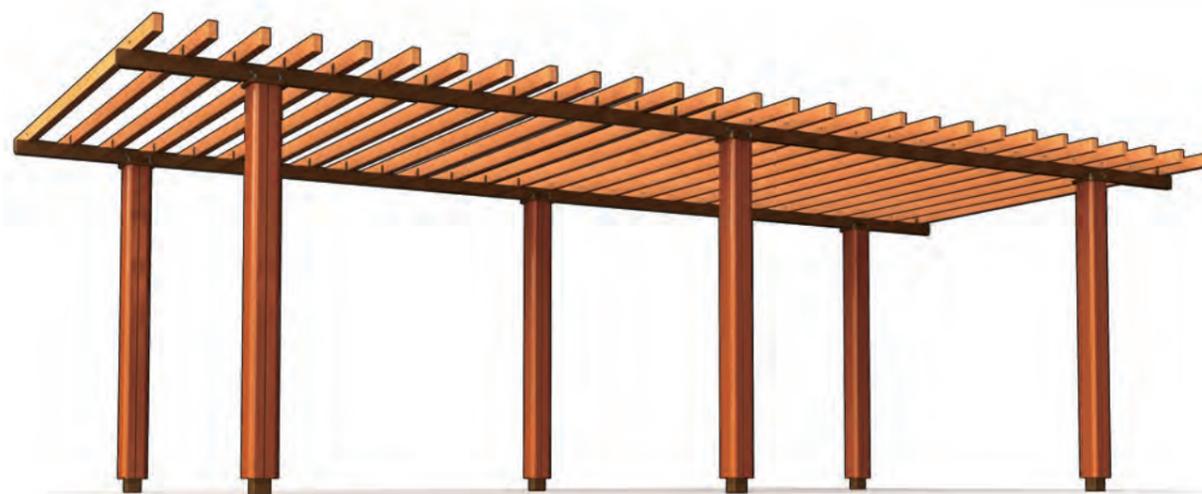
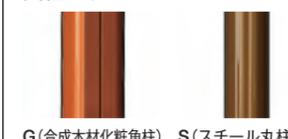
MPW2-GG

重量 980kg
サイズ W8300×D4000×H2555
仕様 ルーバー:合成木材 支柱:合成木材化粧角柱

ルーバーバリエーション



支柱バリエーション



エクステリア
プロダクト

転落防止柵
フェンス

手すり

エコウッド
ベンチ

エコウッド
サンチクル

エコウッド
オブション

エコウッド
テーブルセット

エコウッド
ベンチワイド

パーゴラ

車止め

サイン

自転車置場

ガードパイプ

救命器具

避難用
すべり台

ベストレイジ
ベンチ

護岸階段

車止め BOLLARD

ステンレス製車止めは、規格品以外の特注品についても対応可能です



ステンレス車止め単柱(固定)
KU-AK
重量 12kg
柱径(肉厚) Φ114.3(t4.0)
サイズ H750
本体 ステンレス(SUS304) 研磨仕上



ステンレス車止め単柱(可動)
KU-AS
重量 22kg
柱径(肉厚) Φ114.3(t4.0)
サイズ H750
本体 ステンレス(SUS304) 研磨仕上



ステンレス車止め門型(可動)
JSD-S
重量 17kg
柱径(肉厚) Φ48.6(t3.0)
サイズ W1000×H1000
本体 ステンレス(SUS304) 研磨仕上



ステンレス車止め門型(可動)
JSG-S
重量 10kg
柱径(肉厚) Φ48.6(t3.0)
サイズ W500×H600
本体 ステンレス(SUS304) 研磨仕上



ステンレス車止め門型(固定)
KU-BK
重量 10kg
柱径(肉厚) Φ48.6(t3.0)
サイズ W700×H600
本体 ステンレス(SUS304) 研磨仕上



ステンレス車止め門型(可動)
KU-BS
重量 16kg
柱径(肉厚) Φ48.6(t3.0)
サイズ W700×H600
本体 ステンレス(SUS304) 研磨仕上



ステンレス車止め門型(可動)
JSH-S
重量 11kg
柱径(肉厚) Φ48.6(t3.0)
サイズ W1000×H600
本体 ステンレス(SUS304) 研磨仕上



ステンレス車止め門型(可動)
KU-S90
重量 19kg
柱径(肉厚) Φ48.6(t3.0)
サイズ W900×H800
本体 ステンレス(SUS304) 研磨仕上



ステンレス車止め車いす対応型(固定)
KU-CK
重量 43kg
柱径(肉厚) Φ60.5(t3.0)
サイズ W2000×D1200×H650
本体 ステンレス(SUS304) 研磨仕上



ステンレス車止め車いす対応型(可動)
KU-CS
重量 59kg
柱径(肉厚) Φ60.5(t3.0)
サイズ W2000×D1200×H650
本体 ステンレス(SUS304) 研磨仕上



KU-CS + KU-BS



JSG フランジタイプも対応が可能です

● 特寸車止めの製作が可能です。担当営業にお問い合わせ願います。

エクステリア
プロダクト

転落防止柵
フェンス

手すり

エコウッド
ベンチ

エコウッド
サンケル

エコウッド
オブション

エコウッド
テラフルセット

エコウッド
ベンチワイド

パーゴラ

車止め

サイン

自転車置場

ガイドパイプ

救命用器具

避難用
すべり台

ベンチ
トレージ

護岸階段

サイン SIGN

公園や施設、観光名所などの各ゾーニングや文化情報を案内するサインはわかりやすさだけでなく、その空間のイメージにマッチするデザイン性も求められます。来訪者や地域住民が街と快適かつ機能的にコミュニケーションを図る多種多様なサインをご提案します



案内板02型 (大型)



案内板02型 (中型)



車いす使用者用駐車場看板



記念碑 (フォトエッチング加工)



案内板02型 (中-2型)



アイドリングストップ看板

エクステリア
プロダクト

フェンス
転落防止柵

手すり

エコウッド
ベンチ

サイン

自転車
駐留

ガード
パイプ

救命
器具

避難
用

ベンチ
レージ

護岸
階段

護岸
階段

護岸
階段

自転車置場 BICYCLE SHED

周囲の景観に合うシンプルなデザイン。堅牢な構造で、長期にわたってお使いいただけます



03型自転車置場(片側)基準型

03K-K

重量 159kg
サイズ W3206×D2000×H2295

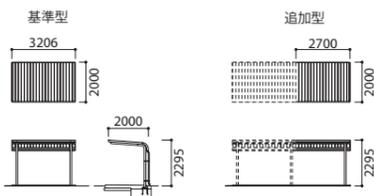
03型自転車置場(片側)追加型

03K-T

重量 104kg
サイズ W3206×D2000×H2295

※単独でのご使用はできません。
基準型に連結させていただきます。

支柱 スチール
(高耐食溶融メッキ鋼管+焼付塗装)
屋根 カラー鋼板(不燃材認定品)



安全にお使いいただくためのご注意

- 風当たりの強い場所や側面パネル等と併設する場合はサポート支柱を使用してください。
- 大屋根の雪などが、落下する恐れのある場所への設置は避けてください。
- 転倒防止のため、所定の基礎工事を必ず行ってください。
- 防火地域の指定にご注意ください(防火地域・準防火地域は不燃材または準不燃材の使用が義務づけられています)。
- 降雪時には必ず適時除雪を行ってください。
- 屋根に乗ったり、物を載せたり、ぶら下がったりしないでください。
- 自転車置場の屋上設置はしないでください。
- 強風の発生しやすい所への設置はしないでください。
- 海岸、温泉地、化学工業地域等、腐食環境地域に設置しないでください。
- 自転車置場に設置してある積雪強度、耐風強度を超える場所には設置しないでください(一般地積雪荷重 900N/m^2 耐風圧強度 828N/m^2 (地表面粗度区分Ⅲ・風速 34m/s 相当))。



03型自転車置場(両側)基準型

03R-K

重量 327kg
サイズ W3206×D4060×H2295

03型自転車置場(両側)追加型

03R-T

重量 214kg
サイズ W2700×D4060×H2295

支柱 スチール
(高耐食溶融メッキ鋼管+焼付塗装)
屋根 カラー鋼板(不燃材認定品)

ガードパイプ GUARD PIPE

歩行者の安全を守り、施設や公園内への車の侵入を防ぎます



江東区型ガードパイプ



救命用器具 LIFESAVING EQUIPMENT

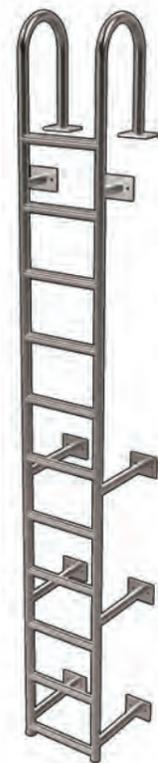
防災



管理用ポール
HP-2800
重量 14kg
サイズ H2800
本体 ステンレス(SUS304) 研磨仕上



管理用梯子
HT-3550
重量 55kg
サイズ H3550×W400
本体 ステンレス(SUS304) 研磨仕上



浮き輪金具
HK-120
重量 5kg
サイズ W120×D190×H250
本体 ステンレス(SUS304) 研磨仕上



※浮輪は含みません。

●特寸の製作が可能です。担当営業にお問い合わせください

避難用すべり台 ESCAPE SLIDE

防災

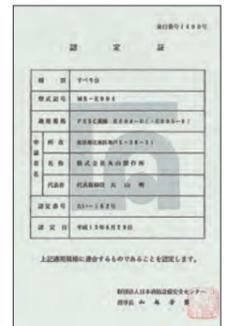
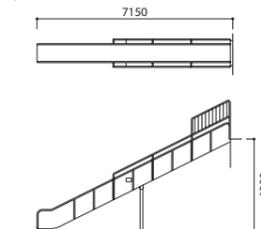
マルヤマの避難用すべり台は消防施行令第25条に基づいており、安全センターにて認定されています。固定式常設なので特別な操作がいりません。幼児が短時間で大量避難することが可能です



避難用すべり台
MS-E004
重量 490kg
サイズ H=4000 L=7150 角度30°
本体 スチール(電気亜鉛メッキ+SOP塗装)
滑座面 ステンレス(SUS304 ミガキ仕上)

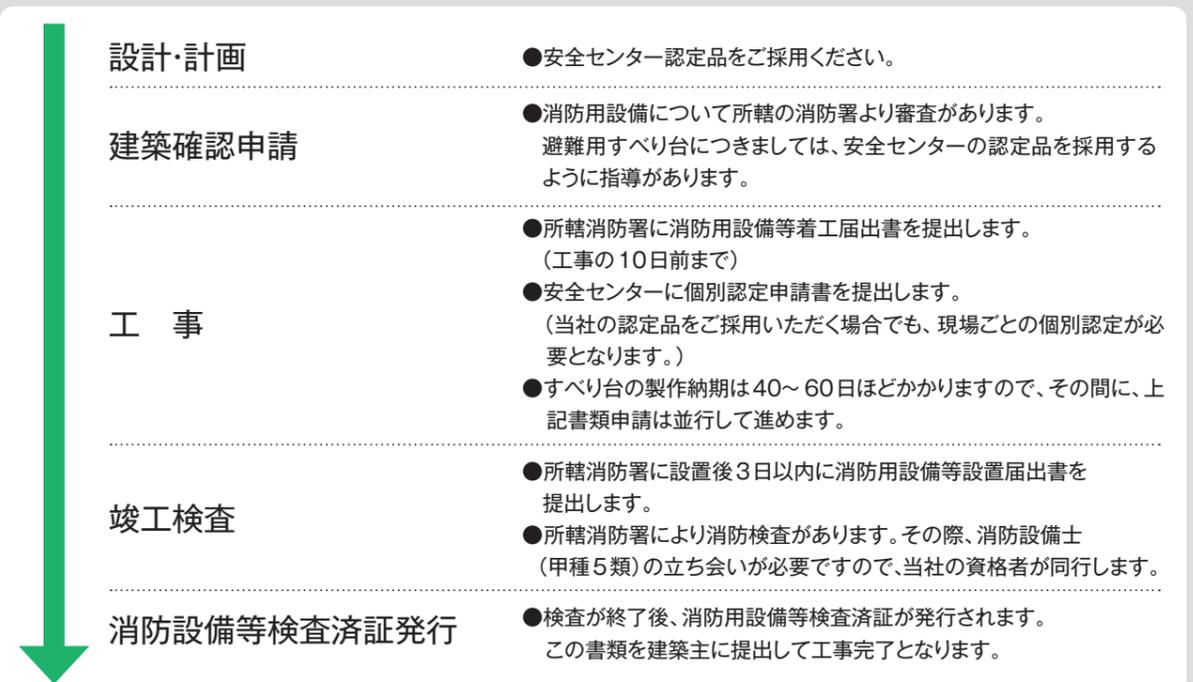


クレーン使用



上記の避難用すべり台はすべて「安全センター」の認定を受けています。

申請から竣工までの流れ



なお、避難用すべり台設置に際し、設計・計画の段階より当社の認定品をご採用くださいますようお願いいたします。現場に合わせて設計・施工、さらに各申請書手続きの代行をいたします。

ストレージベンチ STORAGE BENCH

防災

普段は座ってくつろげる憩いのベンチ。
その快適なエクステリアが万が一の災害時に役立つ「救命工具収納ボックス」に変身。
遮熱性・防風性が高い安全設計で耐久性にも優れています



かまど使用例



かまどベンチ



収納ベンチ

かまどベンチ

MSB-12KB

重量	ベンチ部 56kg かまど部 63kg
サイズ	W1200×D540×H600
本体	ベンチ部 スチール(亜鉛メッキ+焼付塗装) 座板 合成木材 かまど部 スチール(亜鉛メッキ)

収納ベンチ

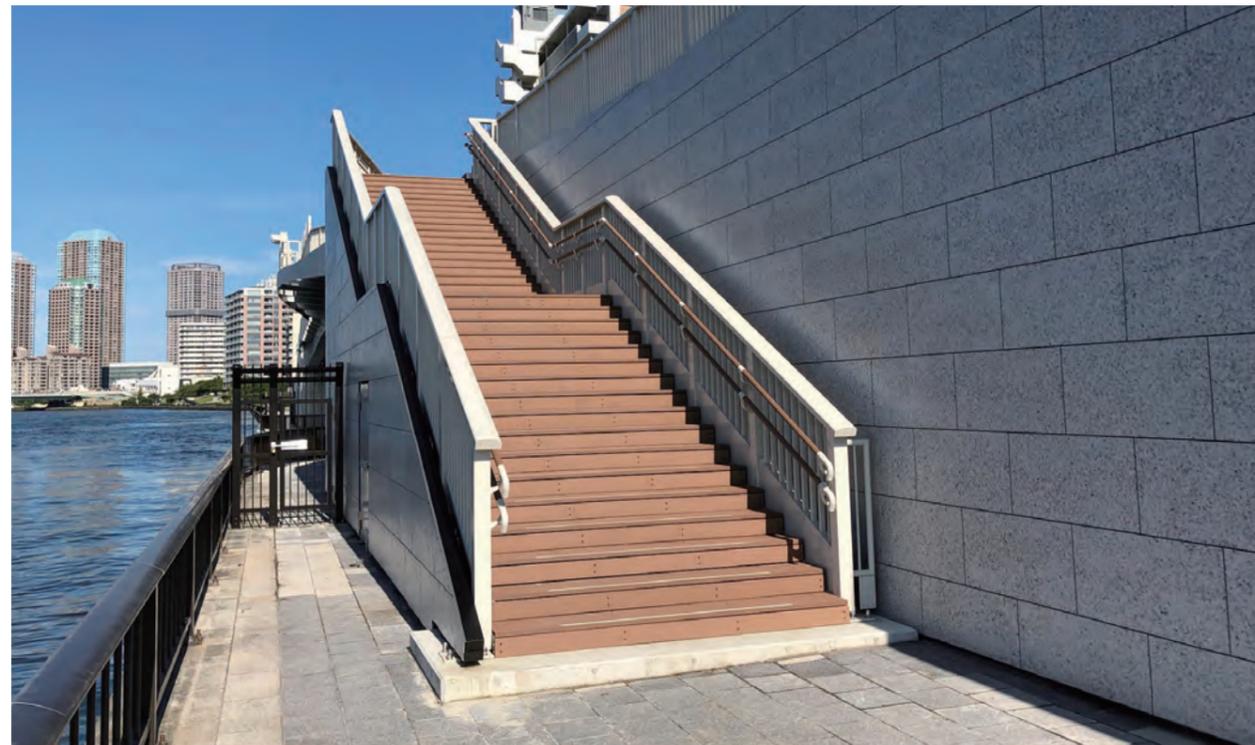
MSB-12SB

重量	ベンチ部 56kg 収納部 42kg
サイズ	W1200×D540×H600
本体	ベンチ部 スチール(亜鉛メッキ+焼付塗装) 座板 合成木材 収納部 スチール(亜鉛メッキ)

護岸階段 SEAWALL STAIRS

防災

護岸整備によって、河川は市民の憩いの場となっています。
護岸階段やスロープは、護岸の通路や水害時の避難路として、護岸の利便性と安全性を高めています。
マルヤマは、軽くて強度のあるアルミ製の階段を取り扱い、確かな技術で施工実績も多くあります



護岸階段 GKD-SO

●重量サイズ等については
担当営業にお問い合わせください。



マルヤマの「遊具」、「健康器具」そして「エクステリア製品」では、多種多様な目的と構造に応じて、材料の持つ特性を活かしながら、様々な材料を使用しています。ここでは特に利用度の高い材料について簡単に解説します

金属系材料

●一般構造用鋼材

適用範囲が最も広く、加工性に優れ種類も豊富です。マルヤマでは以下の JIS 規格品の中でも構造上重要な部位には SS400 同等以上のグレードを使用しています。

一般配管用炭素鋼鋼管 SGP	JIS G3452
一般構造用炭素鋼鋼管 STK	JIS G3444
一般構造用角形鋼管 STKR	JIS G3466
一般構造用圧延鋼材	JIS G3101

等

●ポストジंक鋼管

マルヤマは、造管と溶接及び溶融亜鉛メッキを連続一貫製造するポストジंक鋼管（溶融亜鉛メッキ鋼管）を使用しています。パイプ外面は全周にわたって均一に亜鉛メッキされ、さらにその上には防錆樹脂コーティングが施されています。また、パイプ内面には高温焼付け特殊塗料を製造ラインで連続塗装を行うことで均一な、強固な塗膜を形成しています。亜鉛メッキは、99.995%の最純亜鉛地金（JIS H 2107）を使用しており、鉛 30PPM 以下、カドミウム 20ppm 以下とほぼ皆無です。またパイプ表面のトップコートにも樹脂コートを採用し六価クロムなどの有害物質を一切含みません。

●ステンレス鋼

鉄を主成分とし、12%以上のクロムを含み、必要に応じてニッケルや他の元素を配合添加してつくられる合金です。普通鋼より、美観・強度・耐食性・耐衝撃性に優れた特性があります。マルヤマでは特に加工性に優れたオーステナイト系の SUS304 を使用しています。

一般配管用ステンレス鋼鋼管	JIS G3448
---------------	-----------

等

●アルミ合金押出型材

加熱された“ビレット”と呼ばれるアルミニウム合金を、ダイス金型に通して押し出すことにより、アルミ型材を成形します。これらは押出型材と呼ばれ、建築材料や家電、産業機械、輸送関連などに使用されています。マルヤマでは以下の JIS 規格材料を使用しています。

JIS H 4100 A6005CS-T5

●各種鋳物

マルヤマの製品は多くの鋳物部品を使用しています。造形性や強度特性を踏まえ、以下の JIS 規格材料を使用しています。

ねずみ鋳鉄 (FC200)	JIS G5501
黒心可鍛鋳鉄 (FCMB)	JIS G5702
球状黒鉛鋳鉄 (FCD450)	JIS G5502
アルミニウム合金鋳物 (AC)	JIS H5202

保護系材料

●表面処理系材料

電気亜鉛メッキ 4級	JIS H8610
------------	-----------

有色クロメート処理を行い、黄緑色に着色されます。他のメッキに比べて硬く、耐食性に優れます。表面がなめらかなため、塗装の仕上がりが良好です。

溶融亜鉛メッキ HDZT	JIS H8641
--------------	-----------

別名「ドブメッキ」のとおり、高温のメッキ槽に浸ける工法なので、複雑な加工物や肉厚の薄い材料はメッキできません。電気亜鉛メッキより耐食性はありますが、表面がザラザラなので、塗装仕上げにムラができやすく、美観より実用性を重視する場合に採用します。

●アルマイト

人工的にアルミニウム表面に分厚い酸化アルミニウム被膜を作ることにより、アルミニウムの耐食性、耐摩耗性の向上および装飾、その他機能の付加を目的とした処理です。

マルヤマでは JIS H8602 に規定されている性能に準拠した処理を施しています。

●塗装処理系材料

マルヤマの製品はメッキ処理を行った普通鋼に各種塗装を施し、美観性を高めています。特に「遊具」では色は重要な要素であるため、オリジナル調色した塗料を使用しています。

環境対応型焼付塗料 (アクリルメラミン樹脂)

鉛・クロム・カドミウム・水銀・トルエン・キシレンを配合していないアクローゼ ECO を使用しています。

1液硬化形ウレタン樹脂塗料

鉛などの重金属を配合していないウレタン樹脂塗料です。硬化剤を入れずに使用できるので塗料の無駄がなく環境に

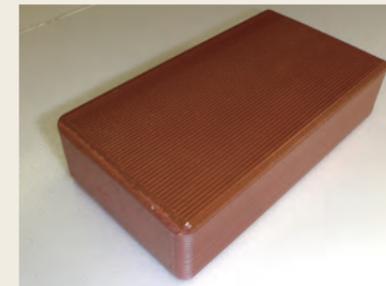
やさしい塗料です。

木質系材料

●合成木材

木材・プラスチック再生複合材 (WPRC)

木材・プラスチック再生複合材は、木粉とプラスチックを原料とする木材・プラスチック複合材の一種です。建築現場や工場から排出される廃木材を粉体化して、そこに不要材料として出た廃プラスチックを配合し、成型しています。つまり原材料はほぼ100%リサイクル素材です。廃材を利用しているため、新規原料資源の消費がありません。マルヤマでは無垢材と中空材の二種類を用途に応じて使い分けています。



●ハイブリッド再生木材

アルミ押出型材の表層を WPRC で覆ったハイブリッド再生木材です。再生木材の質感を持ちながら軽量化が可能で、膨張等の心配もありません。基本はアルミ型材なのでベンダー曲げ等のアルミならではの加工も可能です。

●天然木材

スギ・ヒノキ

マルヤマでは、間伐材の使用など特に定めのない限り、製材の日本農林規格 (JAS) による構造用製材を用いています。構造用製材とは、針葉樹 (スギ、ヒノキなど) を材料とするもので、構造耐力上主要な部分に使用するものです。また、屋外に常設される公園施設製品に使用する木材には、適切な保存処理を施しています。

木材保存処理のうち加圧注入処理は、特に定めのない限り、薬剤や処理方法については日本産業規格 (JIS)、薬剤の処理基準、保存処理木材の性能については日本農林規格 (JAS) の保存処理、優良木質建材等の認証 (AQ) の屋外製品部材、(一社) 日本木材保存協会の認定薬剤に定めるものと同様以上のものを使用しています。

●アコヤ

ラジアタパインと呼ばれるニュージーランド産の松をアセチル化処理した、高耐久化天然木材です。アセチル化処理とは、食酢の成分である酢酸の一種「無水酢酸」を高温高圧下で木材と反応させ、木材組織の細胞壁内の「水酸基」を「アセチル基」に置き換える方法です。この処理により、湿気や水分からの影響を受けにくく、他の木材と比べて非常に寸法安定性に優れた木材となります。耐久性・寸法安定性が高く、ささくれができにくい材料です。

プラスチック系材料

●ポリエチレン樹脂

マルヤマでは、すべり面などに、回転成型によるカラフルなポリエチレン製の一体成形品を使用しています。国産品なので品質精度に優れ、リサイクルが容易で環境にやさしい素材です。ポリエチレンの特徴としては、比重が 1.0 未満であり軽量、耐薬品性、衝撃強度に優れるなどがあります。

●高密度ポリエチレン積層板

高密度ポリエチレン板をサンドイッチ構造にし、耐腐食性に優れ、衝撃にも強いという特徴を持ちながらカラフルで遊具に適した素材です。NC ルーターにて自由度の高い加工が可能なので、さまざまな遊具をデザインできます。主に遊具の側面パネルに使用しています。また滑り止め加工が施されたタイプもあり、床板デッキにも使用しています。

ロープ・チェーン系材料

●合成繊維ロープ

マルヤマでは、適材適所の考え方で様々な種類のロープを使用しています。主なものとしては、ピニロン (クレモナ・テトロン) ロープ、ナイロンロープ、エステルスパンロープ、ランバーロープなどがあります。



●チェーン

マルヤマでは、スチールやステンレス製の金属チェーンを使用しています。用途に応じて、短鎖環・長鎖環の一般チェーンと、ブランコ専用のロックチェーンを使い分けています。

製品保証

マルヤマの製品は納入・検収日から起算して満2年間の製品保証を行います。保証期間中に故障が発生した場合は、無償で対応しますので、施工業者もしくは当社担当営業までご連絡ください。

ただし以下の場合、保証期間中であっても無償保証の対象外となり、有償での修理・部品交換となります

- ① 故意または不当な修理や改造による故障および損傷
- ② 納入・検収後の移動などによる故障および損傷
- ③ 本製品以外の外部要因による故障および損傷
- ④ 地震・火災等の天災地変による故障および損傷
- ⑤ 保証書のご提示がない場合



保険

マルヤマの製品にはすべて（一社）日本公園施設業協会が定める総合賠償責任保険（無期限）が付帯しています

製造物・完成作業リスク

マルヤマが製造・販売・設置・保守点検等を行った公園施設対象品目の欠陥および瑕疵に起因し、保険期間中に他人の身体や財物に損害を与え、マルヤマが法律上の損害賠償責任を負担する場合に保険金が支払われます。また、当保険は PL 法、民法の両方に対応できます。

1事故あたりの補償限度額 対人5億円 対物2千万円

保険期間中通算補償限度額 対人5億円 対物2千万円

施設・業務遂行リスク

マルヤマが設置工事または保守点検業務の最中に他人の身体や財物に損害を与え、マルヤマが法律上の損害賠償責任を負担する場合に保険金が支払われます。

1事故あたりの補償限度額 対人5億円 対物2千万円

本保険は当該製品が撤去されるまで対象となりますが、あくまで適切なメンテナンスを行っていただくことが前提となります。



SP表示認定企業

マルヤマは（一社）日本公園施設業協会の「SP表示認定企業」の認定を受けています。「遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S: 2024」などに基づいた設計・製造・販売・施工のマネジメントシステムで製品やサービスを提供しています。すべてのマルヤマ製品には「SPマーク」あるいは「SPLマーク」のついた製造表示ラベルが貼付されています



品質管理システム

マルヤマは国際規格 ISO 9001の認証取得企業です。品質管理システムに基づいて、安心・安全で信頼性の高い製品とサービスを提供しています

ラウンドデザインコンセプト

マルヤマの遊具は、独自のデザインコンセプトに基づいた遊具を提供します。

5つのコンセプト

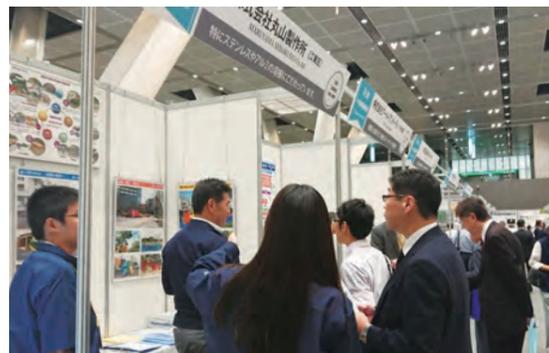
- 安全の追求
- 共遊の楽しさ
- 丈夫で長持ち
- シンプルなデザイン
- カラフルな色彩

専門技術者

公園施設製品安全管理士・公園施設製品整備技士の資格をもつ専門技術者が業務と管理を行い、確かな技術と品質を提供します。



社名 株式会社 丸山製作所
 創業 昭和 21 年
 設立 昭和 36 年 10 月 合資会社丸山製作所設立
 昭和 51 年 10 月 株式会社丸山製作所設立
 資本金 3,000 万円
 代表者 代表取締役社長 丸山 智正
 所在地 本 社 〒 136-0071 東京都江東区亀戸 7 丁目 5-1
 Tel.03-3637-4340 (代表) Fax.03-3683-7553
 http://www.k-maru.co.jp/ info@k-maru.co.jp
 白井工場 〒 270-1402 千葉県白井市平塚 2757
 Tel.047-497-1175 (代表) Fax.047-497-1130
 建設業許可 東京都知事許可(般-1) 第 46531 号
 とび・土工事業 鋼構造物工事業 造園工事業
 一級建築士事務所 東京都知事登録 第 65446 号
 所属団体 一般社団法人 日本公園施設業協会 (JPFA)
 一般社団法人 ランドスケープコンサルタンツ協会 (CLA)
 一般社団法人 日本造園修景協会 (JSLA)
 一般社団法人 日本公園緑地協会 (POSA)
 公益社団法人 こども環境学会
 特定非営利活動法人 キッズデザイン協議会
 江東区建設業協会
 有資格者数 公園施設製品安全管理士 10 名 公園施設製品整備技士 16 名
 1 級建築士 2 名 1 級建築施工管理技士 2 名
 1 級土木施工管理技士 2 名 1 級造園施工管理技士 2 名
 2 級土木施工管理技士 8 名 小型船舶操縦免許 1 級 1 名
 小型船舶操縦免許 2 級 2 名 甲種 5 類消防設備士 1 名
 危険物取扱者 丙種 1 名 (令和 6 年 4 月現在)



昭和21年 創業

36年 合資会社丸山製作所設立、会社組織とする。
 43年 住宅・都市整備公団の指定工場となる。
 44年 建設業の許可を受ける。
 45年 第2工場建築製造を開始する。
 50年 本社・工場の新家屋を建築する。
 雇用促進事業団の指定工場となる。
 東京都住宅局の指定工場となる。
 51年 株式会社丸山製作所を設立、合資会社丸山製作所の業務を継承する。
 57年 江東東税務署より優良申告法人の表敬を受ける。
 58年 白井工場建築製造を開始する。
 61年 資本金3,000万円に増資する。
 62年 江東東税務署より優良申告法人の表敬を受ける。
 平成 3年 白井工場倉庫を建築する。
 4年 江東東税務署より優良申告法人の表敬を受ける。
 8年 代表取締役 丸山明が、公園施設の事業振興への貢献により、建設大臣表彰を受ける。
 12年 ISO9001認証取得 (JAB R013-JET-0361)
 13年 本社を江東区亀戸7丁目5番1号に移転。
 15年 ISO9001:2000認証取得。
 代表取締役に丸山智正 就任。
 16年 第20回都市公園コンクールにて、日本公園緑地協会会長賞を受賞 (施設・材料・工法部門でコンビネーション遊具の設計・施工)。
 17年 江東都税事務所より感謝状を受ける。
 20年 東京消防庁より感謝状を受ける。
 23年 江東区長より震災復旧協力の感謝状を受ける。
 24年 東京都知事より、第29回全国都市緑化フェア TOKYO開催協力の感謝状を受ける。
 27年 江東区より江東区のモノづくり企業として 江東ブランドの認定を受ける。
 令和 3年 代表取締役 丸山智正が、公園施設業の発展への貢献により、国土交通大臣表彰を受ける。
 東京消防庁より感謝状を受ける。
 4年 江東東税務署より感謝状を受ける。
 5年 株式会社丸山製作所一級建築士事務所を開所する。





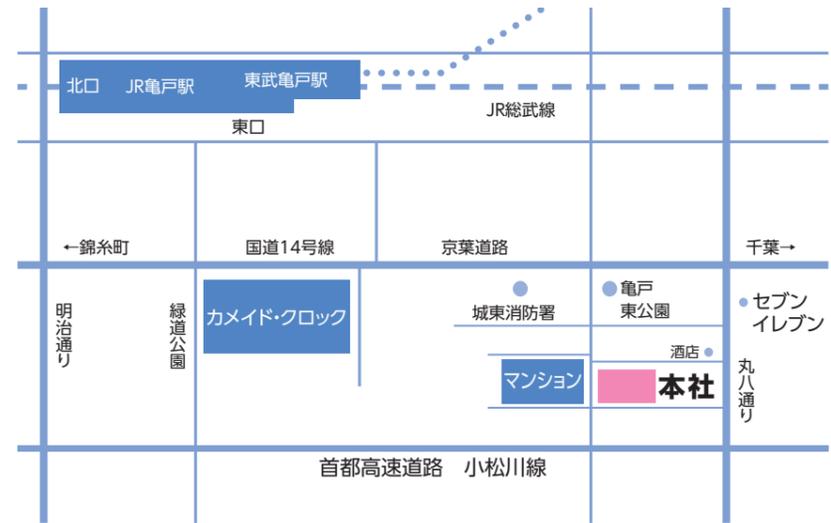
マルヤマは、わからないことや困ったことがあれば、近くの同僚や上司へ気軽に相談ができる雰囲気を目指しています。大規模なプロジェクトや難題に直面した時は、対応チームを立ち上げ、チームリーダーのもと、ワンチームとなって目標を達成します



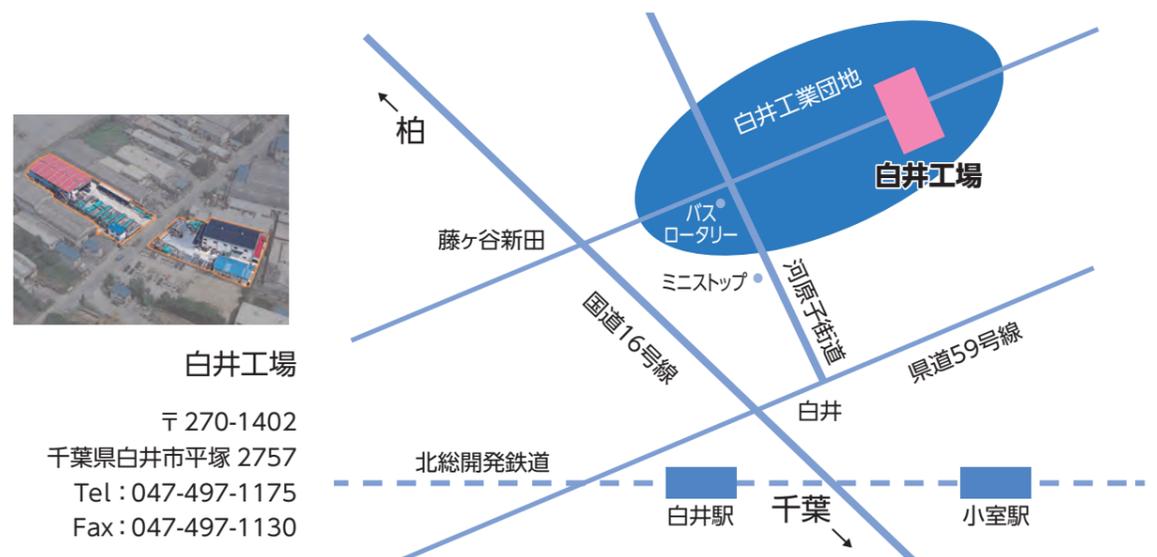
遊具の点検修繕ワークショップを行うなど、社会貢献活動にも力を入れています



会社の業績や目標を共有するため、全社員が参加する総会や忘年会を定期的に行い、社内コミュニケーションの促進、モチベーションアップを図っています。また、社内の有志が自発的に集まり、各種イベントやゴルフなどを楽しんでいます。本社1階にはゴルフレンジがあり自由に利用できます。初心者にはコーチを招いての練習会の企画もあります



本社
〒136-0071
東京都江東区亀戸7-5-1
Tel : 03-3637-4340
Fax : 03-3683-7553



白井工場
〒270-1402
千葉県白井市平塚 2757
Tel : 047-497-1175
Fax : 047-497-1130